

平成 28 年度
東近江市市民意識調査
調査結果報告書

平成 28 年 12 月



目 次

1	調査の概要	1
(1)	調査の目的	1
(2)	調査対象	1
(3)	調査期間	1
(4)	調査方法	1
(5)	回収状況	1
(6)	調査結果の表示方法	1
2	調査結果	2
(1)	回答者属性	2
(2)	住みごこちや愛着等について	3
(3)	健康や福祉について	9
(4)	環境や暮らしについて	28
(5)	教育関連の取組について	52
(6)	都市整備について	64
(7)	購買状況等について	73
(8)	協働のまちづくりについて	82
(9)	広報等情報について	90
(10)	市役所のサービスに関して	106
3	調査票	109

1 調査の概要

(1) 調査の目的

第2次東近江市総合計画の策定や施策を検討する基礎資料として、調査を実施しました。

(2) 調査対象

平成28年8月1日現在、東近江市在住の満18歳以上の市民から無作為抽出

(3) 調査期間

平成28年8月19日から平成28年9月5日

(4) 調査方法

郵送による配布・回収

(5) 回収状況

調査票の配布数3,042に対して、居所不明として返送されてきた調査票数が17あり、到達した配布数は3,025でした。回収した調査票数1,464に対して、白紙等で無効の調査票数が3あり、有効回収調査票数は1,461、回収率は48.3%でした。

配布			回収			到達配布数に対する回収率
配布数	不到達数	到達配布数	回収調査票数	無効調査票数	有効回収調査票数	
3,042	17	3,025	1,464	3	1,461	48.3%

(6) 調査結果の表示方法

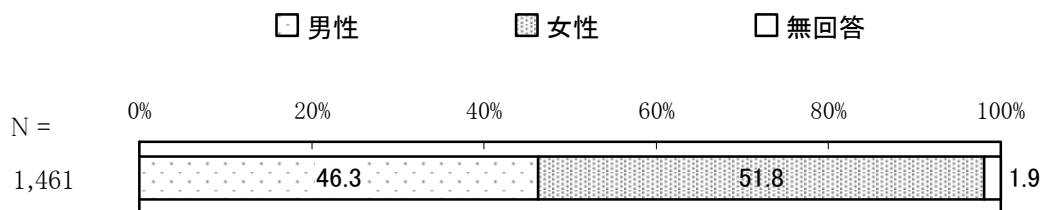
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという表記になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目のデータを交差して、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・分析については、有意差検定により調査結果が有意である項目に対してのみコメントを付しています。

2 調査結果

(1) 回答者属性

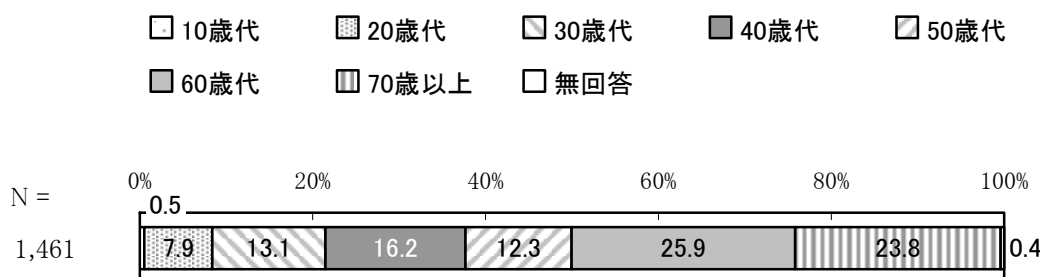
問1 性別《○1つ》

「男性」の割合が46.3%、「女性」の割合が51.8%となっています。



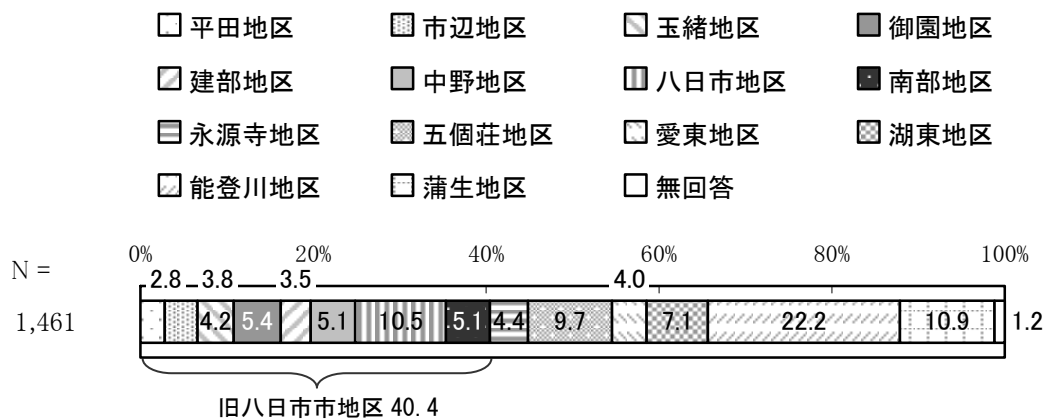
問2 年齢《○1つ》

「60歳代」の割合が25.9%と最も高く、次いで「70歳以上」の割合が23.8%、「40歳代」の割合が16.2%となっています。



問3 居住地区《○1つ》

「能登川地区」の割合が22.2%と最も高く、次いで「蒲生地区」の割合が10.9%、「八日市地区」の割合が10.5%となっています。また、旧八日市市の8地区を合計すると40.4%となっています。



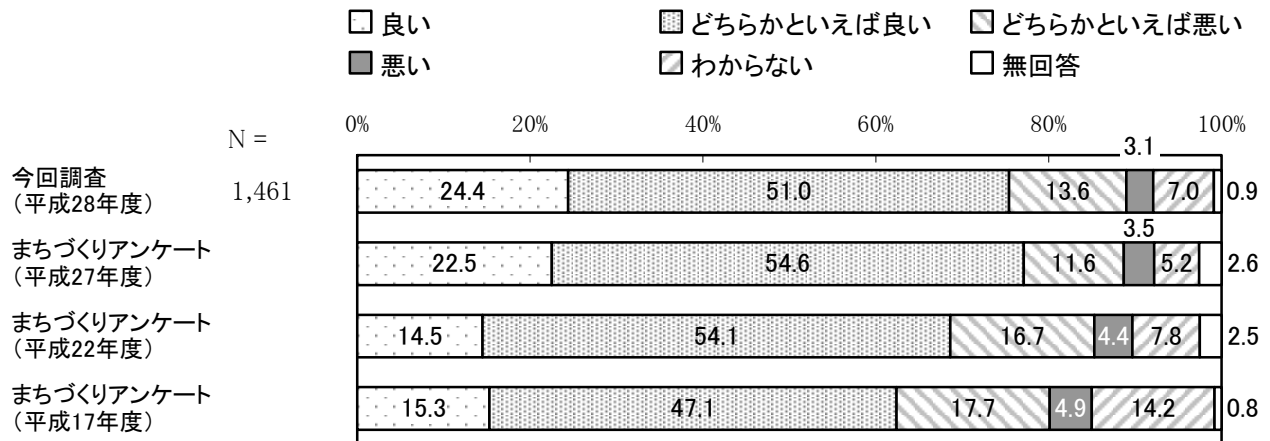
※「わからない」と回答があったものは、記載の住所地により、各地区に割り振っています。

(2) 住みごこちや愛着等について

問4 あなたは、東近江市の住みごこちをどう思いますか。《○1つ》

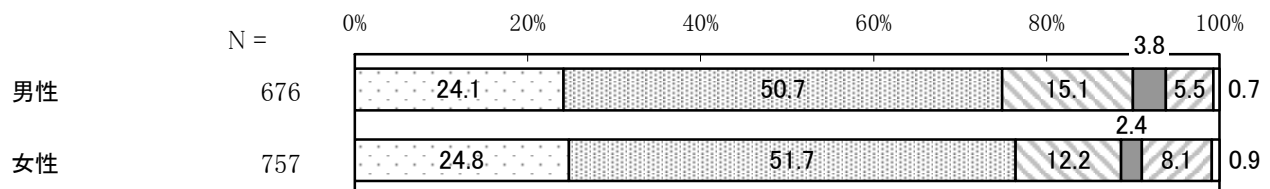
「良い」と「どちらかといえば良い」を合わせた割合が75.4%、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせた割合が16.7%となっています。

過去の調査と比較すると、平成17年度及び平成22年度と比べ、「良い」と「どちらかといえば良い」を合わせた割合が高くなっています。また、平成27年度と比べ、大きな差異はみられません。

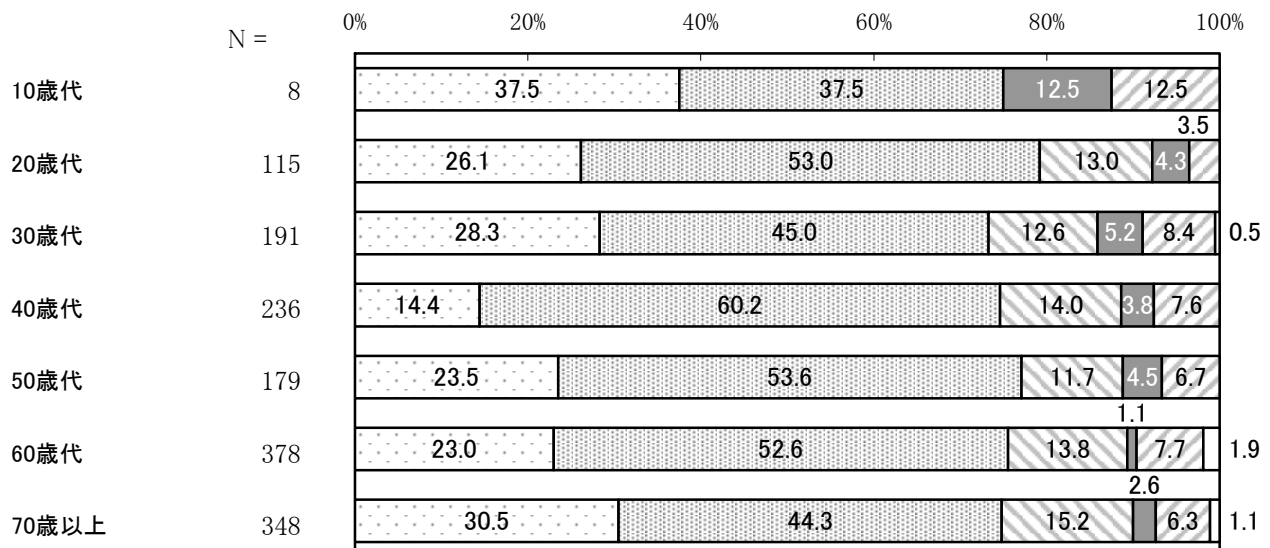


【性別】

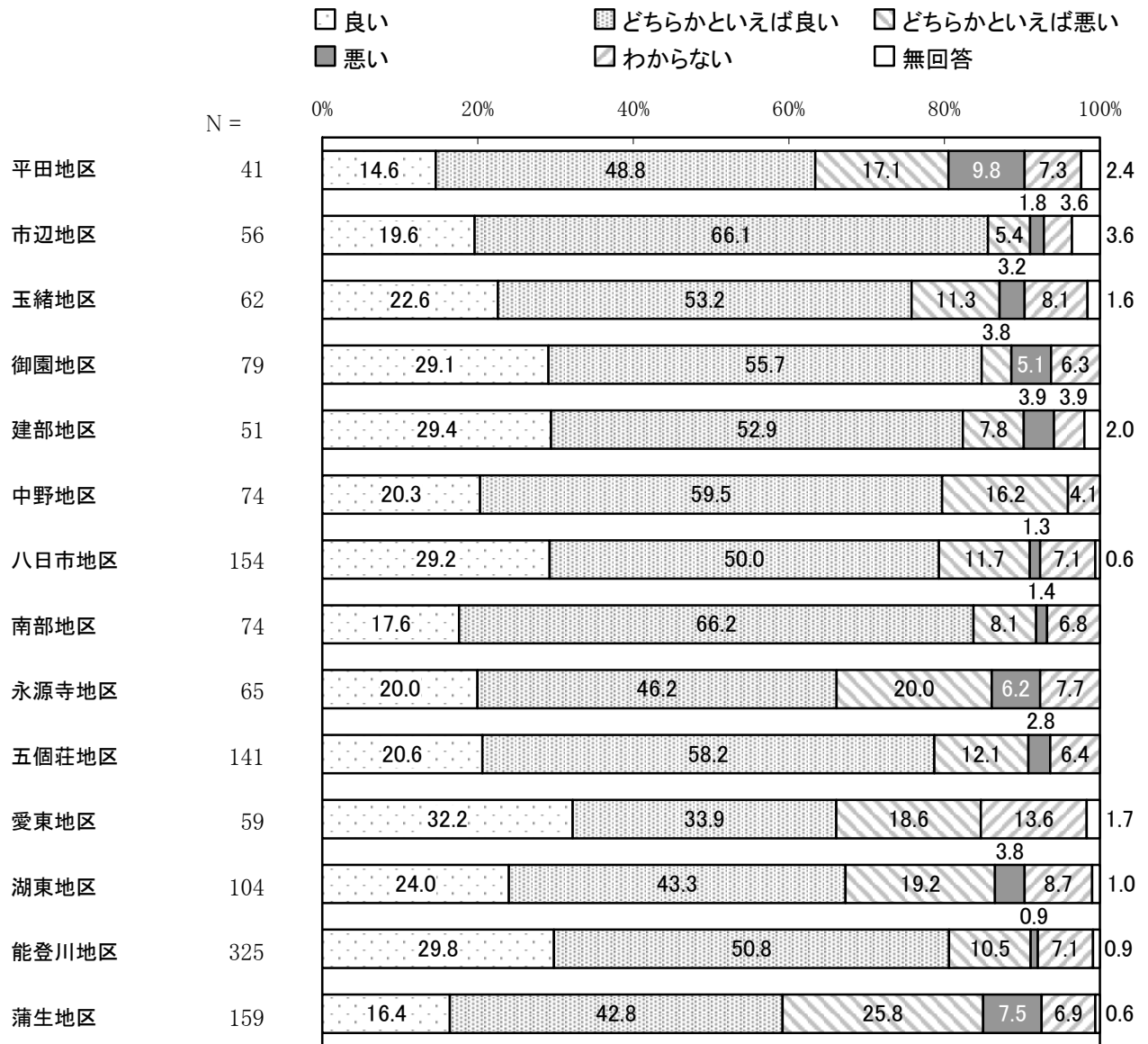
性別でみると、大きな差異はみられません。



【年代別】



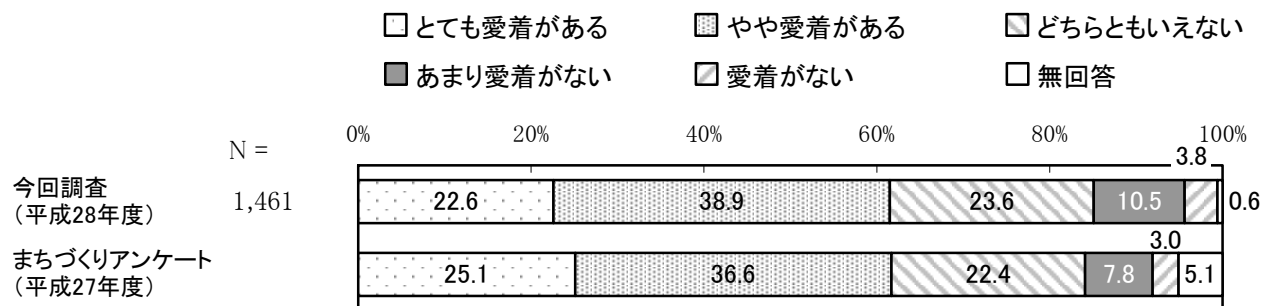
【居住地区別】



問5 あなたは、東近江市に対して愛着がありますか。《○1つ》

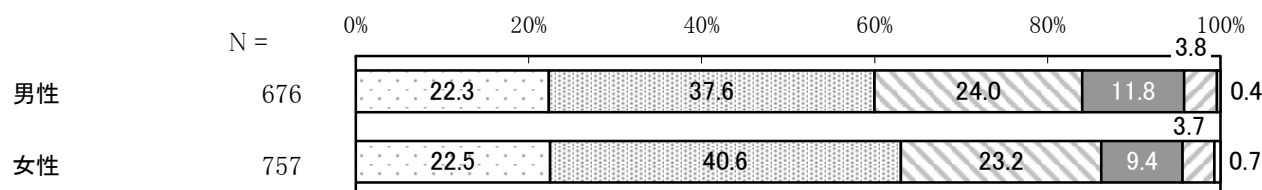
「とても愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた割合が61.5%、「どちらともいえない」の割合が23.6%、「あまり愛着がない」と「愛着がない」を合わせた割合が14.3%となっています。

平成27年度の調査と比較すると、「とても愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた割合は、大きな差異はみられません。

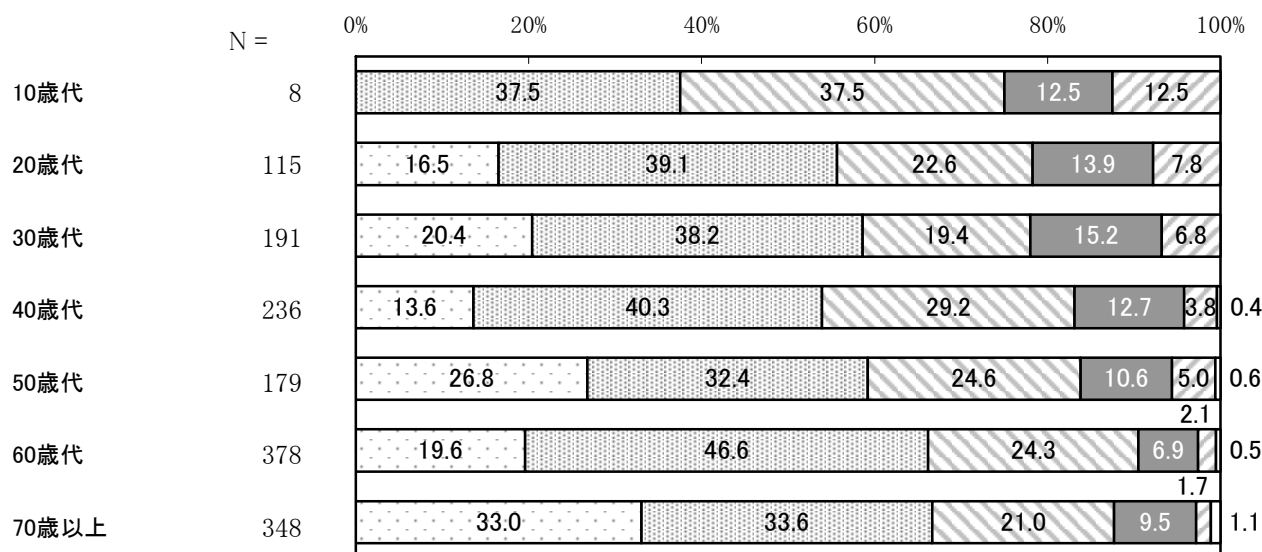


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

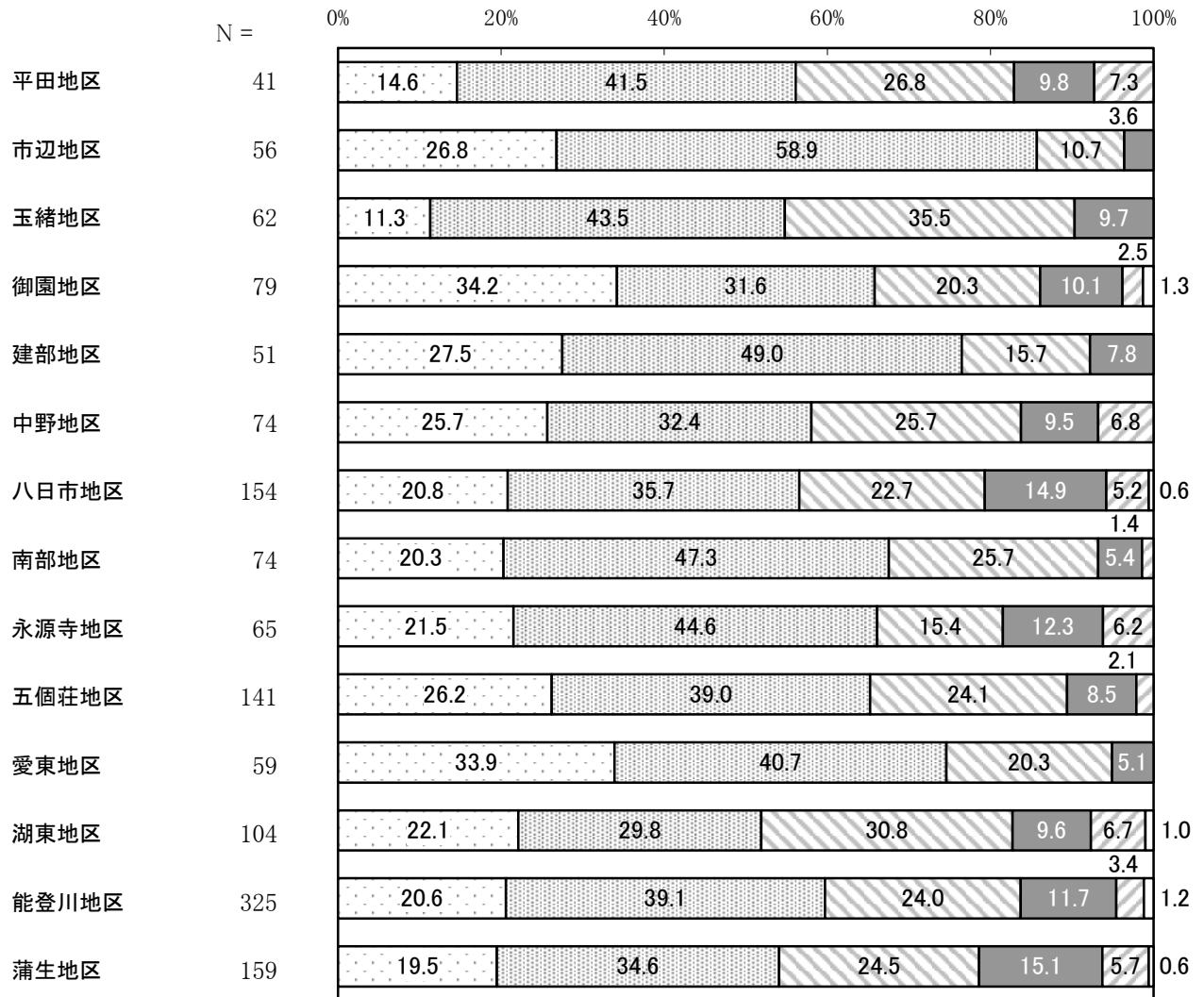


【年代別】



【居住地区別】

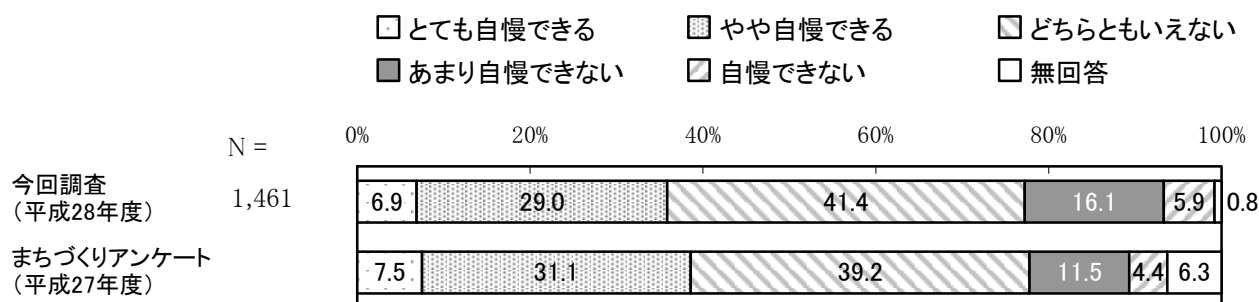
とても愛着がある やや愛着がある どちらともいえない
 あまり愛着がない 愛着がない 無回答



問6 あなたは、東近江市を自慢できますか。《○1つ》

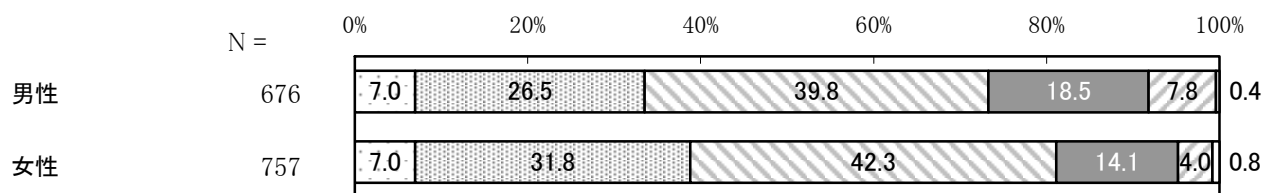
「とても自慢できる」と「やや自慢できる」を合わせた割合が35.9%、「どちらともいえない」の割合が41.4%、「あまり自慢できない」と「自慢できない」を合わせた割合が22.0%となっています。

平成27年度の調査と比較すると、「とても自慢できる」と「やや自慢できる」を合わせた割合は、若干低くなっています。

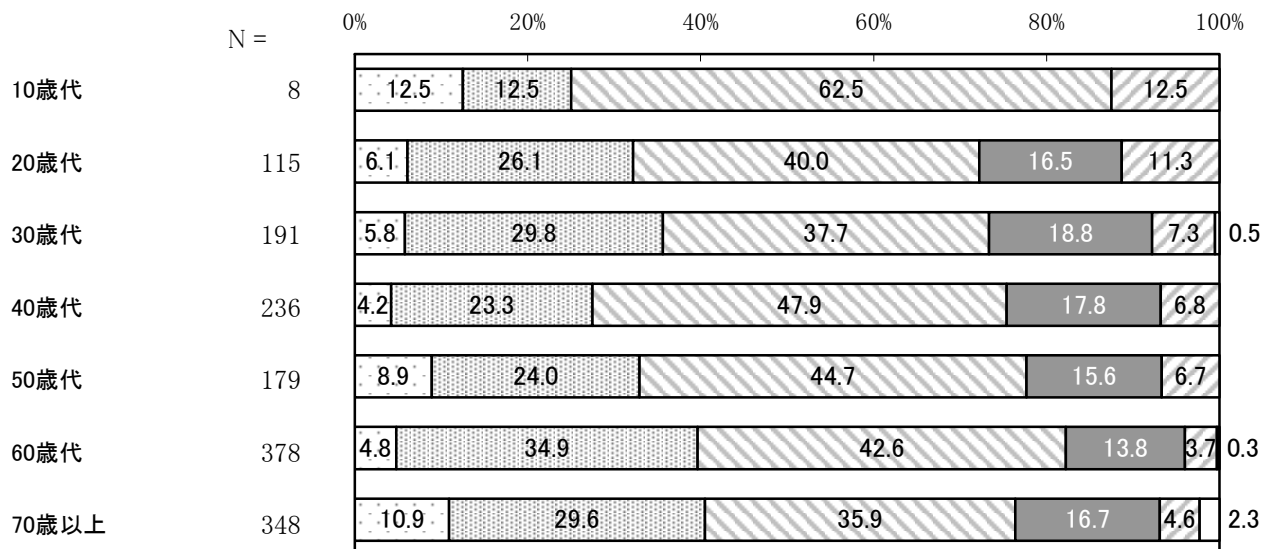


【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「とても自慢できる」と「やや自慢できる」を合わせた割合が高くなっています。

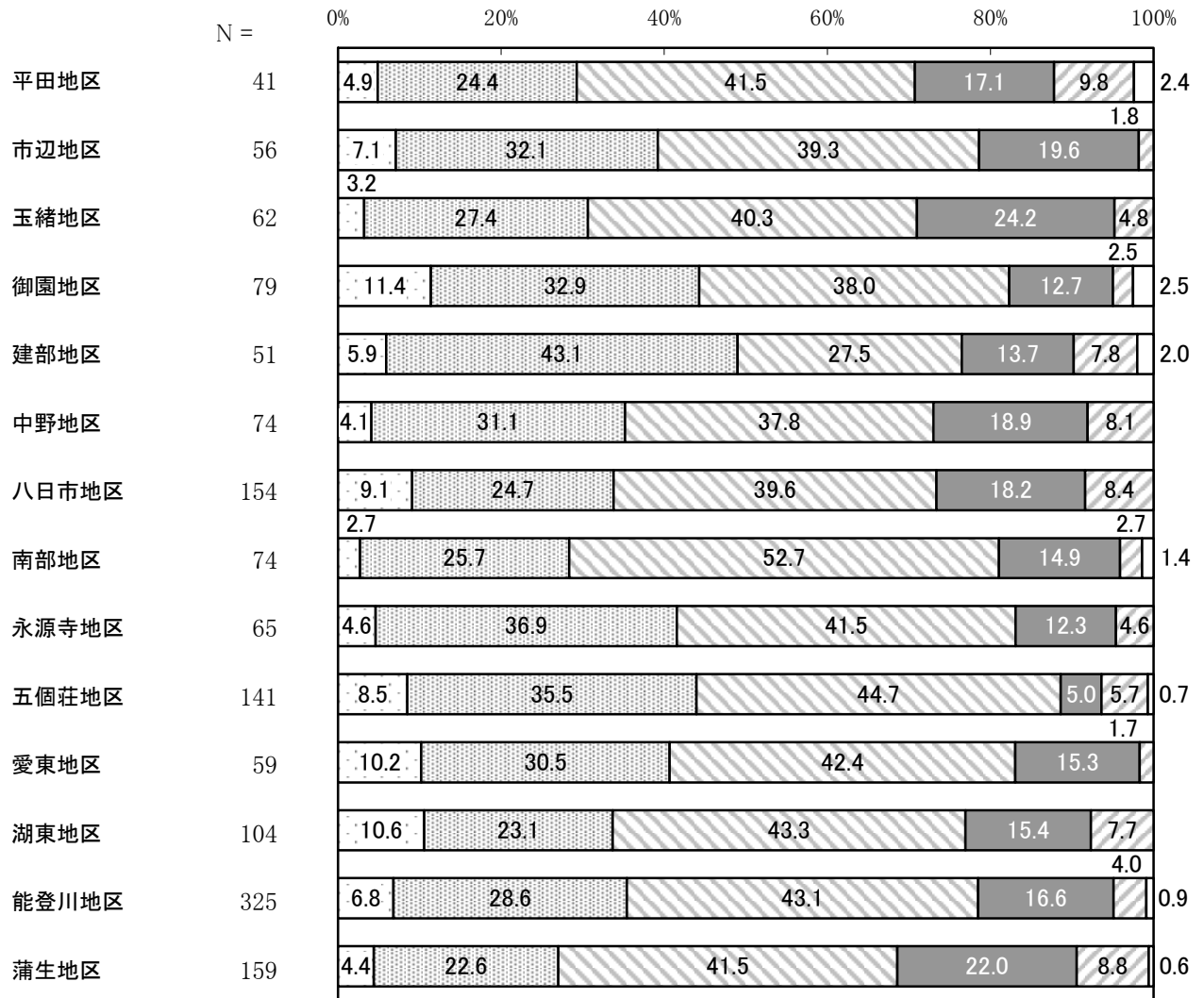


【年代別】



【居住地区別】

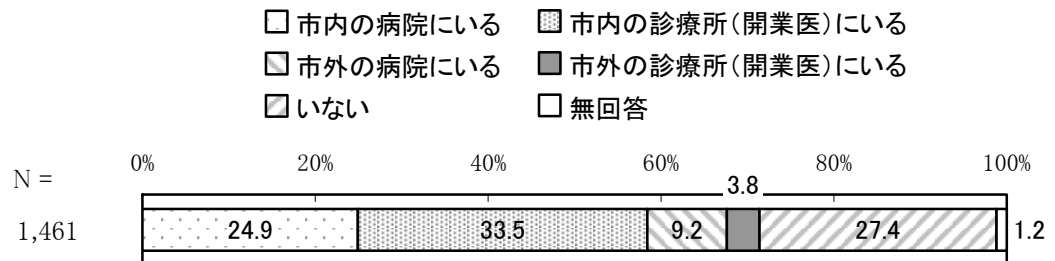
- とても自慢できる ▨ やや自慢できる □ どちらともいえない
- あまり自慢できない ▩ 自慢できない □ 無回答



(3) 健康や福祉について

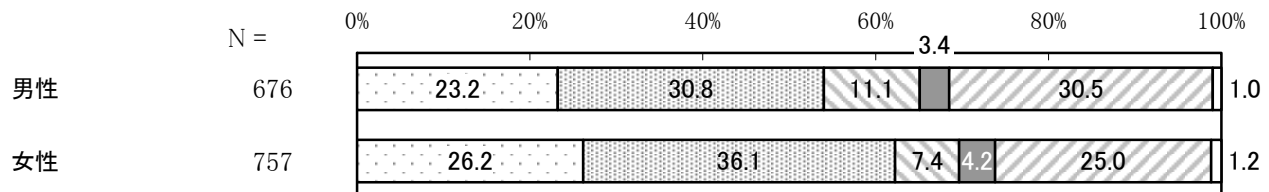
問7 あなたには、日常的な診療や健康の管理をしてくれるお医者さん(かかりつけ医)はいますか。《○1つ》

「市内の診療所(開業医)にいる」の割合が33.5%と最も高く、次いで「いない」の割合が27.4%、「市内の病院にいる」の割合が24.9%となっています。

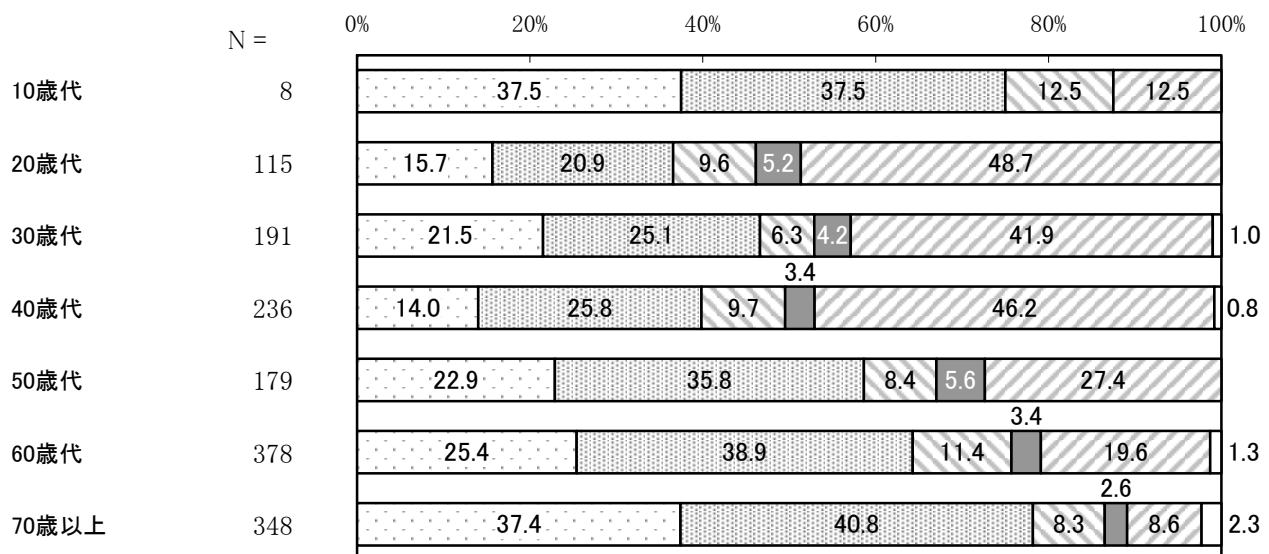


【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「市内の診療所(開業医)にいる」の割合が高くなっています。また、女性に比べ、男性で「いない」の割合が高くなっています。

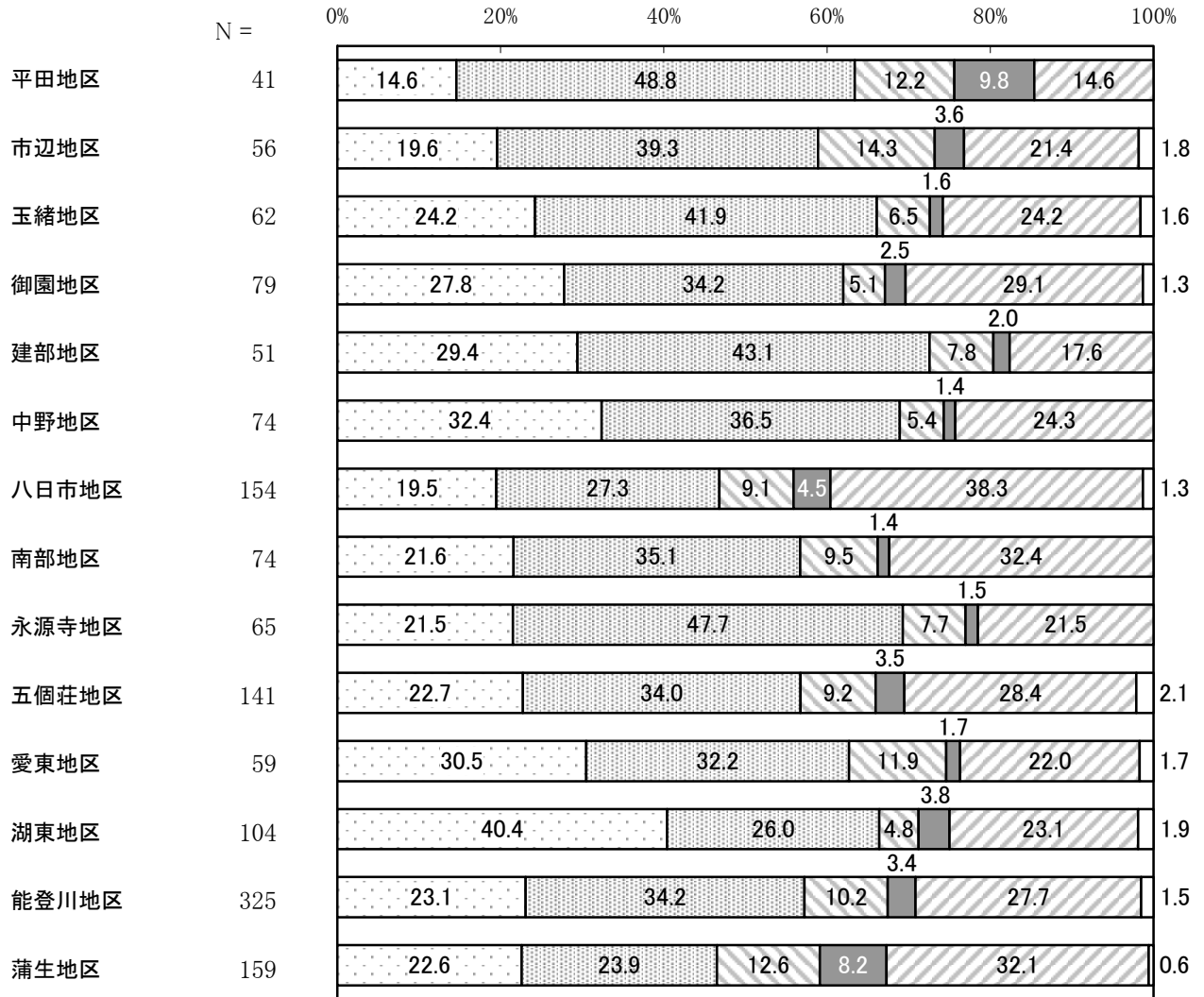


【年代別】



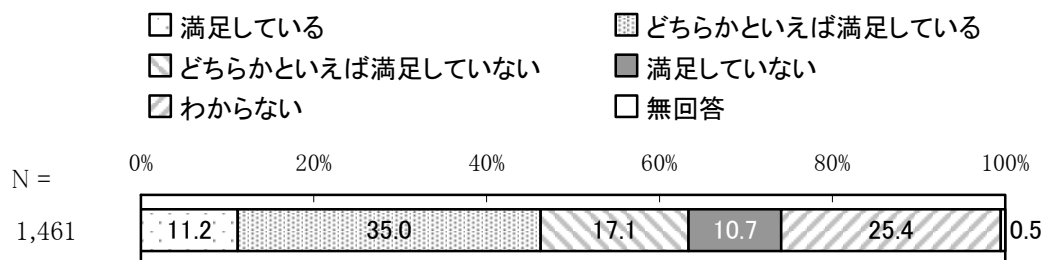
【居住地区別】

- 市内の病院にいる ▨ 市内の診療所(開業医)にいる
- ▩ 市外の病院にいる ■ 市外の診療所(開業医)にいる
- いない □ 無回答



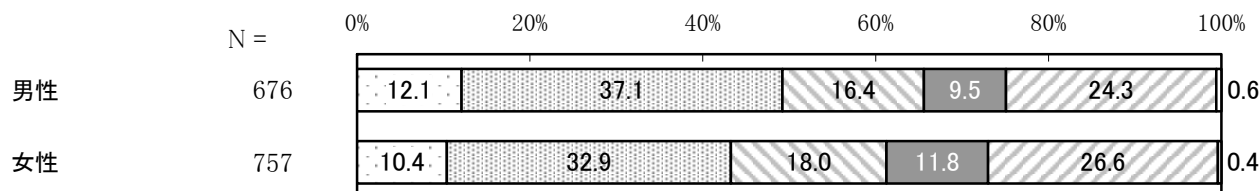
問8 あなたは、病院や救急時の医療体制に満足していますか。《○1つ》

「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた割合が46.2%、「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」を合わせた割合が27.8%となっています。

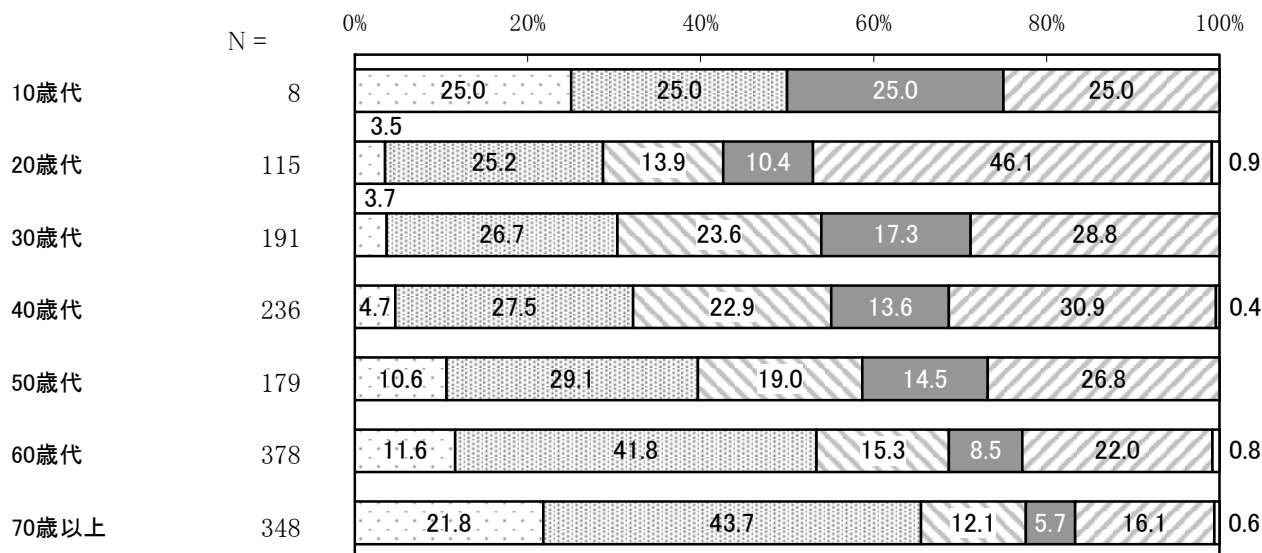


【性別】

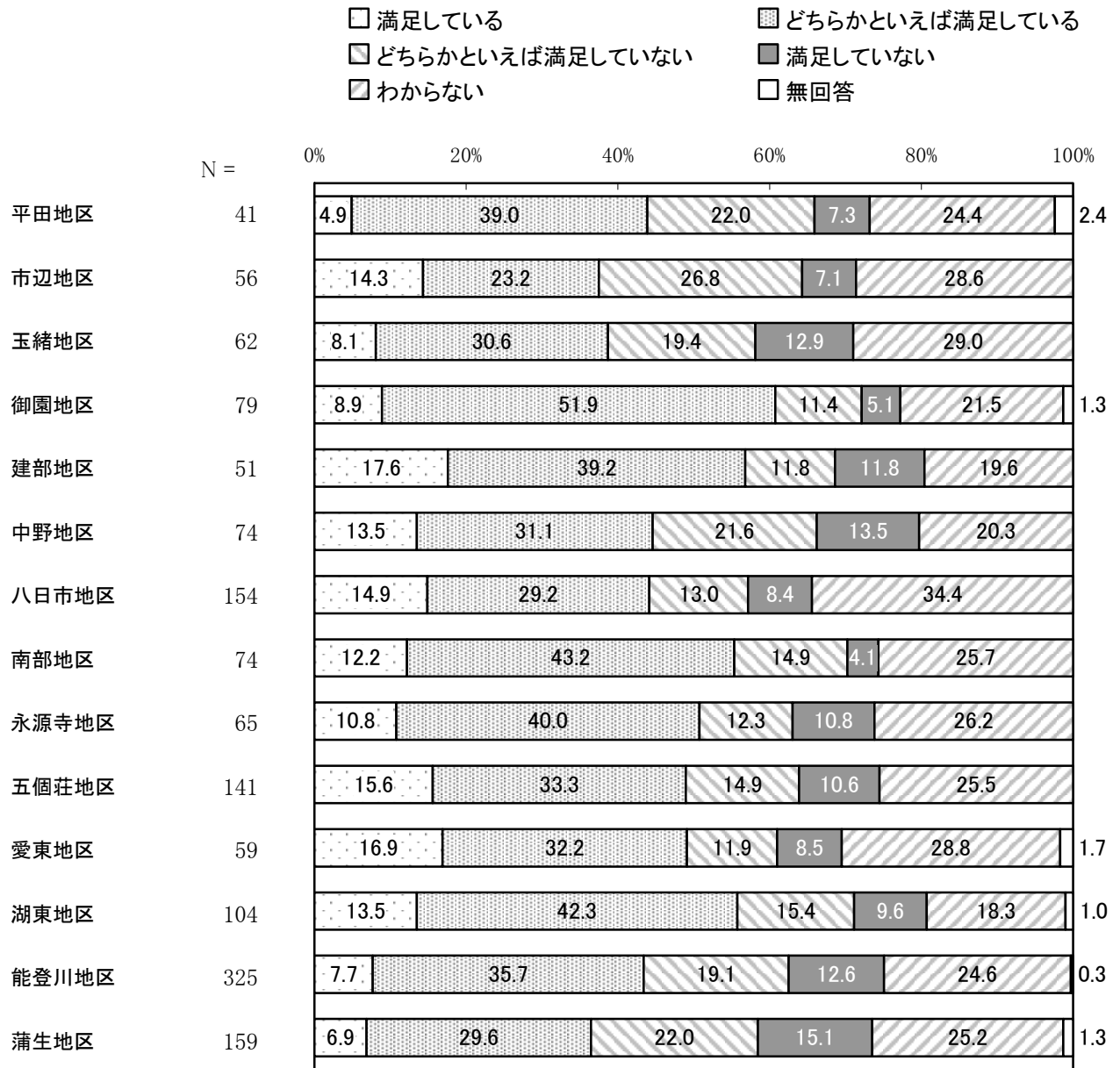
性別でみると、女性に比べ、男性で「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた割合が高くなっています。



【年代別】

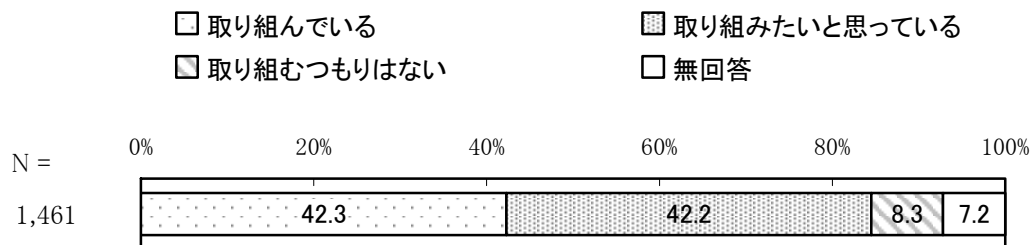


【居住地区別】



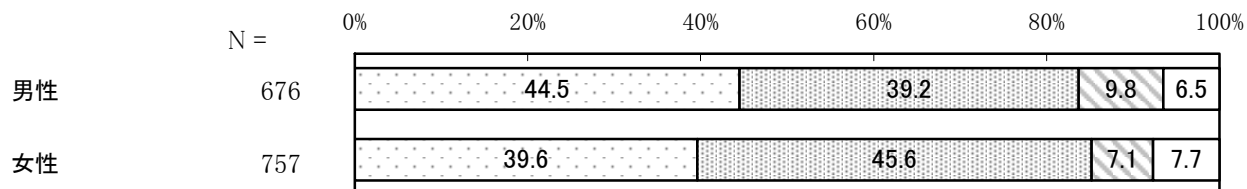
問9 あなたは、自分の健康づくりのために何か取り組んでいますか。《○1つ》

「取り組んでいる」の割合が42.3%と最も高く、次いで「取り組みたいと思っている」の割合が42.2%となっています。

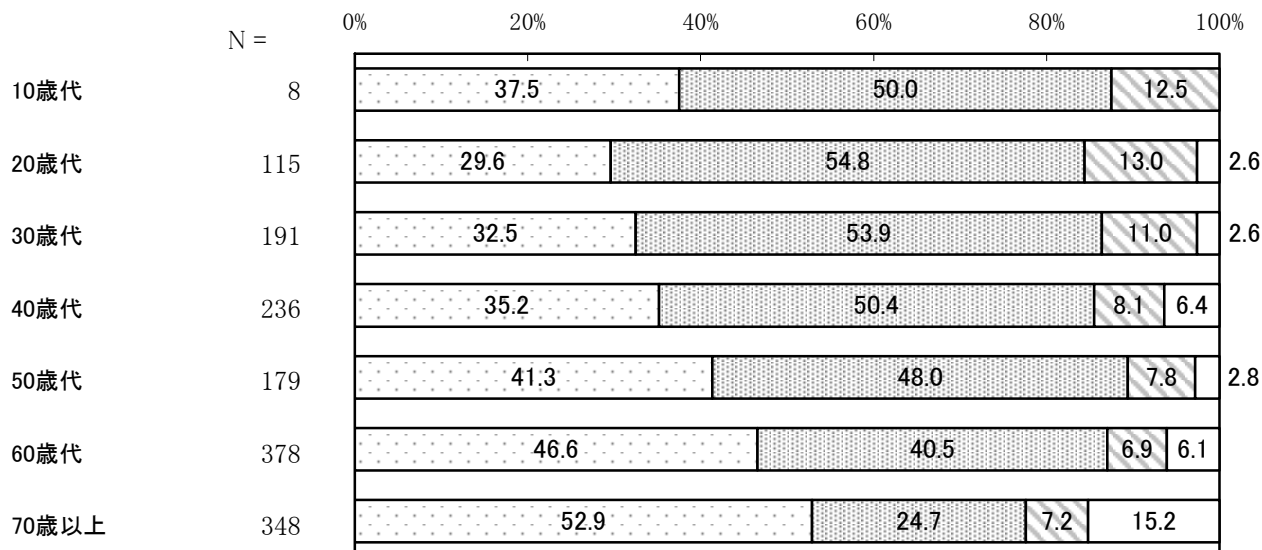


【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「取り組んでいる」の割合が高く、男性に比べ、女性で「取り組みたいと思っている」の割合が高くなっています。

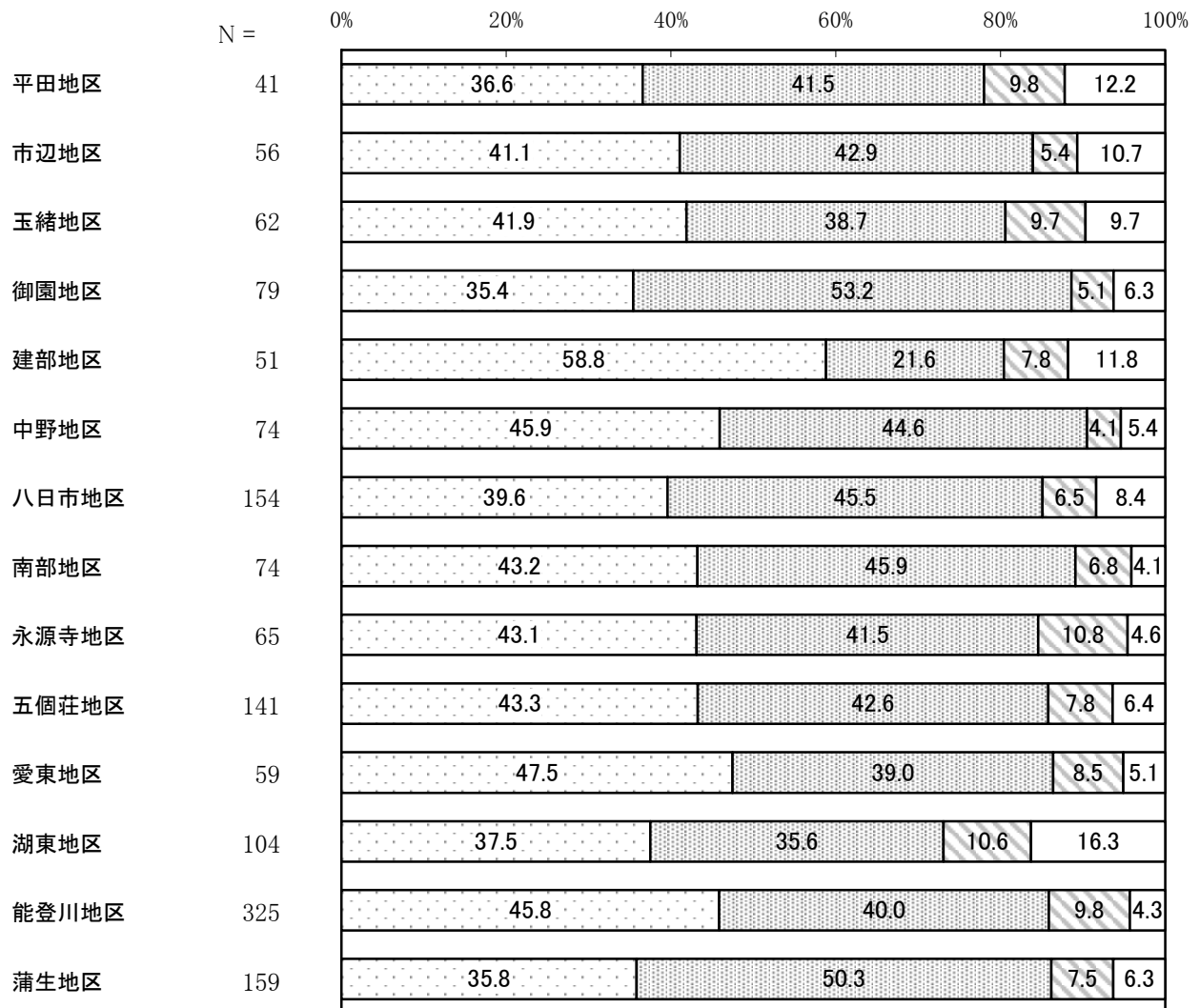


【年代別】



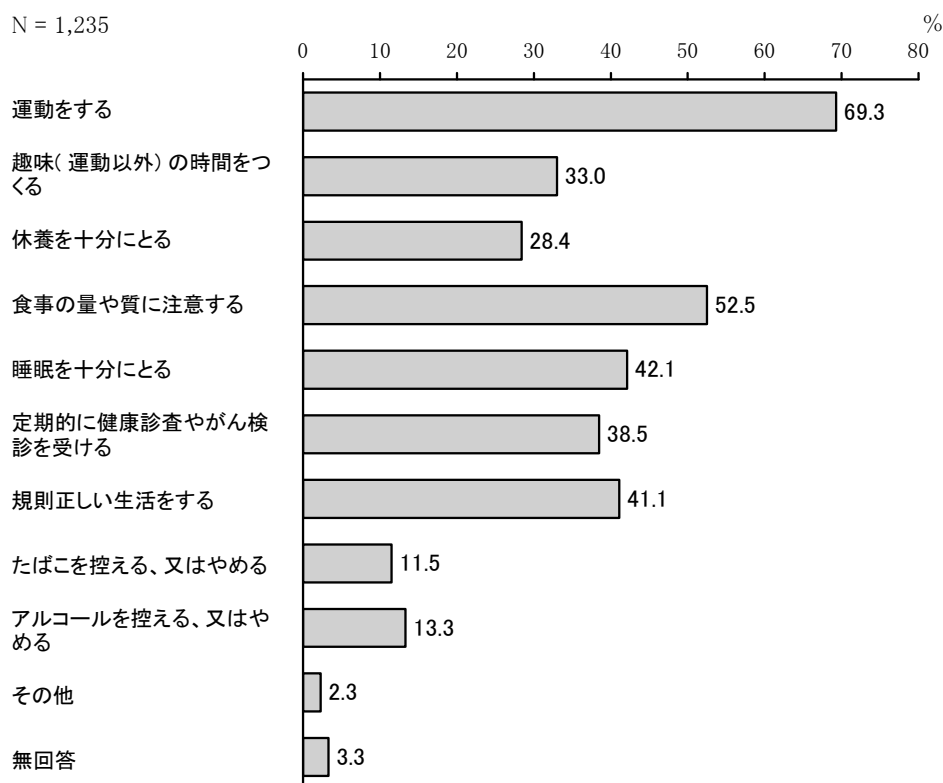
【居住地区別】

- 取り組んでいる
- 取り組みたいと思っている
- 取り組むつもりはない
- 無回答



問9-1 問9で「取り組んでいる」「取り組みたいと思っている」とお答えの方にお聞きします。
 具体的にどのような取組をしていますか、又は取り組みたいと思っていますか。
 《あてはまるものすべてに○》

「運動をする」の割合が69.3%と最も高く、次いで「食事の量や質に注意する」の割合が52.5%、「睡眠を十分にとる」の割合が42.1%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「運動をする」「たばこを控える、又はやめる」「アルコールを控える、又はやめる」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「食事の量や質に注意する」「睡眠を十分にとる」「定期的に健康診査やがん検診を受ける」「規則正しい生活をする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	運動をする	趣味(運動以外)の時間を過ごす	休養を十分にとる	食事の量や質に注意する	睡眠を十分にとる	定期的に健康診査やがん検診を受ける	規則正しい生活をする	たばこを控える、又はやめる	アルコールを控える、又はやめる	その他	無回答
男性	566	73.9	31.3	29.3	49.3	39.2	31.6	33.9	17.7	20.3	1.8	3.5
女性	645	67.0	35.2	27.8	55.8	45.1	44.3	47.8	6.4	7.6	2.3	2.9

【年代別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	運動をする	趣味(運動以外) の時間を つくる	休養を 十分にとる	食事の 量や質に 注意 する	睡眠を 十分にとる	定期的 に健康 診査や がん 検診を 受ける	規則 正しい 生活 をする	たばこ を控 える、 又は やめる	アル コー ルを 控 える、 又は やめる	その他	無 回 答
10歳代	7	42.9	42.9	28.6	57.1	57.1	—	57.1	—	14.3	—	14.3
20歳代	97	75.3	33.0	37.1	48.5	52.6	20.6	46.4	10.3	10.3	—	—
30歳代	165	76.4	28.5	33.9	44.2	43.0	32.7	35.8	11.5	11.5	1.8	3.6
40歳代	202	74.3	23.3	24.3	52.5	40.6	38.6	34.2	15.3	17.3	0.5	4.0
50歳代	160	65.6	30.6	24.4	61.9	45.0	45.6	42.5	11.3	10.6	1.9	2.5
60歳代	329	69.3	38.0	25.2	52.9	38.9	38.9	41.3	11.6	12.5	1.5	4.3
70歳以上	270	63.0	38.5	31.9	53.0	41.1	43.7	46.3	8.9	15.2	5.9	3.0

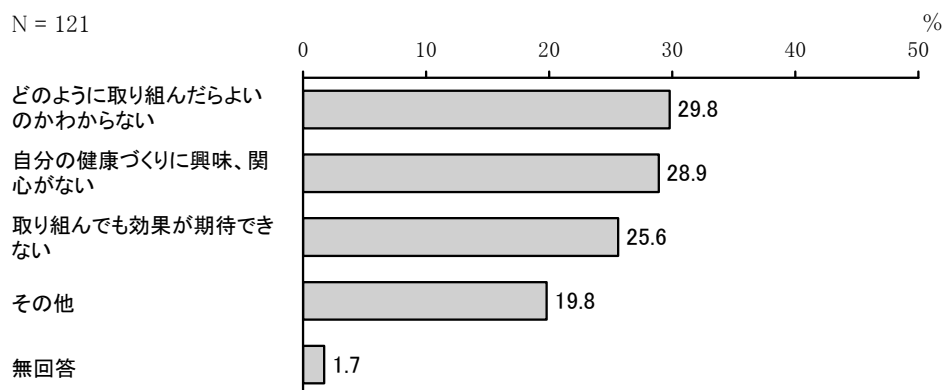
【居住地区別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	運動をする	趣味(運動以外) の時間を つくる	休養を 十分にとる	食事の 量や質に 注 意する	睡眠を 十分にとる	定期的 に健康 診査 やがん 検診を 受け る	規則 正しい 生活 を する	たばこ を控 える、 又は やめる	アル コー ルを 控 える、 又は やめる	その他	無 回 答
平田地区	32	75.0	34.4	25.0	53.1	40.6	31.3	28.1	6.3	9.4	—	9.4
市辺地区	47	66.0	34.0	29.8	57.4	42.6	36.2	36.2	8.5	12.8	—	6.4
玉緒地区	50	74.0	26.0	30.0	70.0	30.0	42.0	48.0	6.0	12.0	—	4.0
御園地区	70	75.7	30.0	22.9	48.6	44.3	38.6	45.7	11.4	7.1	2.9	5.7
建部地区	41	70.7	31.7	24.4	56.1	29.3	39.0	41.5	24.4	17.1	2.4	2.4
中野地区	67	74.6	40.3	28.4	46.3	49.3	44.8	50.7	10.4	10.4	1.5	3.0
八日市地区	131	67.9	32.8	29.0	57.3	45.8	32.1	36.6	8.4	14.5	1.5	3.1
南部地区	66	71.2	30.3	21.2	47.0	36.4	48.5	37.9	12.1	15.2	7.6	3.0
永源寺地区	55	56.4	36.4	36.4	49.1	45.5	34.5	50.9	16.4	18.2	5.5	1.8
五個荘地区	121	66.9	30.6	27.3	43.0	36.4	35.5	38.0	12.4	12.4	1.7	4.1
愛東地区	51	64.7	35.3	31.4	52.9	51.0	47.1	41.2	17.6	17.6	5.9	—
湖東地区	76	69.7	27.6	27.6	60.5	34.2	40.8	39.5	7.9	15.8	1.3	—
能登川地区	279	73.8	35.5	31.2	53.4	47.7	36.9	45.5	12.5	12.2	1.8	3.9
蒲生地区	137	63.5	32.8	27.7	51.8	40.1	40.1	34.3	10.2	14.6	1.5	1.5

問9-2 問9で「取り組むつもりはない」とお答えの方にお聞きします。
その理由はどのようなことですか。《あてはまるものすべてに○》

「どのように取り組んだらよいのかわからない」の割合が29.8%と最も高く、次いで「自分の健康づくりに興味、関心がない」の割合が28.9%、「取り組んでも効果が期待できない」の割合が25.6%となっています。



【性別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	どのように取り組んだらよいのかわからない	自分の健康づくりに興味、関心がない	取り組んでも効果が期待できない	その他	無回答
男性	66	25.8	34.8	16.7	22.7	1.5
女性	54	33.3	22.2	37.0	16.7	1.9

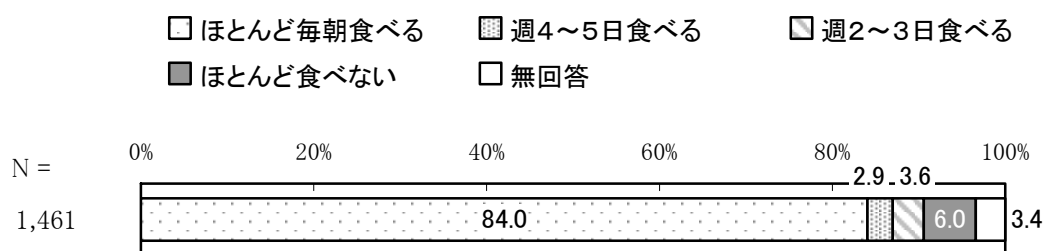
【年代別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	どのように取り組んだらよいのかわからない	自分の健康づくりに興味、関心がない	取り組んでも効果が期待できない	その他	無回答
10歳代	1	—	—	100.0	—	—
20歳代	15	40.0	53.3	6.7	6.7	—
30歳代	21	33.3	47.6	4.8	14.3	—
40歳代	19	21.1	26.3	36.8	15.8	5.3
50歳代	14	28.6	21.4	42.9	7.1	—
60歳代	26	34.6	26.9	23.1	30.8	3.8
70歳以上	25	24.0	8.0	36.0	32.0	—

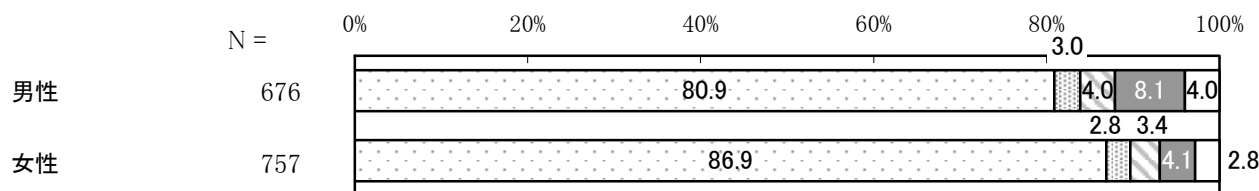
問10 あなたは、朝食を食べていますか。《○1つ》

「ほとんど毎朝食べる」の割合が84.0%と最も高くなっています。

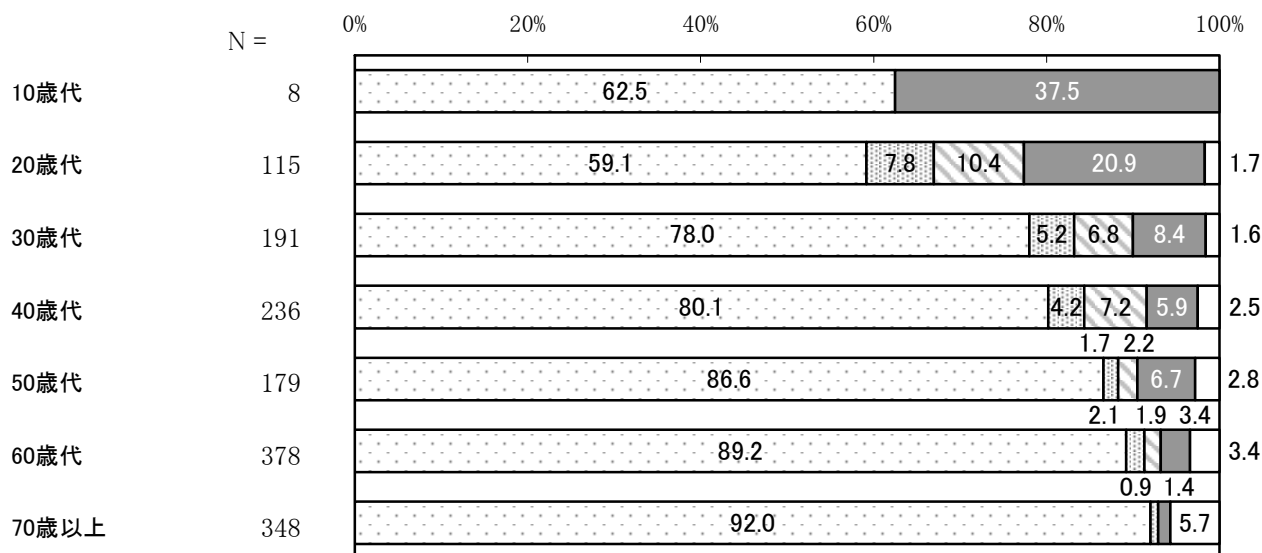


【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「ほとんど毎朝食べる」の割合が高くなっています。

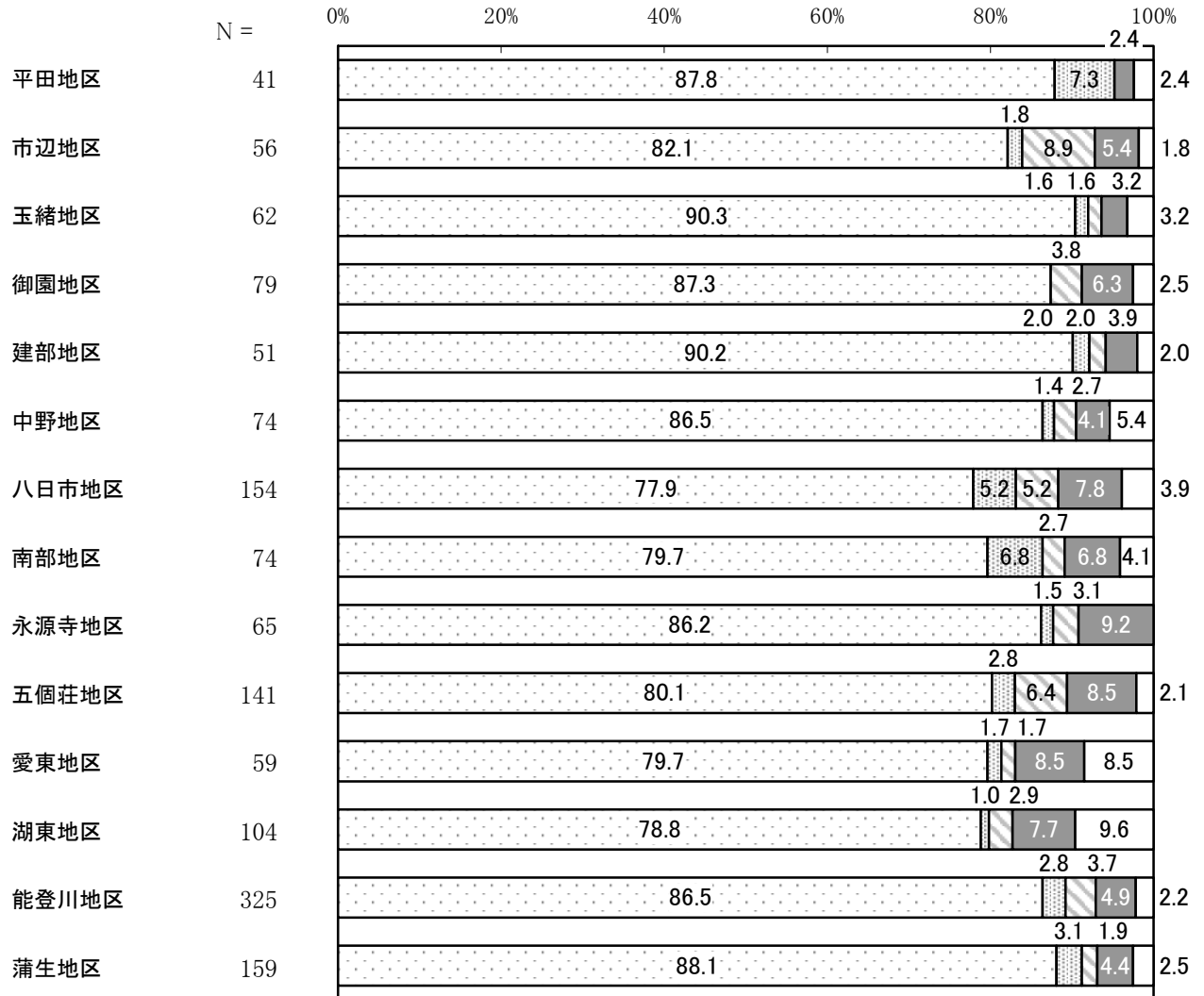


【年代別】



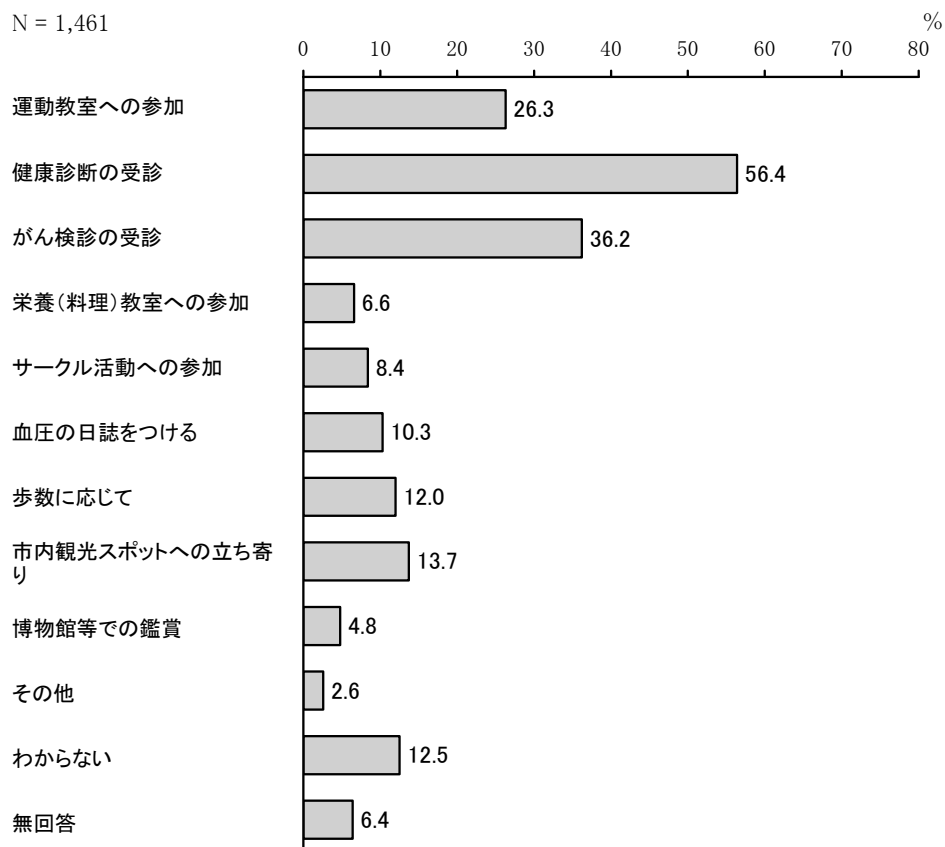
【居住地区別】

ほとんど毎朝食べる 週4～5日食べる 週2～3日食べる
 ほとんど食べない 無回答



問11 健康増進のため、運動をしたり、健康診断を受けたりすることでポイントを受け取り、ポイントを健康グッズや商品券等に交換する事業が全国で展開されています。あなたは、どのような取組をポイント化する対象としたらよいと思いますか。《○3つまで》

「健康診断の受診」の割合が56.4%と最も高く、次いで「がん検診の受診」の割合が36.2%、「運動教室への参加」の割合が26.3%となっています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「がん検診の受診」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	運動教室への参加	健康診断の受診	がん検診の受診	栄養(料理)教室への参加	サークル活動への参加	血圧の日記をつける	歩数に応じて	市内観光スポットへの立ち寄り	博物館等での鑑賞	その他	わからない	無回答
男性	676	24.7	54.0	30.6	4.0	8.4	12.6	12.9	14.2	6.2	3.0	14.6	5.9
女性	757	28.1	58.5	42.0	9.0	8.3	7.8	11.2	13.7	3.7	2.1	10.3	6.9

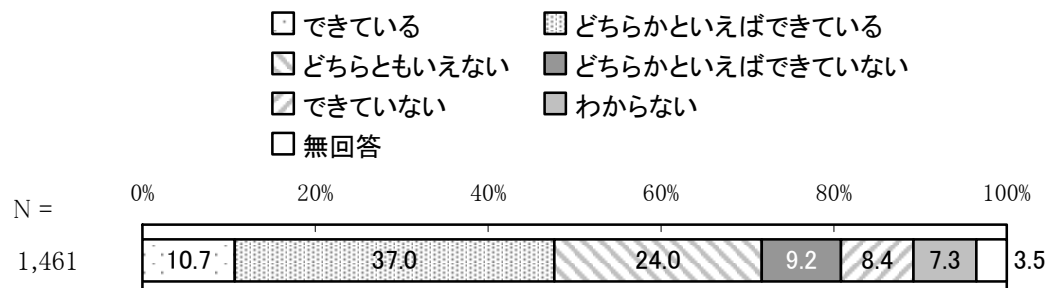
【年代別】

単位：％

区分	有効回答数(件)	運動教室への参加	健康診断の受診	がん検診の受診	栄養(料理)教室への参加	サークル活動への参加	血圧の日記をつける	歩数に応じて	市内観光スポットへの立ち寄り	博物館等での鑑賞	その他	わからない	無回答
10歳代	8	25.0	50.0	—	12.5	25.0	—	12.5	25.0	—	—	50.0	—
20歳代	115	23.5	61.7	47.0	12.2	4.3	1.7	11.3	22.6	11.3	0.9	9.6	2.6
30歳代	191	26.7	61.3	46.6	5.2	9.4	2.1	10.5	23.6	4.2	1.6	9.4	2.6
40歳代	236	29.2	59.3	45.8	5.1	5.5	3.4	11.0	13.1	6.4	3.8	11.9	4.2
50歳代	179	26.3	52.5	39.7	8.9	9.5	15.1	13.4	13.4	5.0	3.4	10.1	2.8
60歳代	378	31.5	56.6	32.5	5.6	8.7	12.2	13.0	10.6	2.9	1.9	15.1	5.3
70歳以上	348	19.3	52.0	23.6	6.0	9.8	17.5	12.1	9.2	4.0	3.4	13.2	14.1

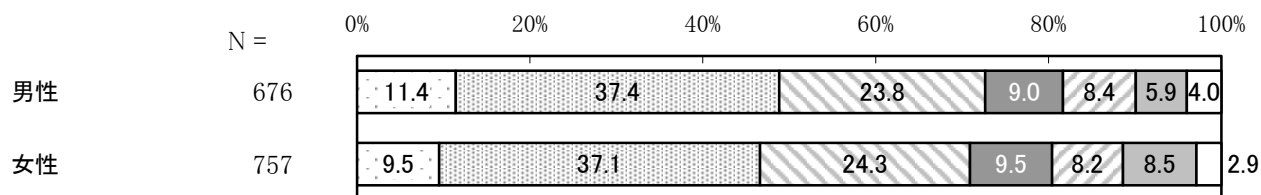
問12 あなたの身近な地域で住民同士の助け合いができていますか。
《○1つ》

「できている」と「どちらかといえばできている」を合わせた割合が47.7%、「どちらかといえばできていない」と「できていない」を合わせた割合が17.6%となっています。

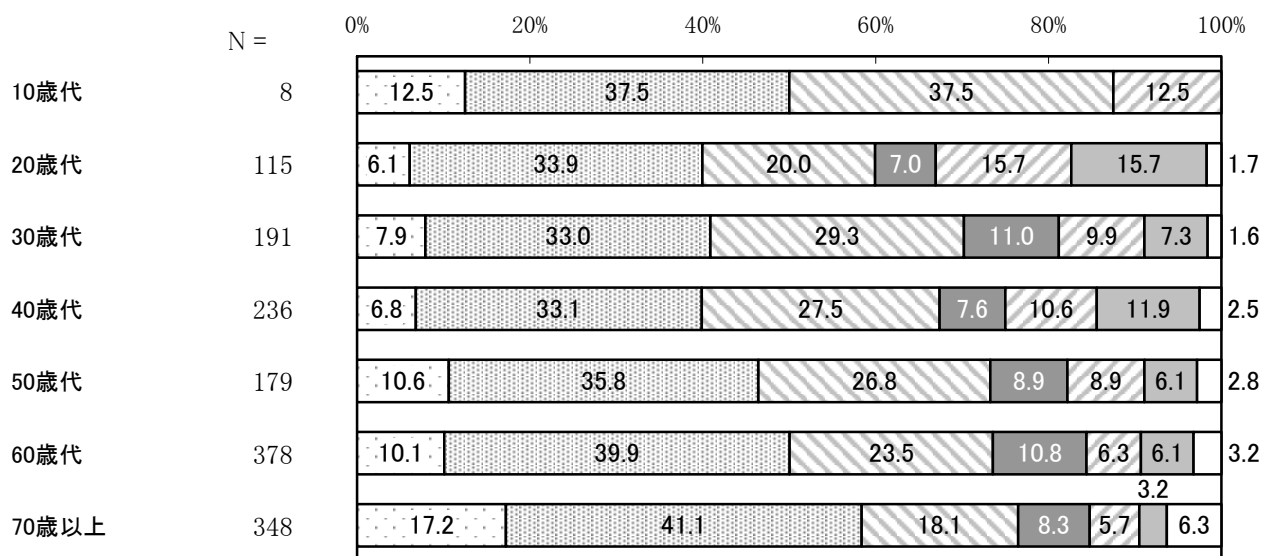


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

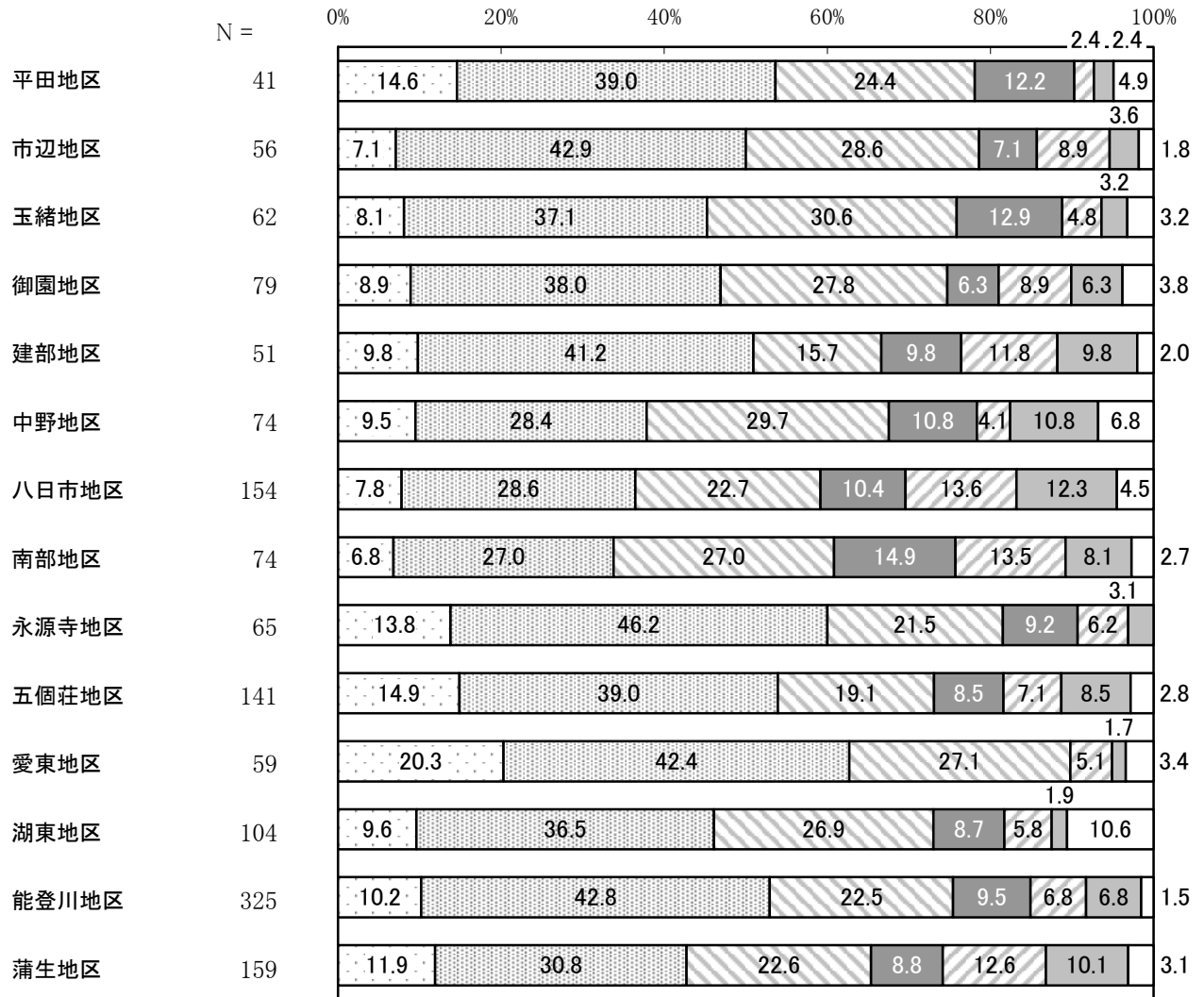


【年代別】



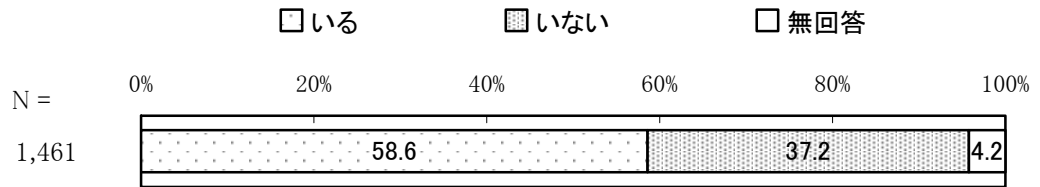
【居住地区別】

- できている
- ▨ どちらかといえばできている
- ▩ どちらともいえない
- どちらかといえばできていない
- ▧ できていない
- わからない
- 無回答



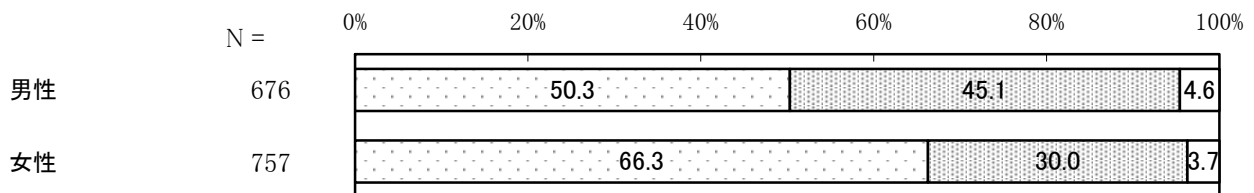
問 13 あなたは、身近な地域で日ごろの心配ごとや悩みを話したり相談したりする人がいますか。《○1つ》

「いる」の割合が 58.6%、「いない」の割合が 37.2%となっています。

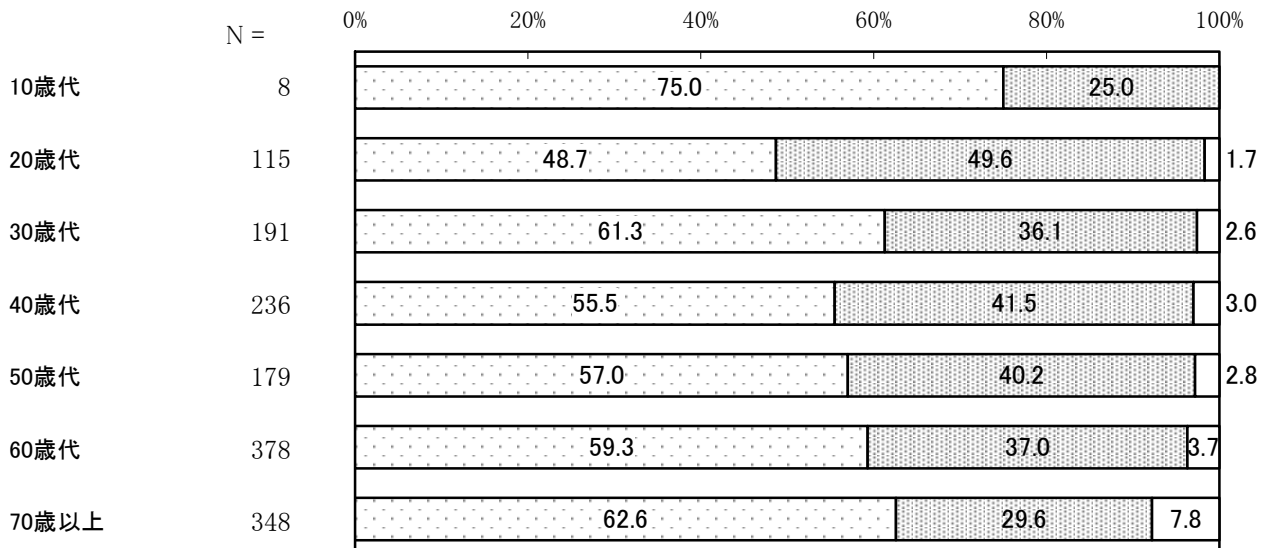


【性別】

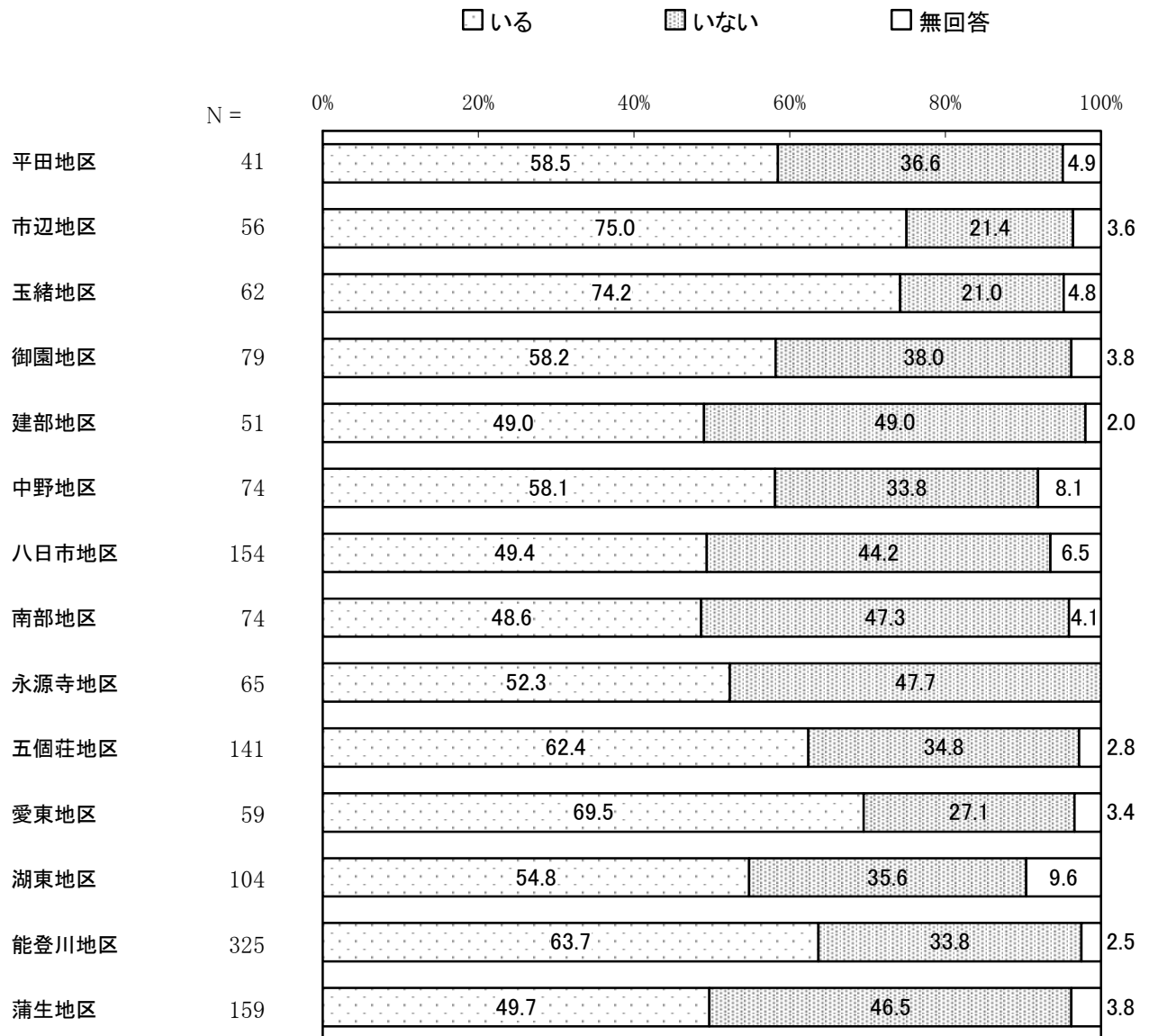
性別でみると、男性に比べ、女性で「いる」の割合が高くなっています。



【年代別】

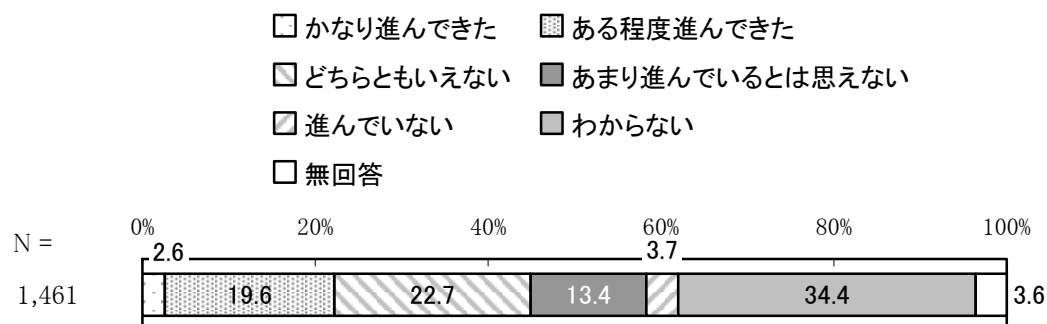


【居住地区別】



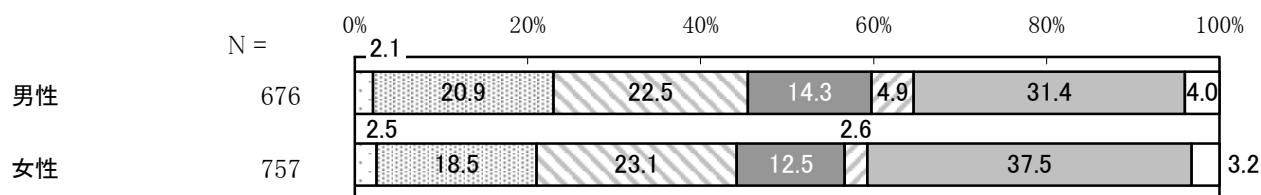
問 14 あなたは、東近江市民の障害者に対する理解は進んできたと思いますか。
《○1つ》

「かなり進んできた」と「ある程度進んできた」を合わせた割合が 22.2%、「あまり進んでいるとは思えない」と「進んでいない」を合わせた割合が 17.1%となっています。また、「わからない」の割合は 34.4%となっています。

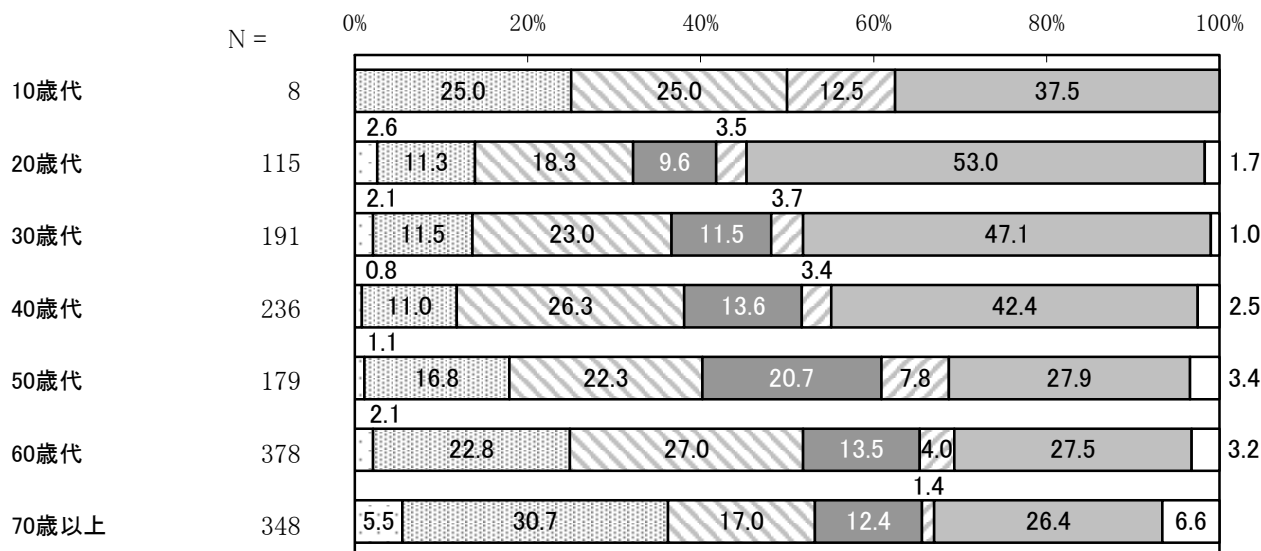


【性別】

性別で見ると、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

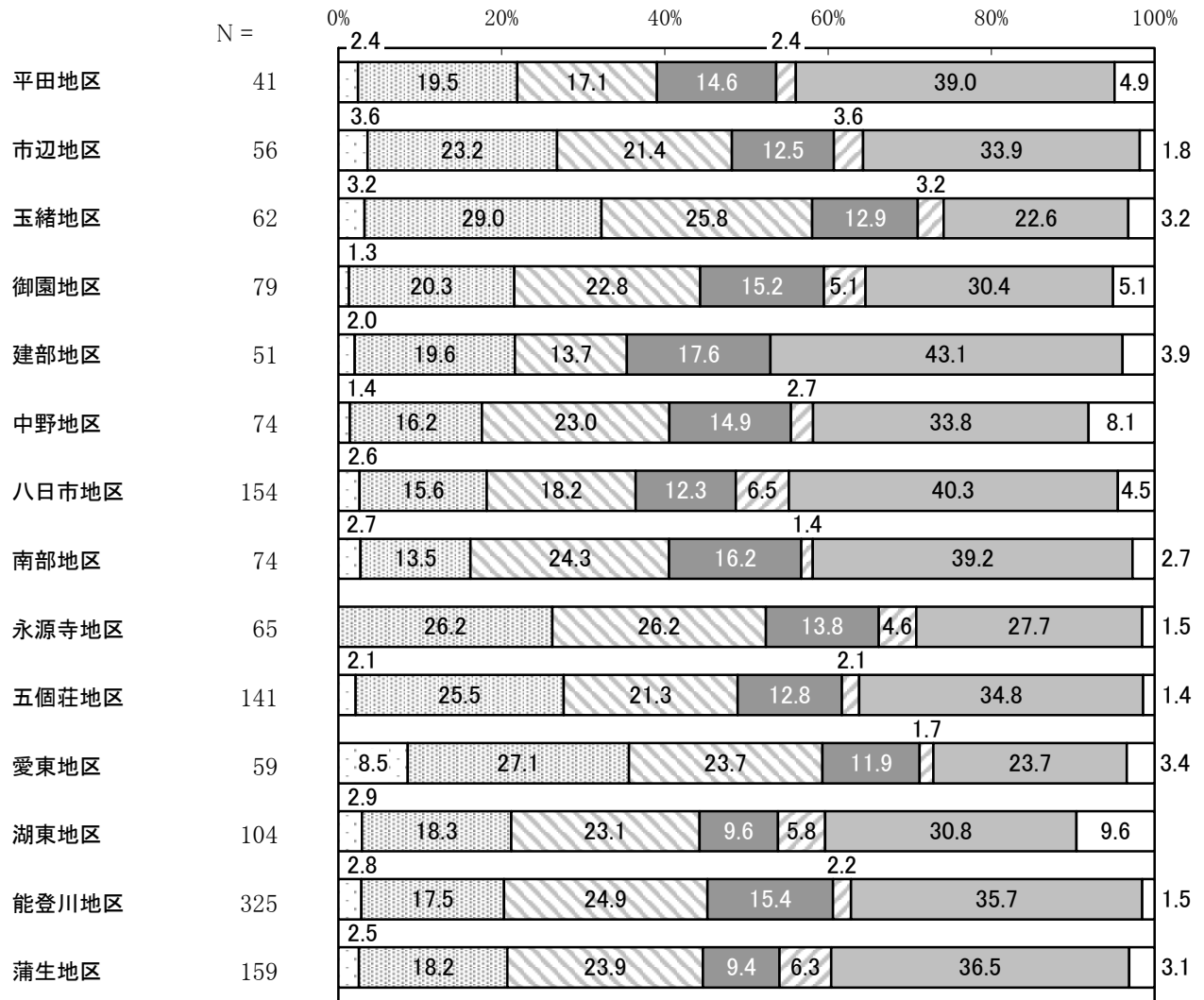


【年代別】



【居住地区別】

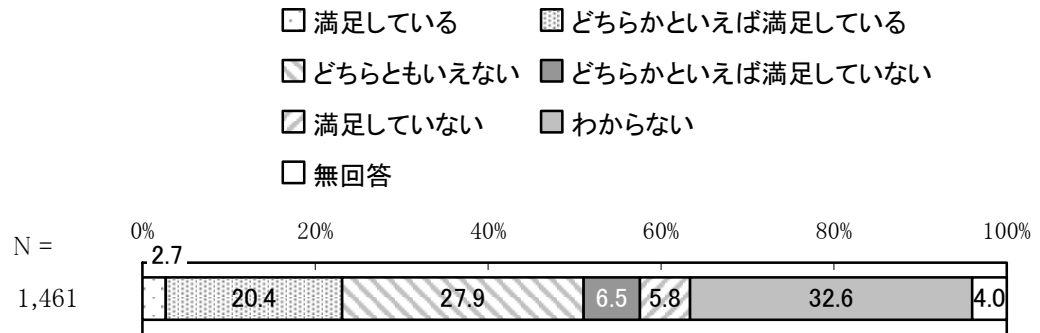
- かなり進んできた
- ある程度進んできた
- どちらともいえない
- あまり進んでいるとは思えない
- 進んでいない
- わからない
- 無回答



(4) 環境や暮らしについて

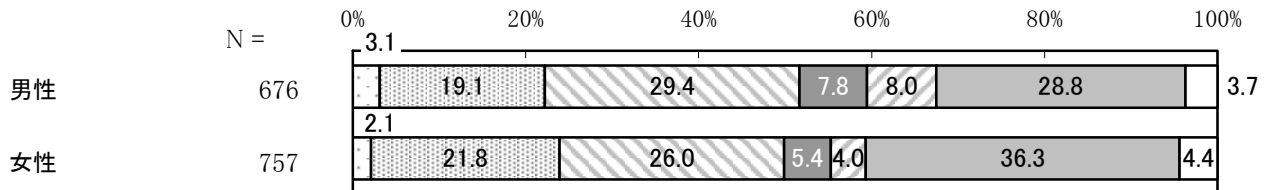
問 15 あなたは、東近江市の自然環境保全の取組について満足していますか。《○1つ》

「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた割合が 23.1%、「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」を合わせた割合が 12.3%となっています。また、「わからない」の割合が 32.6%となっています。

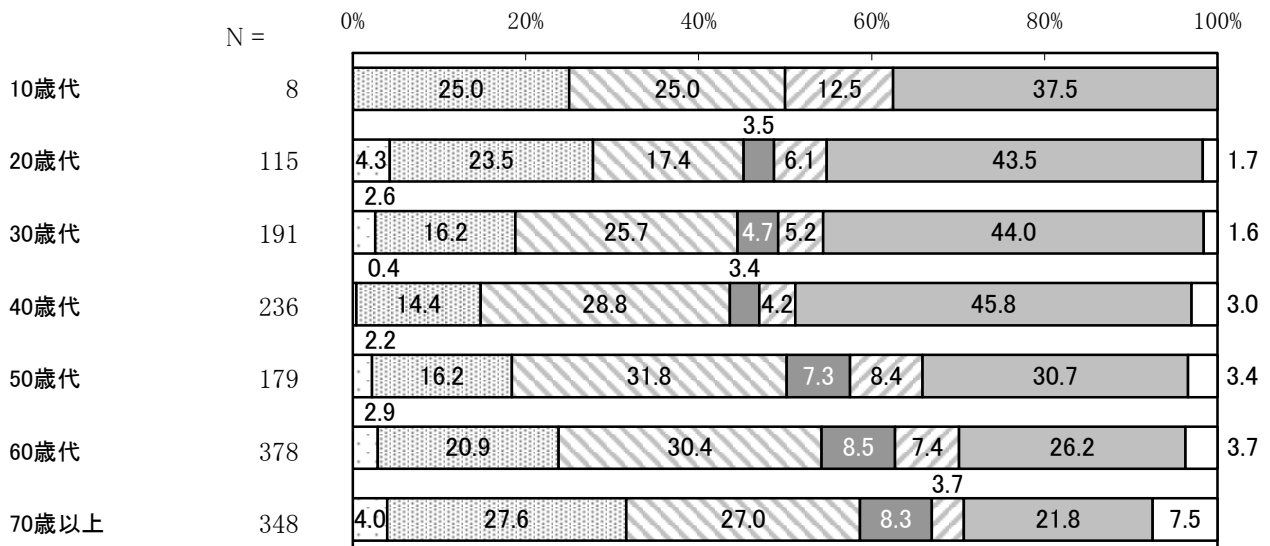


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「満足していない」と「どちらかといえば満足していない」を合わせた割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

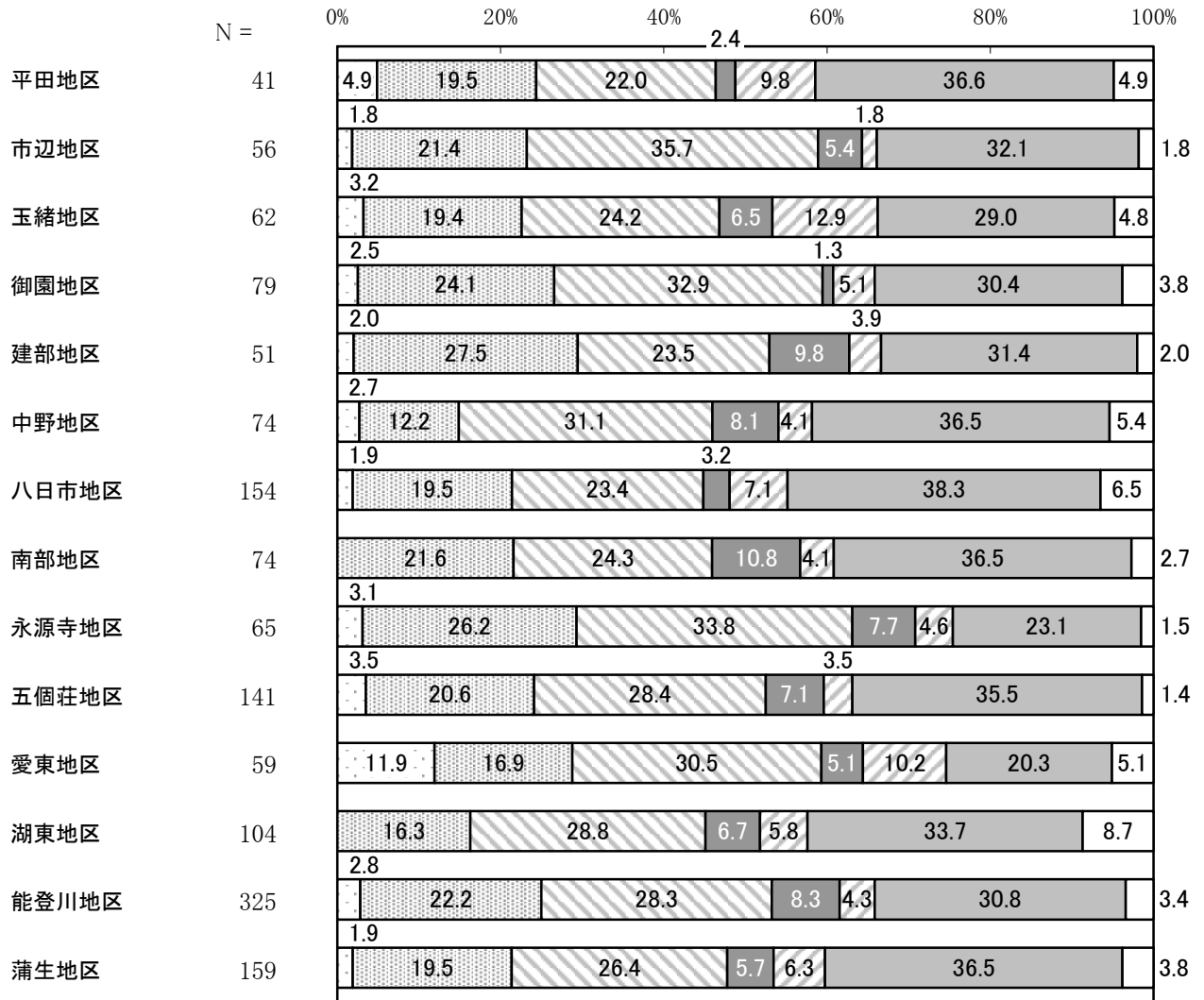


【年代別】



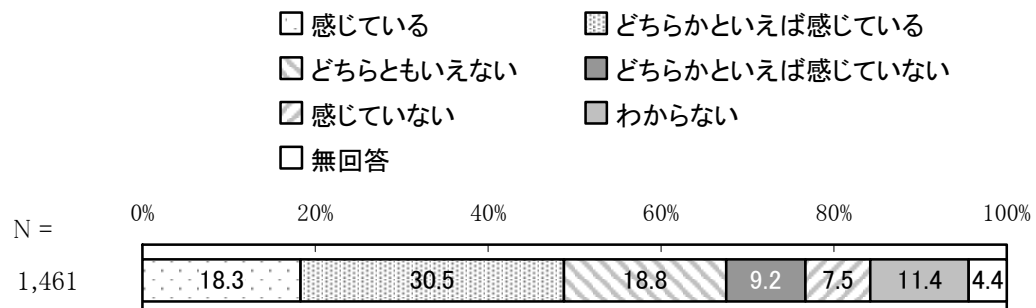
【居住地区別】

- 満足している ▨ どちらかといえば満足している
- ▩ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない
- ▧ 満足していない □ わからない
- 無回答



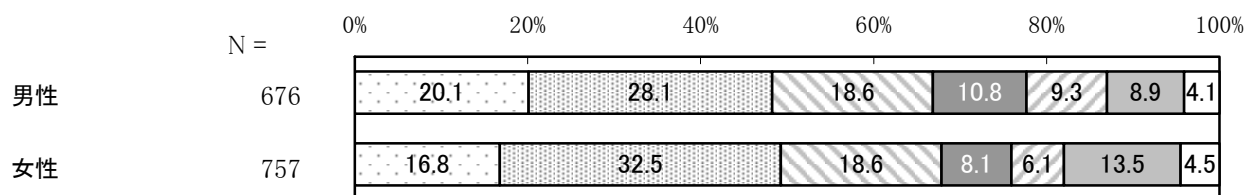
問 16 あなたは、暮らしや仕事等日々の営みの中で自然環境との関わりを感じていますか。《○1つ》

「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合が 48.8%、「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」を合わせた割合が 16.7%となっています。

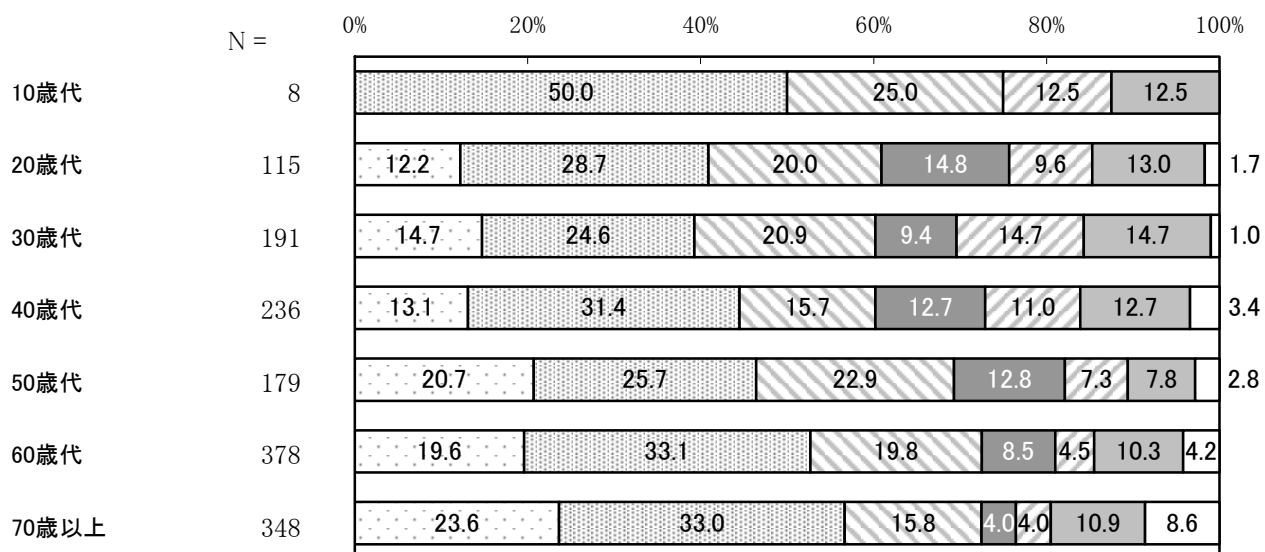


【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」の割合が高くなっています。

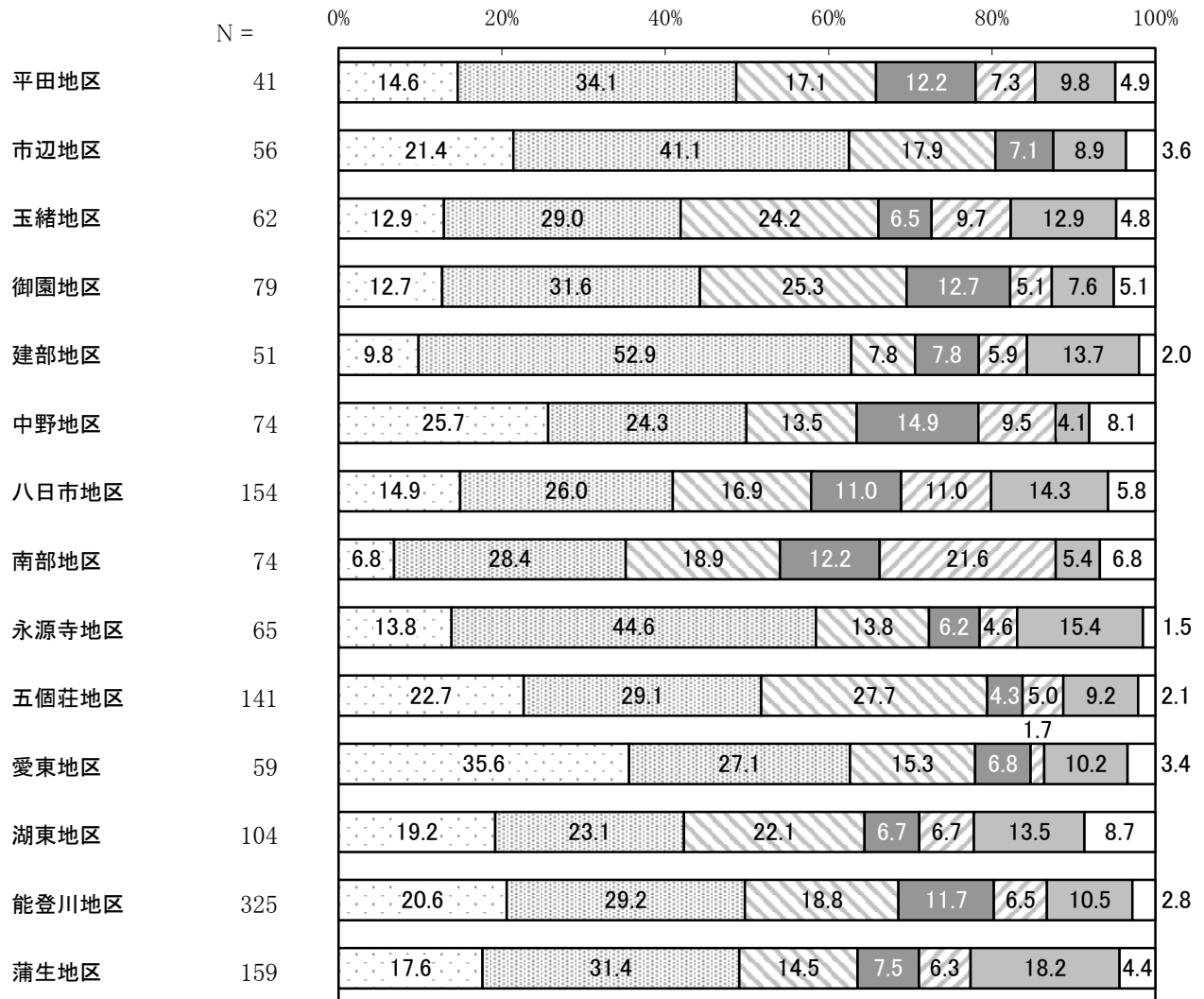


【年代別】



【居住地区別】

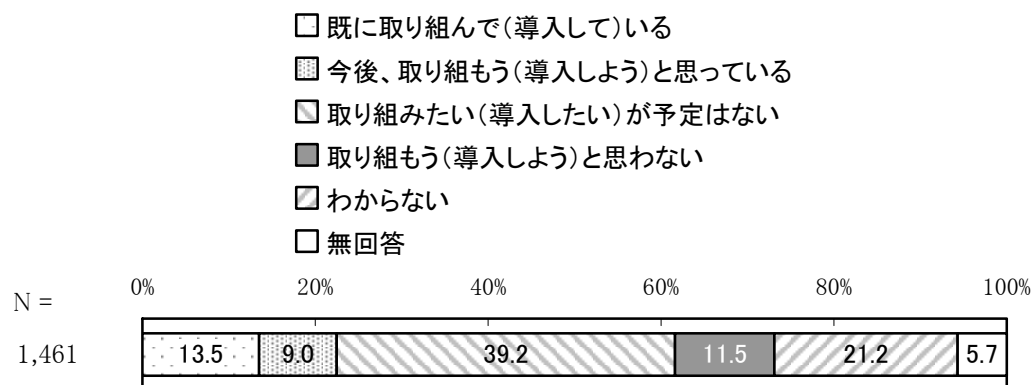
- 感じている
- どちらともいえない
- 感じていない
- 無回答
- ▨ どちらかといえば感じている
- どちらかといえば感じていない
- ▩ わからない



問 17 あなたは、次の低炭素・資源循環型の取組を行っていますか。

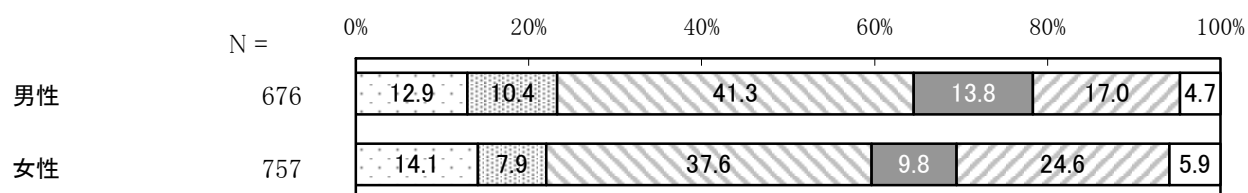
① 二酸化炭素削減（省エネ機器やエネファーム、電気自動車等の導入、自転車や公共交通機関の利用促進等）の取組《○1つ》

「取り組みたい（導入したい）が予定はない」の割合が39.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が21.2%、「既に取り組んで（導入して）いる」の割合が13.5%となっています。

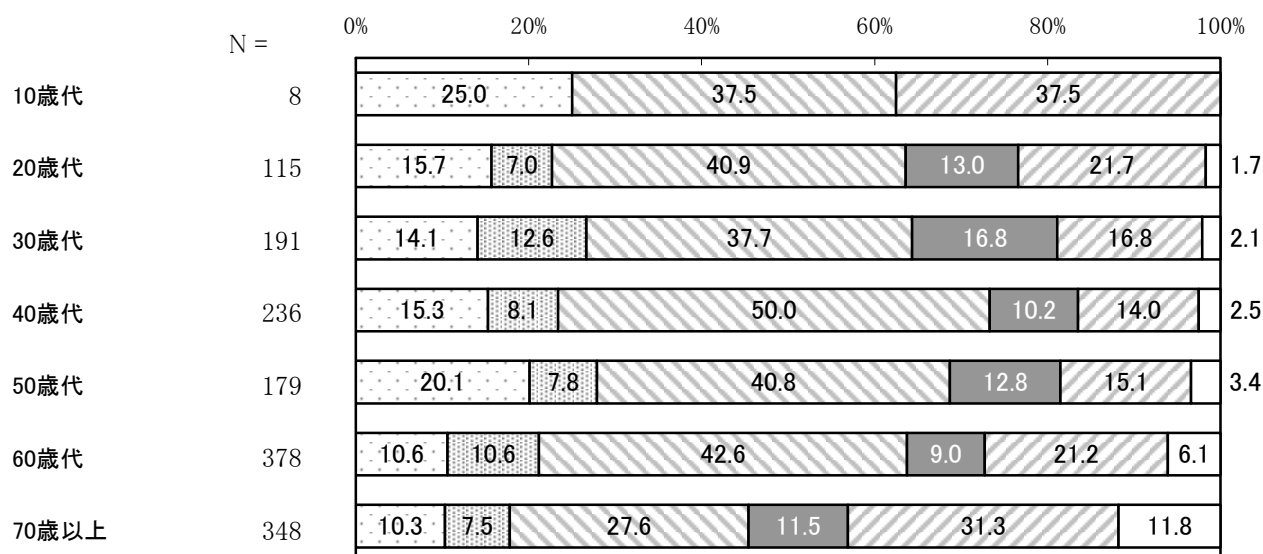


【性別】

性別で見ると、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

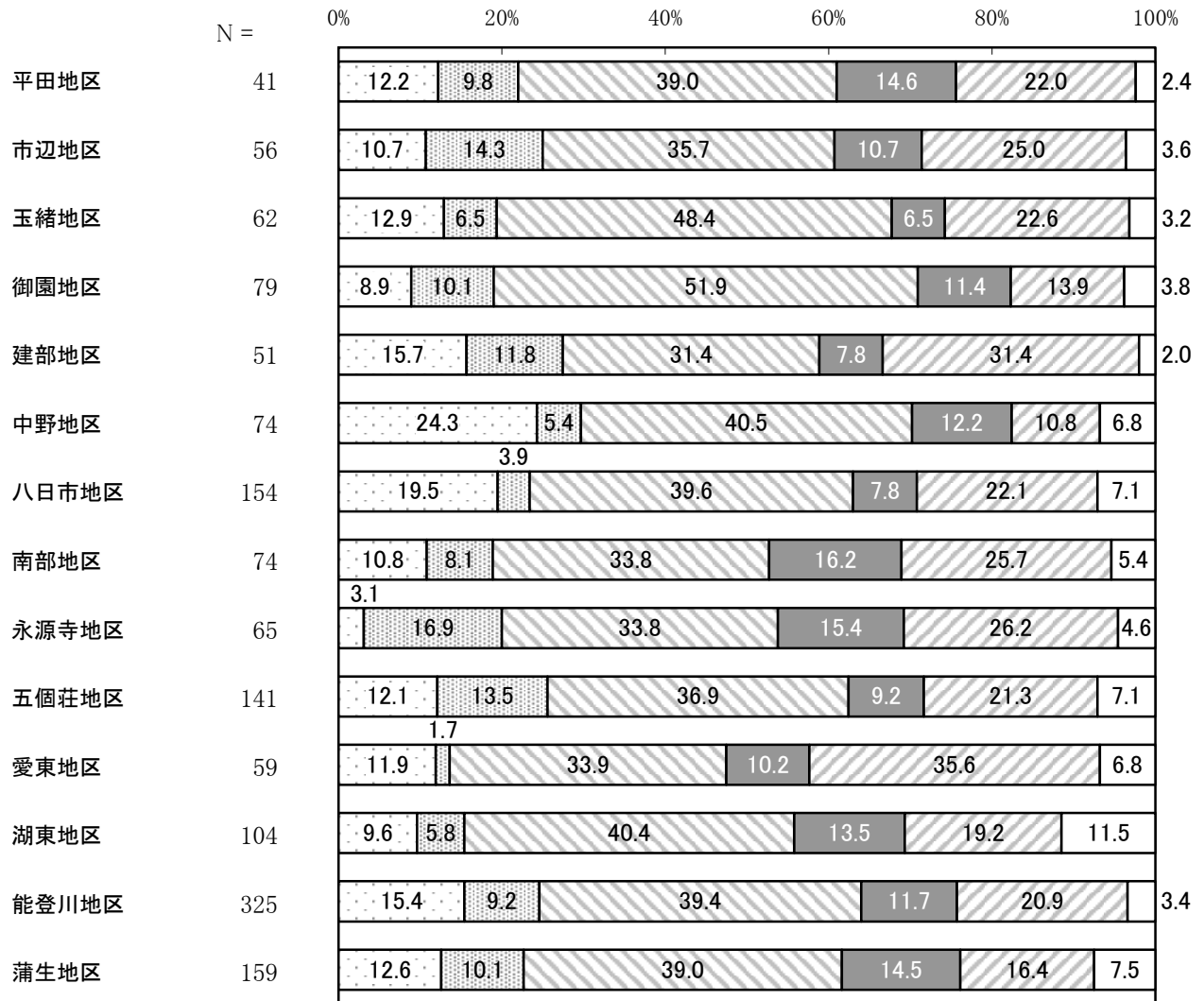


【年代別】



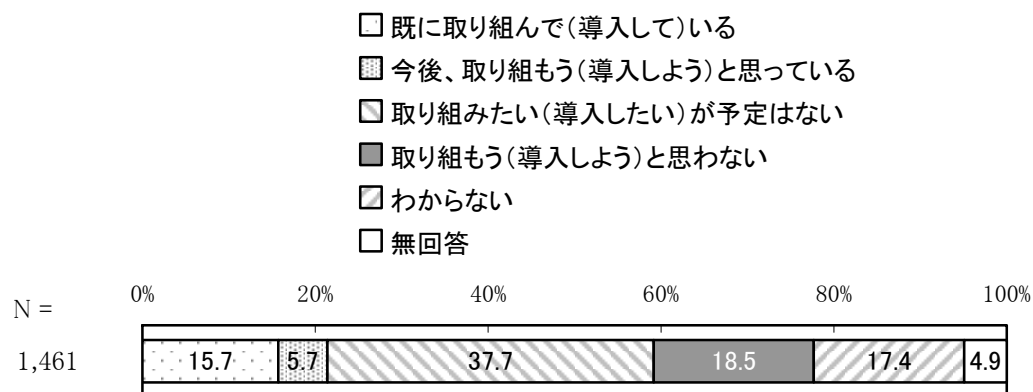
【居住地区別】

- 既に取り組んで(導入して)いる
- 今後、取り組もう(導入しよう)と思っている
- 取り組みたい(導入したい)が予定はない
- 取り組もう(導入しよう)と思わない
- わからない
- 無回答



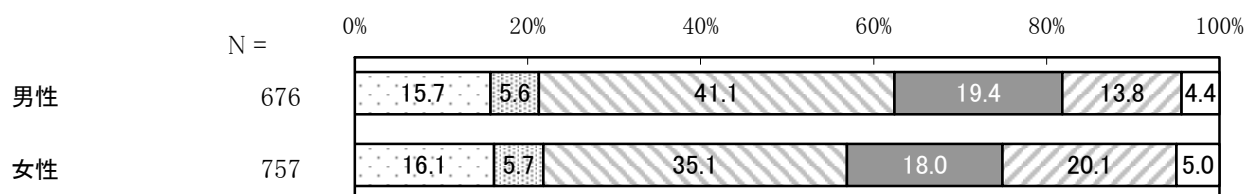
② 再生可能エネルギー利用（太陽光発電や太陽熱温水器、薪ストーブ等）の取組《○1つ》

「取り組みたい（導入したい）が予定はない」の割合が37.7%と最も高く、次いで「取り組みもう（導入しよう）と思わない」の割合が18.5%、「わからない」の割合が17.4%となっています。

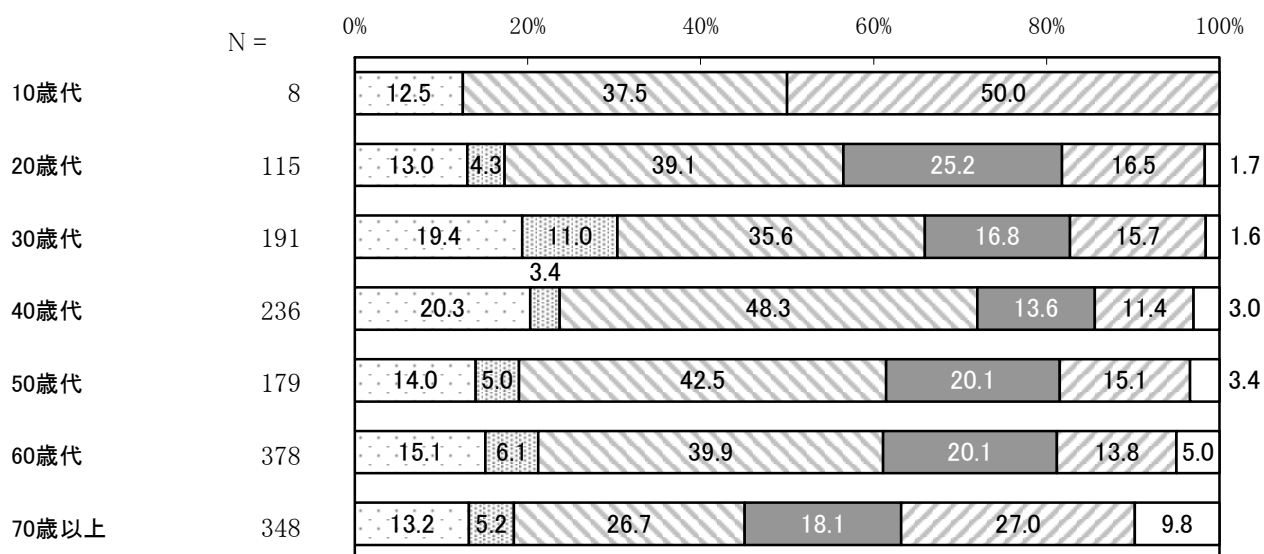


【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「取り組みたい（導入したい）が予定はない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

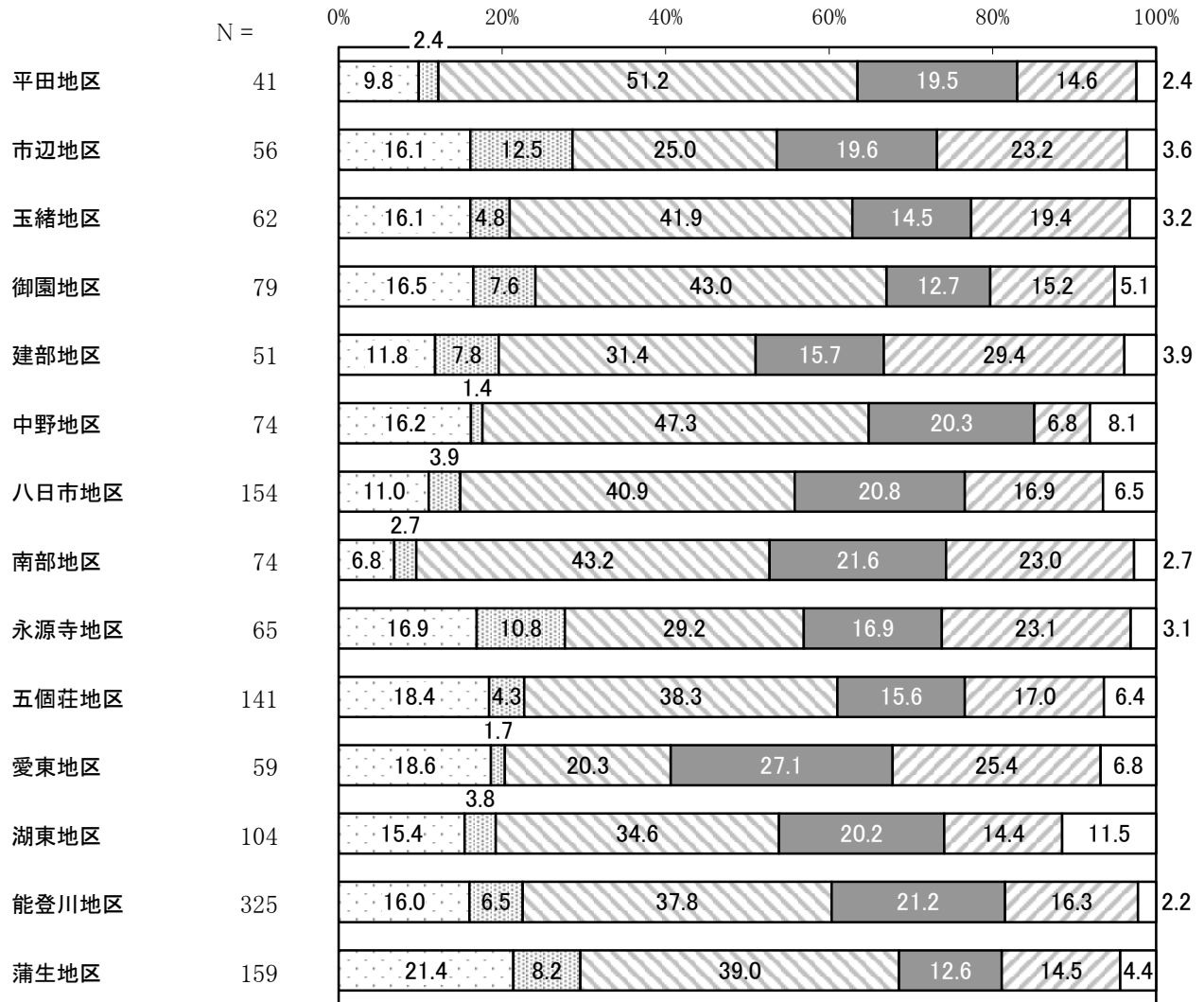


【年代別】



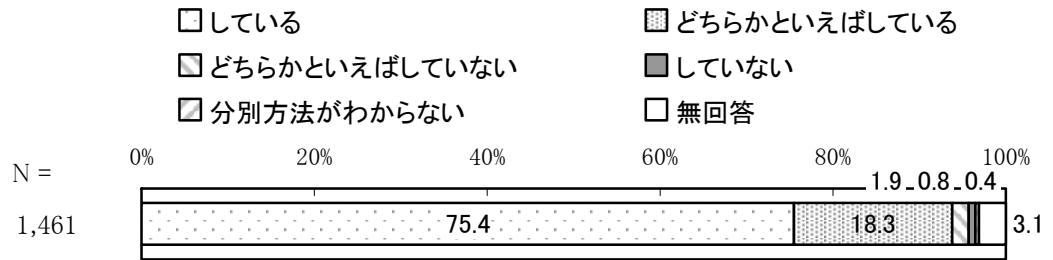
【居住地区別】

- 既に取り組んで(導入して)いる
- 今後、取り組もう(導入しよう)と思っている
- 取り組みたい(導入したい)が予定はない
- 取り組もう(導入しよう)と思わない
- わからない
- 無回答



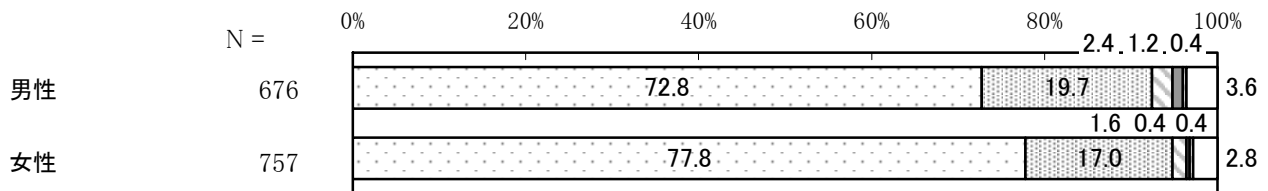
問 18 あなたは、ごみと資源の分別をしていますか。《○1つ》

「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた割合が 93.7%、「どちらかといえ
ばしていない」と「していない」を合わせた割合が 2.7%となっています。

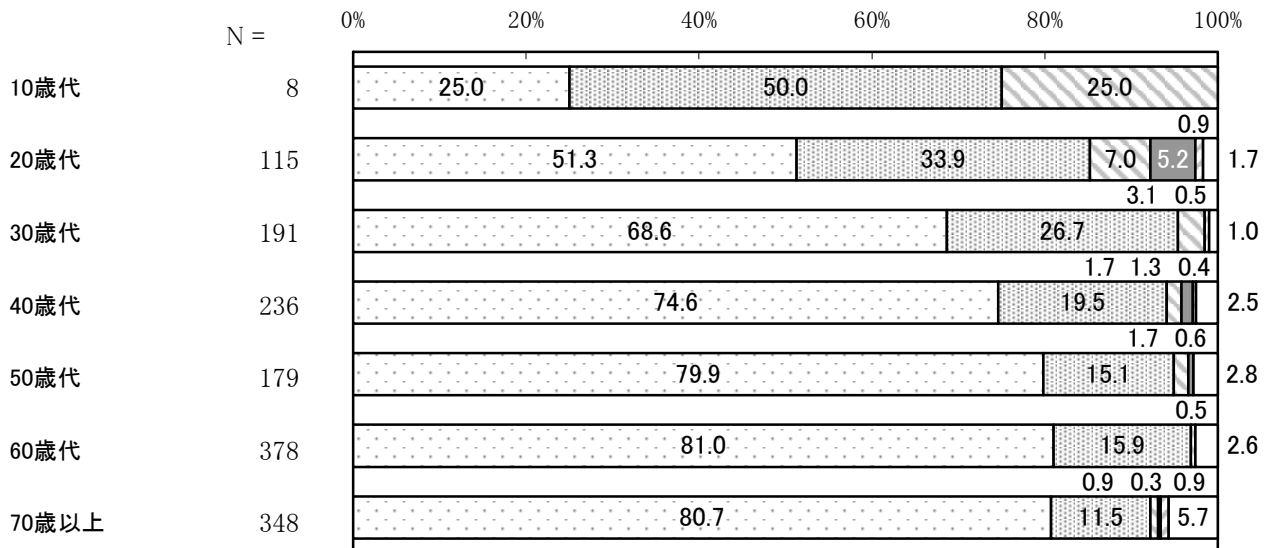


【性別】

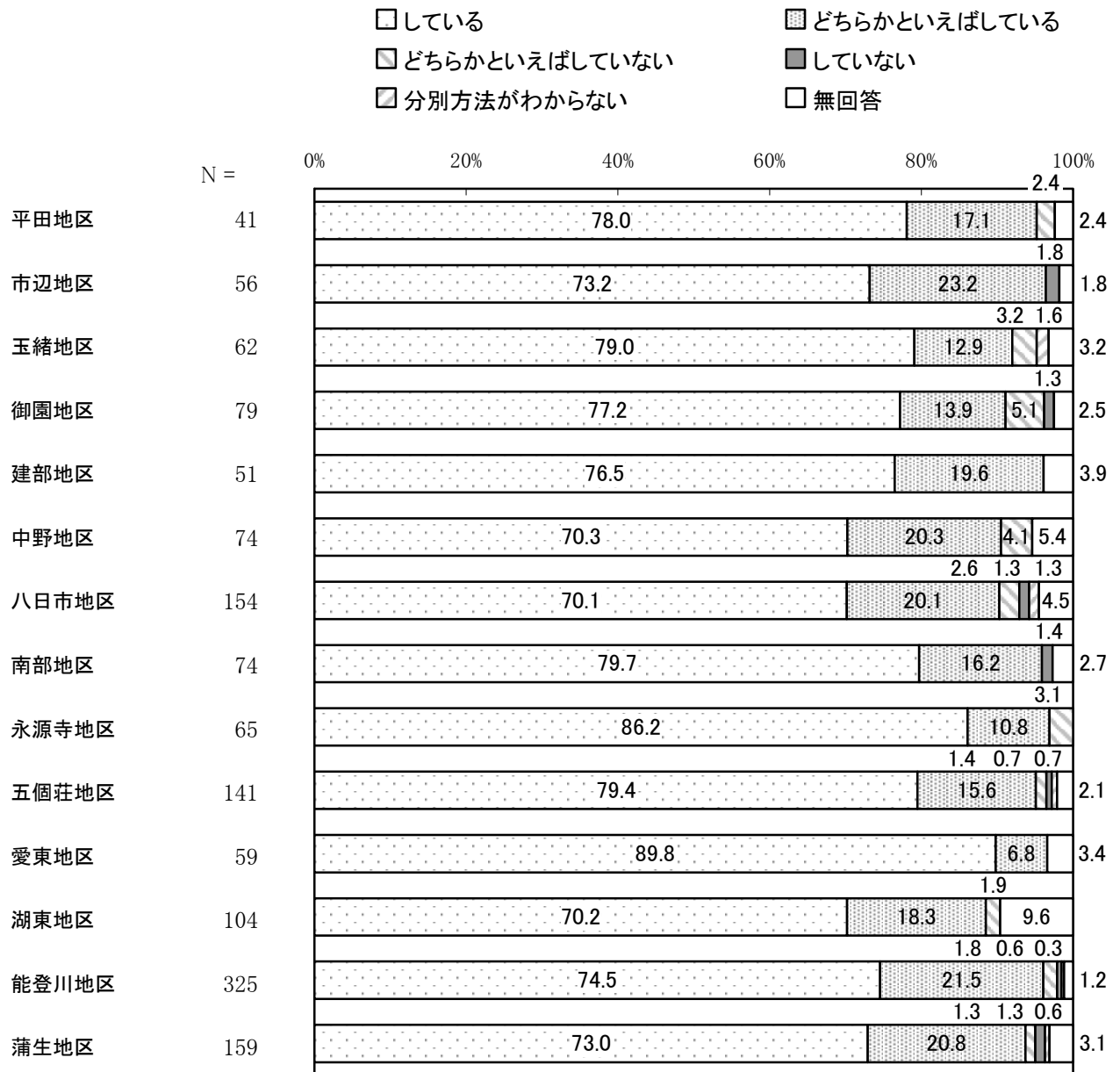
性別で見ると、男性に比べ、女性で「している」の割合が高くなっています。



【年代別】

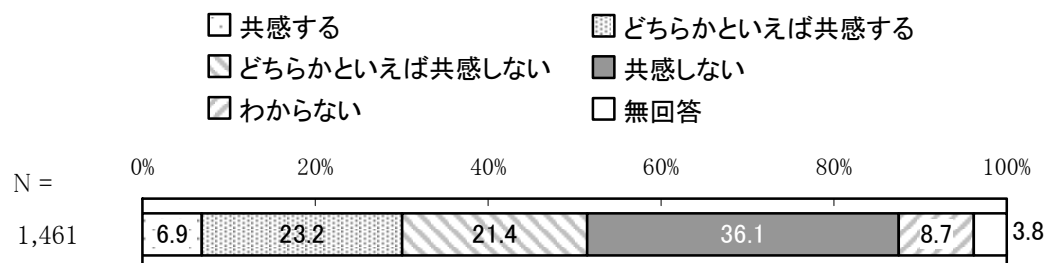


【居住地区別】



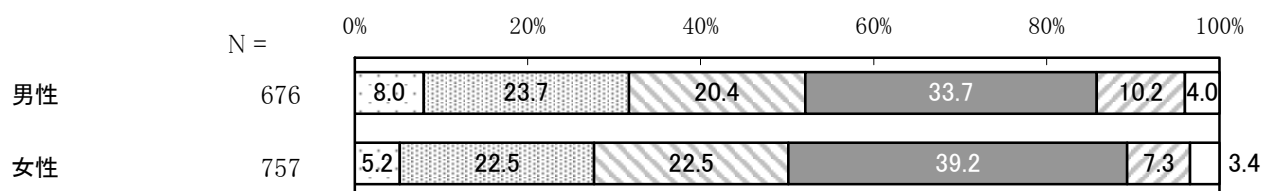
問 19 あなたは、「男は仕事、女は家事・育児」という考え方についてどう思いますか。
《○1つ》

「共感する」と「どちらかといえば共感する」を合わせた割合が 30.1%、「どちらかといえ
ば共感しない」と「共感しない」を合わせた割合が 57.5%となっています。

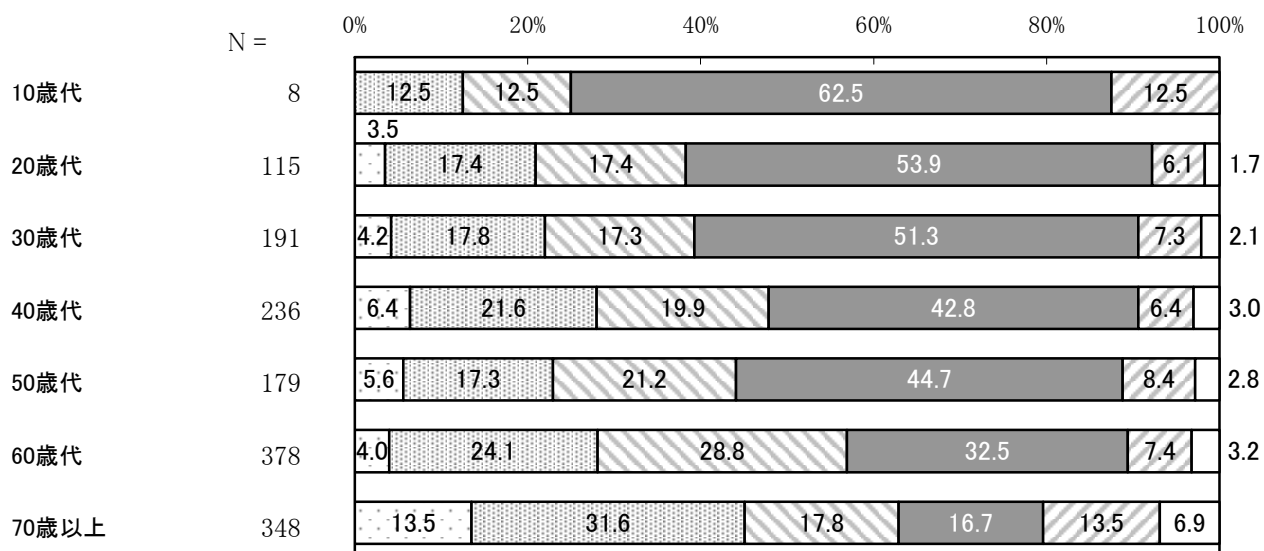


【性 別】

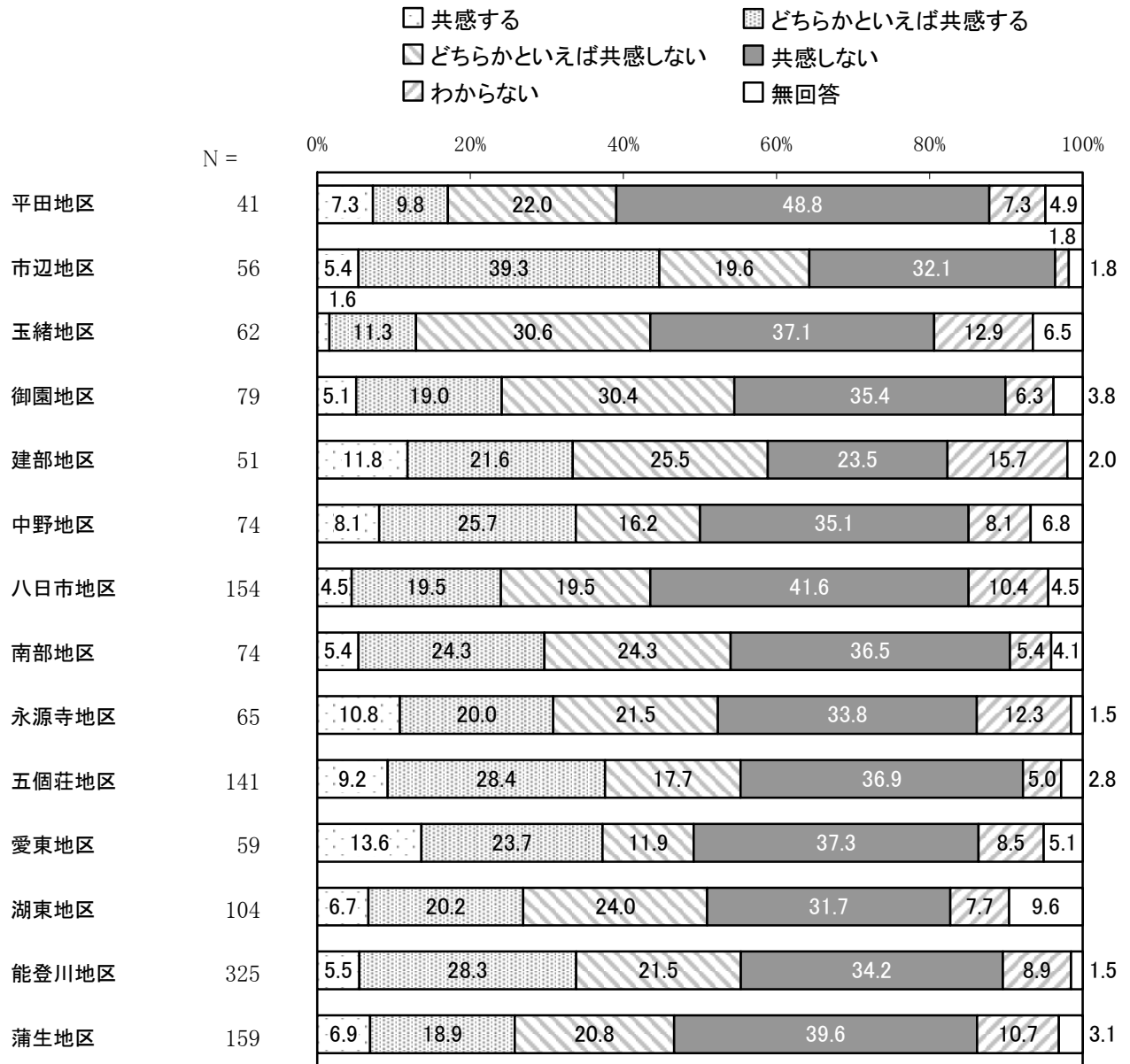
性別でみると、男性に比べ、女性で「共感しない」の割合が高くなっています。



【年代別】

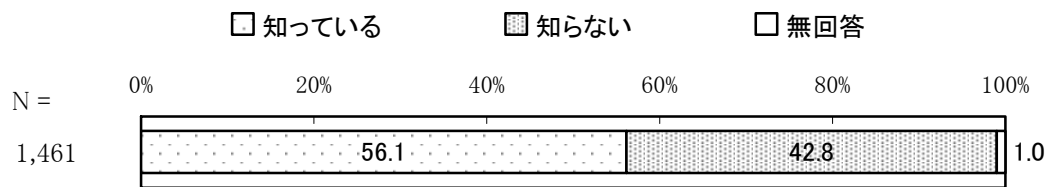


【居住地区別】



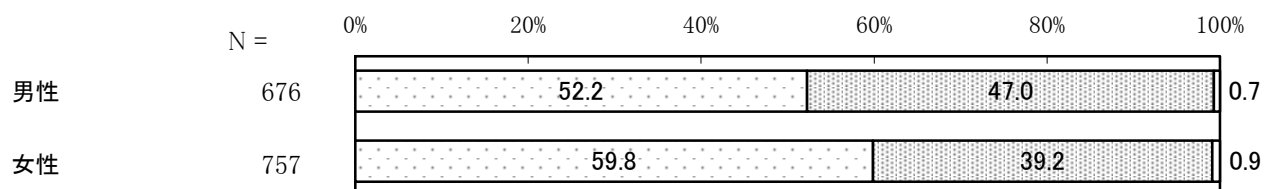
問 20 あなたは、消費者トラブルに巻きこまれた時の相談窓口として、市役所内に消費生活センターがあることをご存知ですか。《○1つ》

「知っている」の割合が 56.1%、「知らない」の割合が 42.8%となっています。

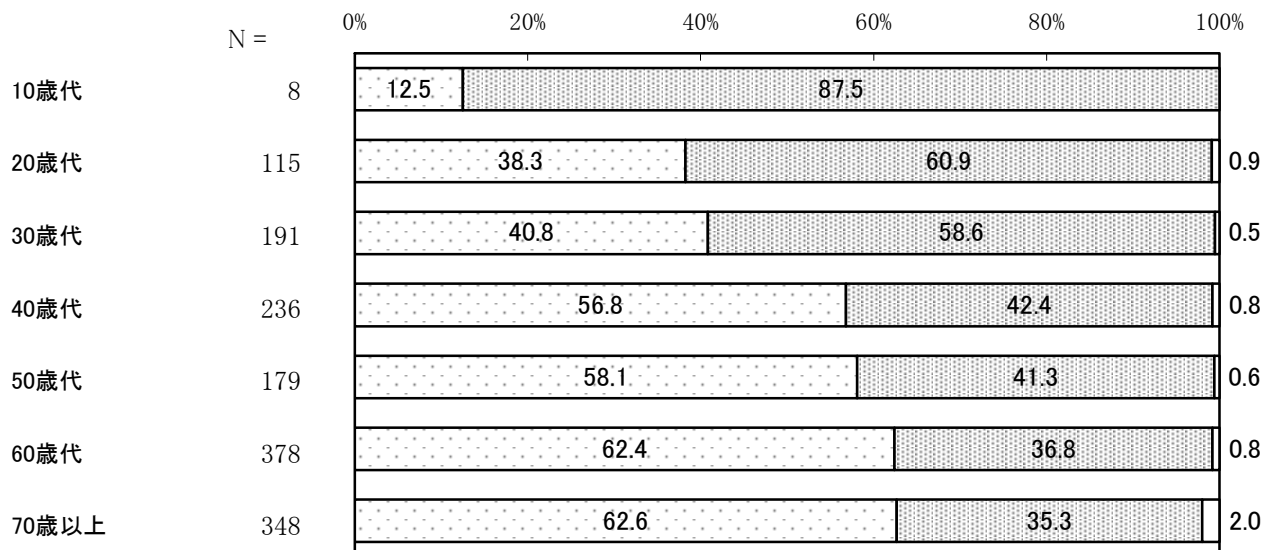


【性別】

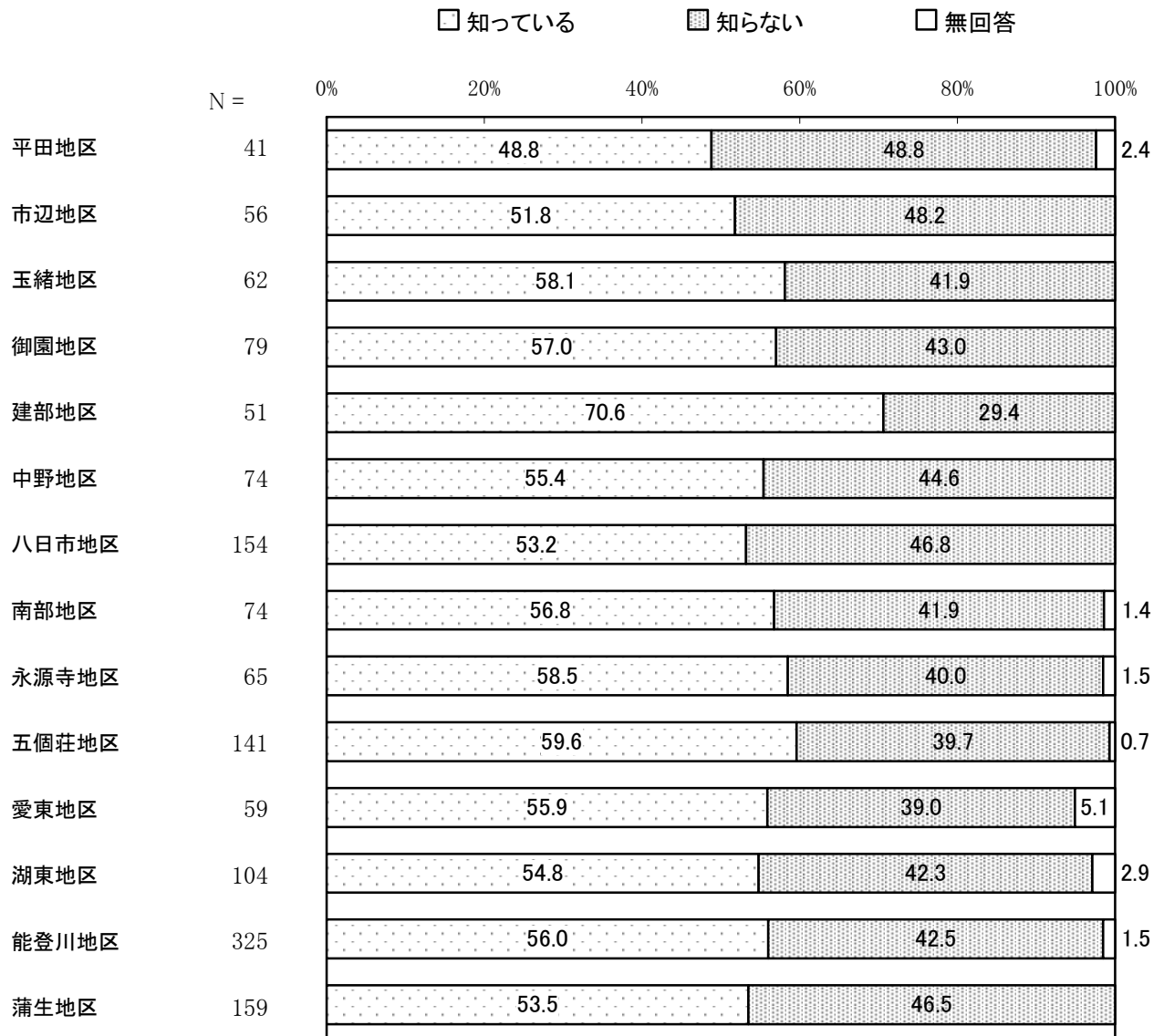
性別で見ると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。



【年代別】

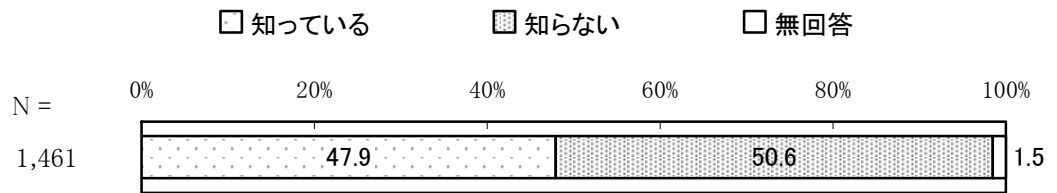


【居住地区別】



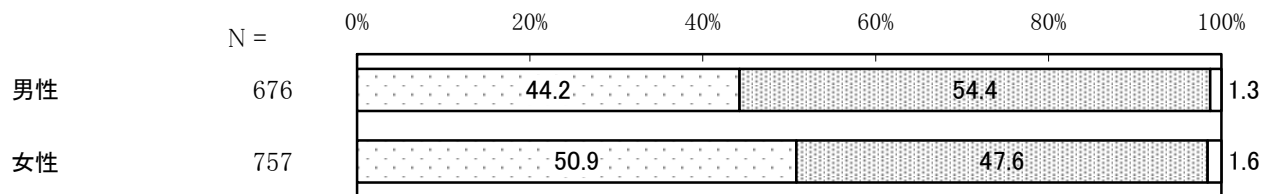
問 21 あなたは、市役所内の市民生活相談室で、暮らしの困りごとに関して法律相談や登記相談等を受けられることをご存知ですか。《○1つ》

「知っている」の割合が47.9%、「知らない」の割合が50.6%となっています。

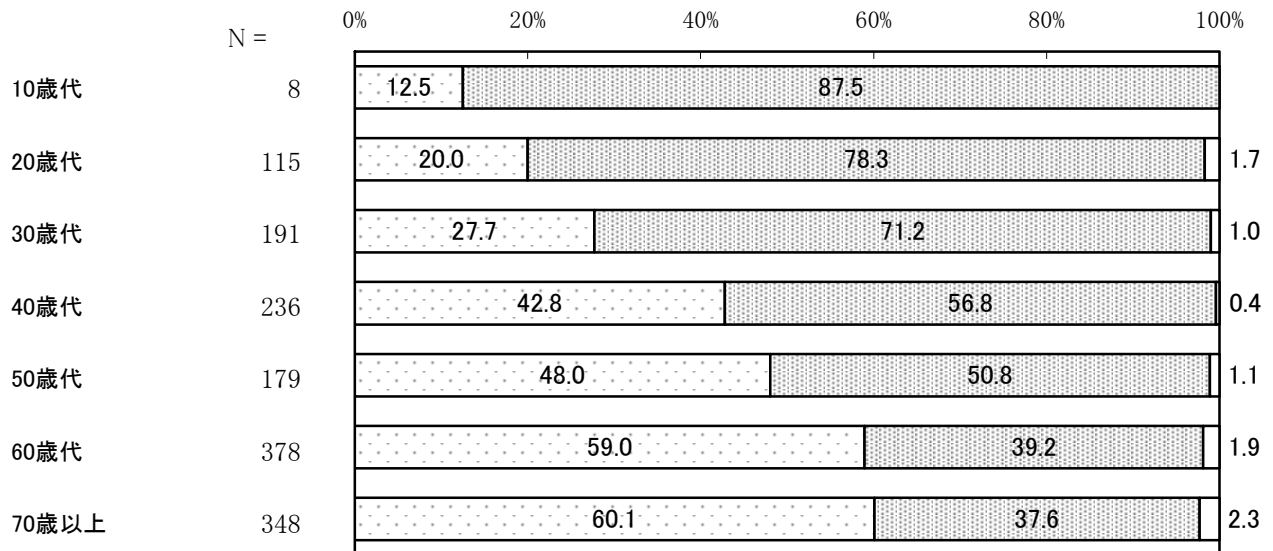


【性別】

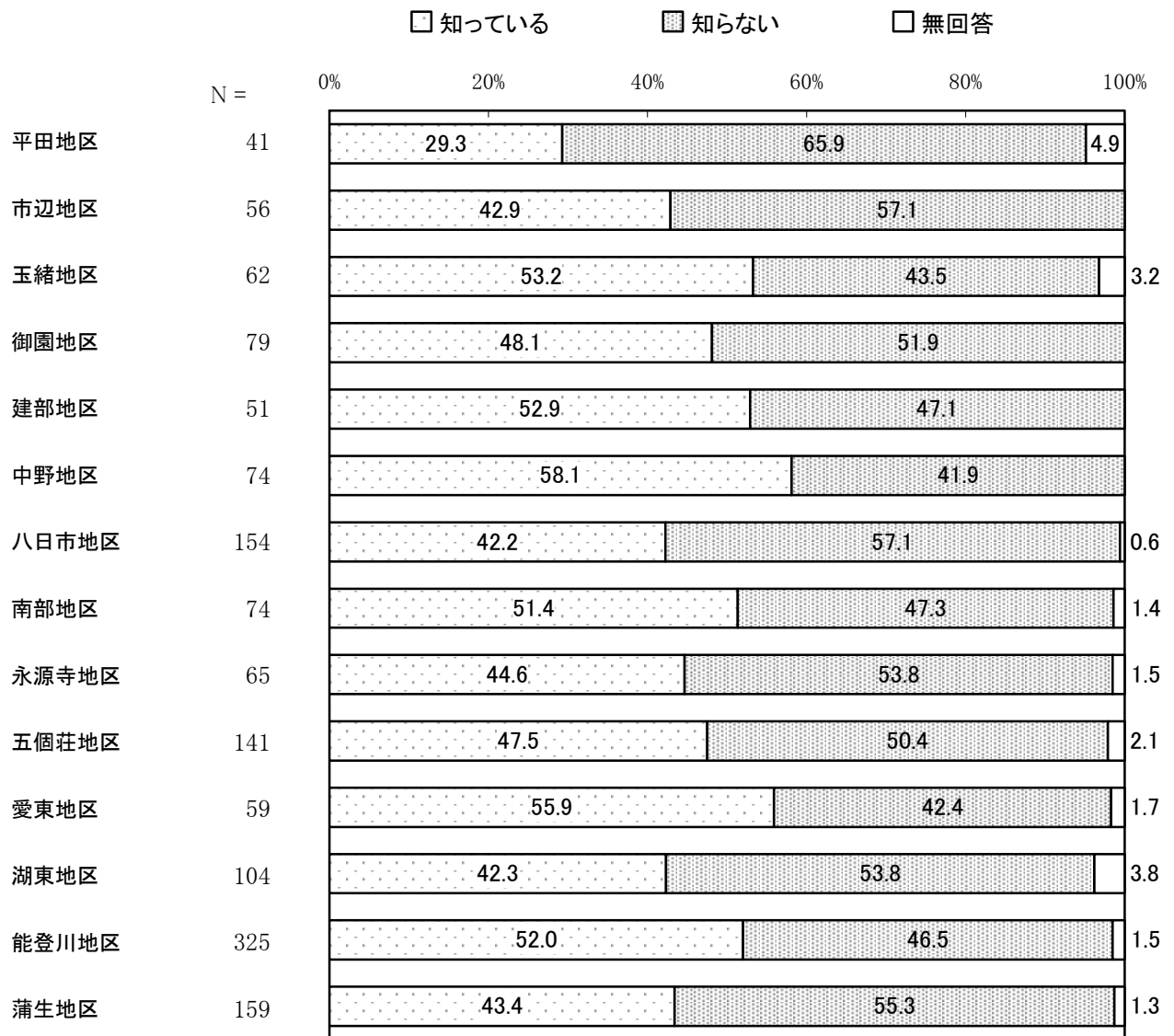
性別で見ると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。



【年代別】

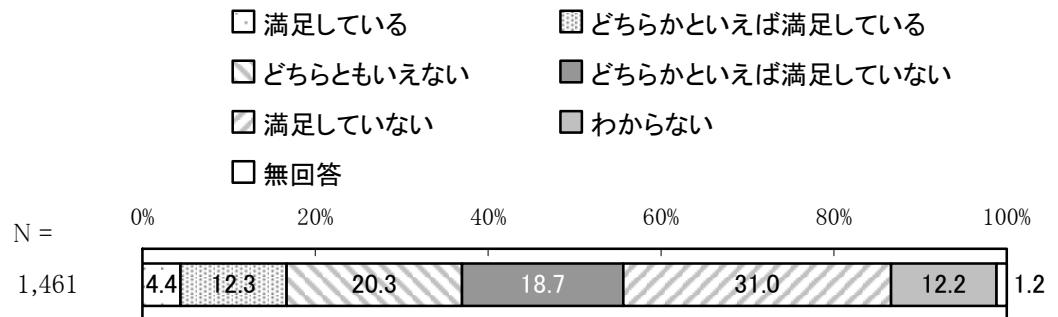


【居住地区別】



問 22 あなたは、市内の鉄道やバス等の公共交通に対して満足していますか。《○1つ》

「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた割合が 16.7%、「どちらかといえば満足していない」と「満足してしない」を合わせた割合が 49.7%となっています。

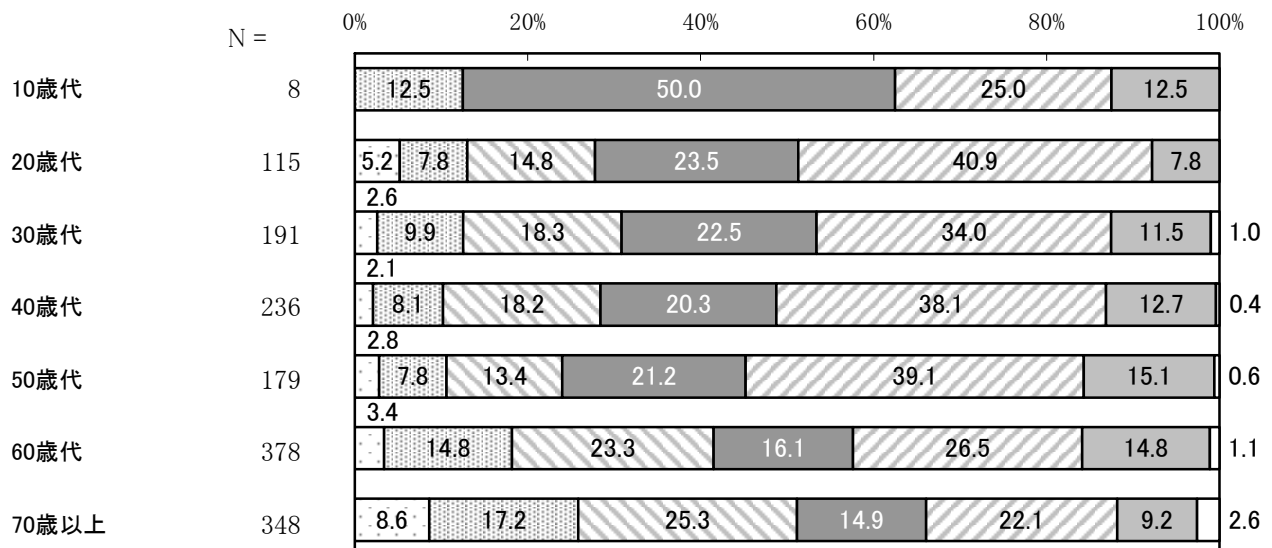


【性別】

性別で見ると、大きな差異はありません。

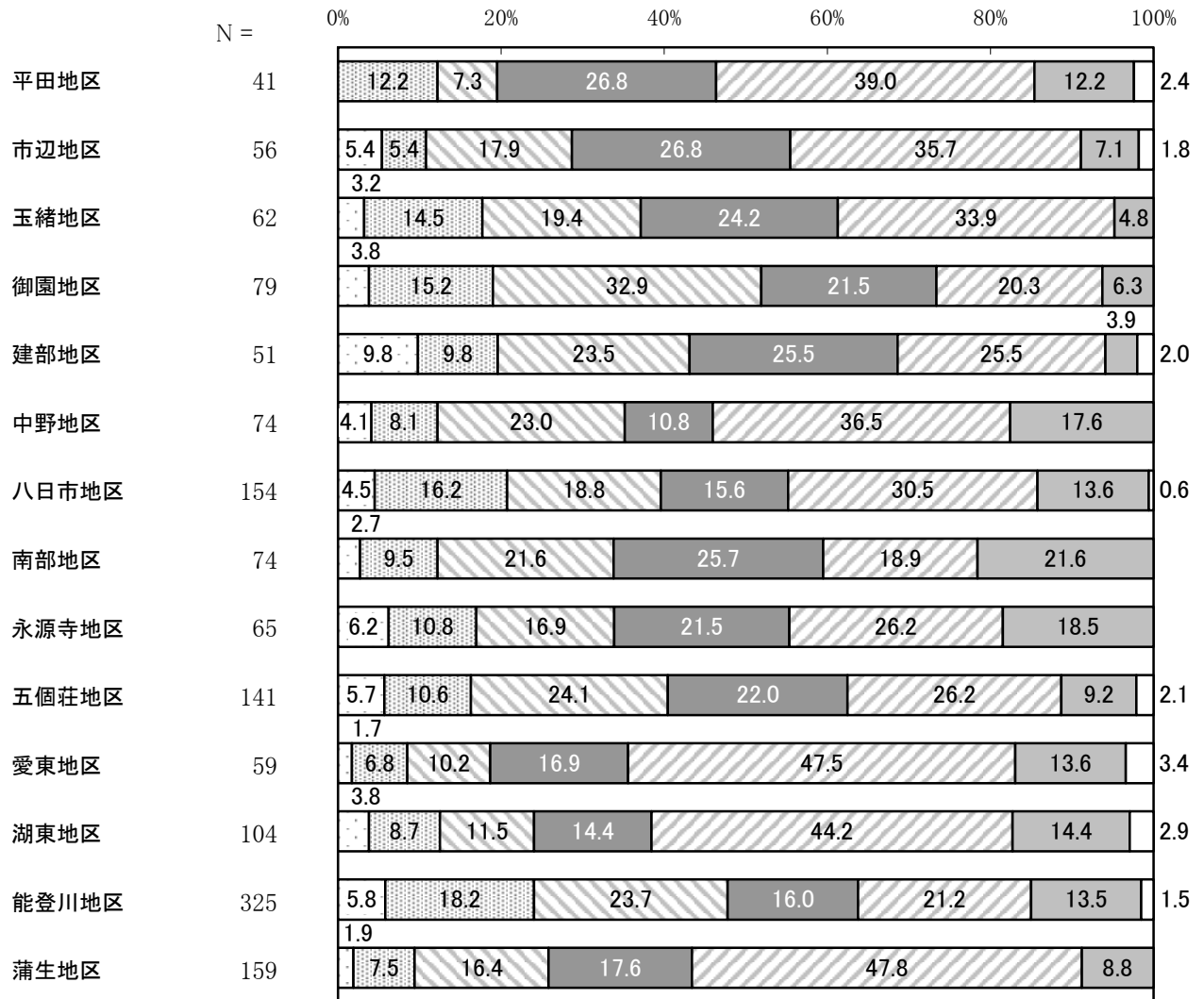


【年代別】



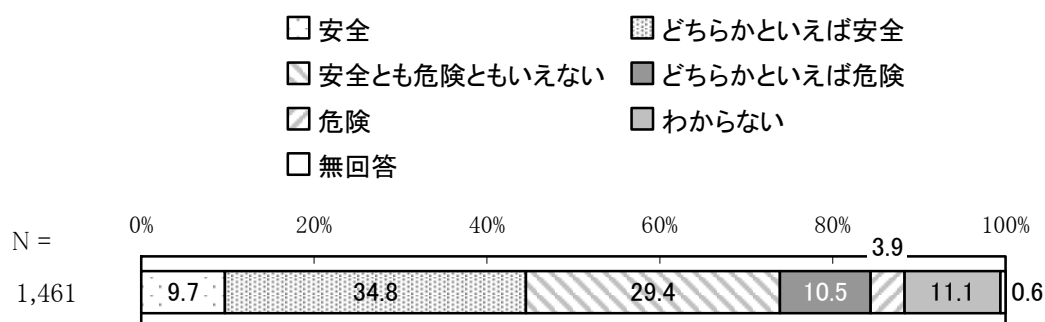
【居住地区別】

- 満足している
- どちらともいえない
- 満足していない
- 無回答
- ▨ どちらかといえば満足している
- どちらかといえば満足していない
- わからない



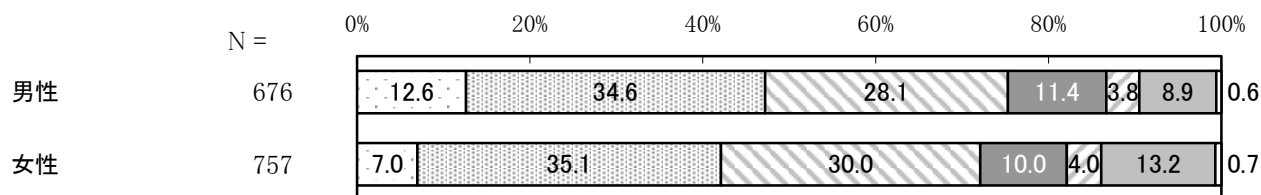
問 23 あなたの住んでいる地域は、災害に対して安全だと感じていますか。《○1つ》

「安全」と「どちらかといえば安全」を合わせた割合が 44.5%、「どちらかといえば危険」と「危険」を合わせた割合が 14.4%となっています。

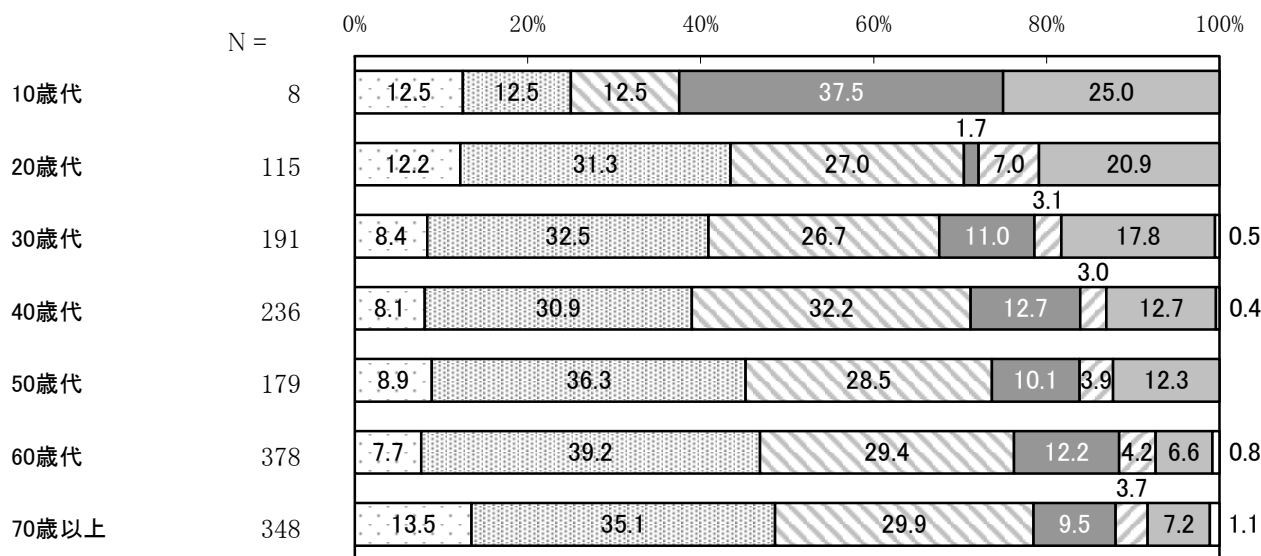


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「安全」と「どちらかといえば安全」を合わせた割合が高くなっています。

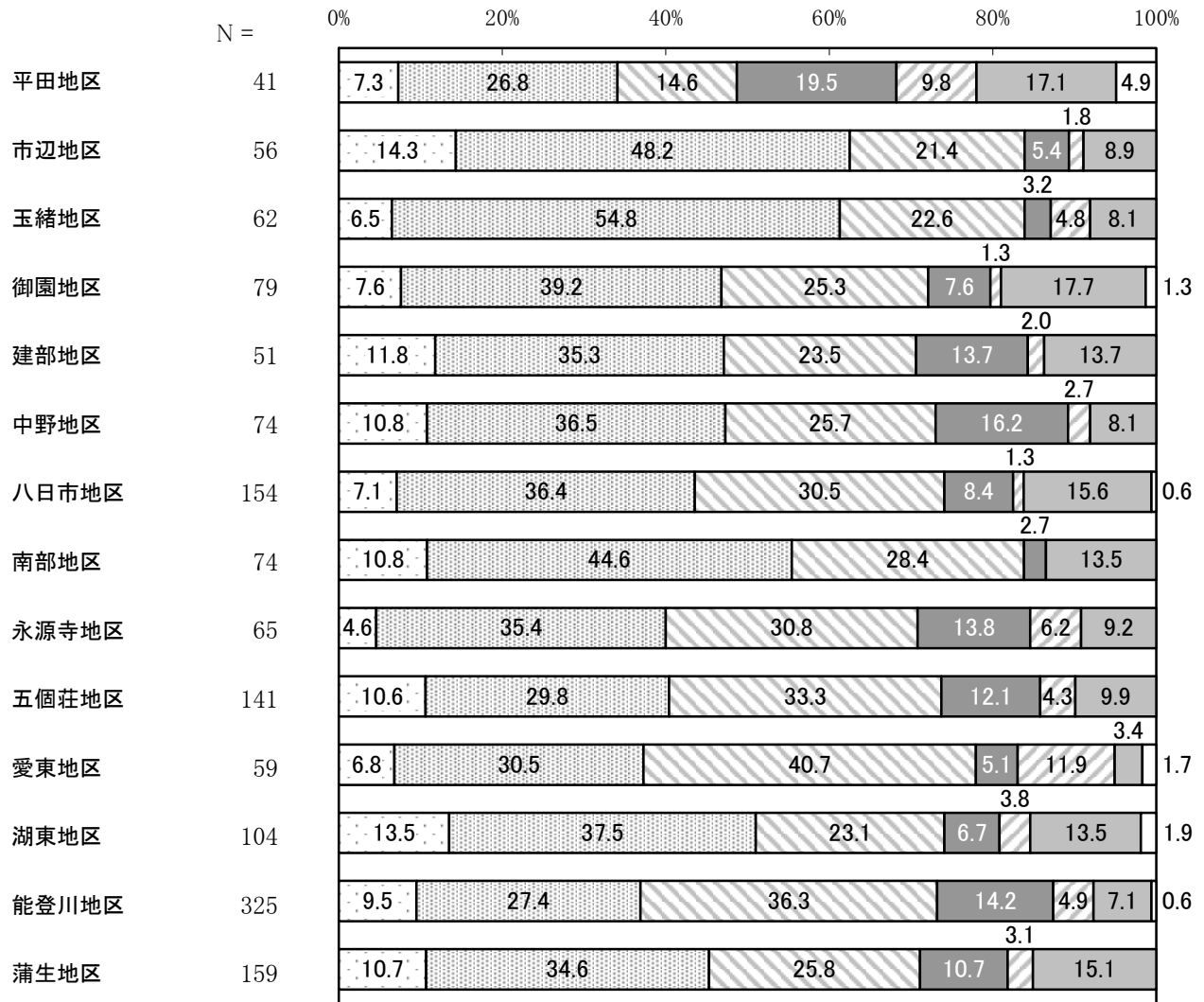


【年代別】



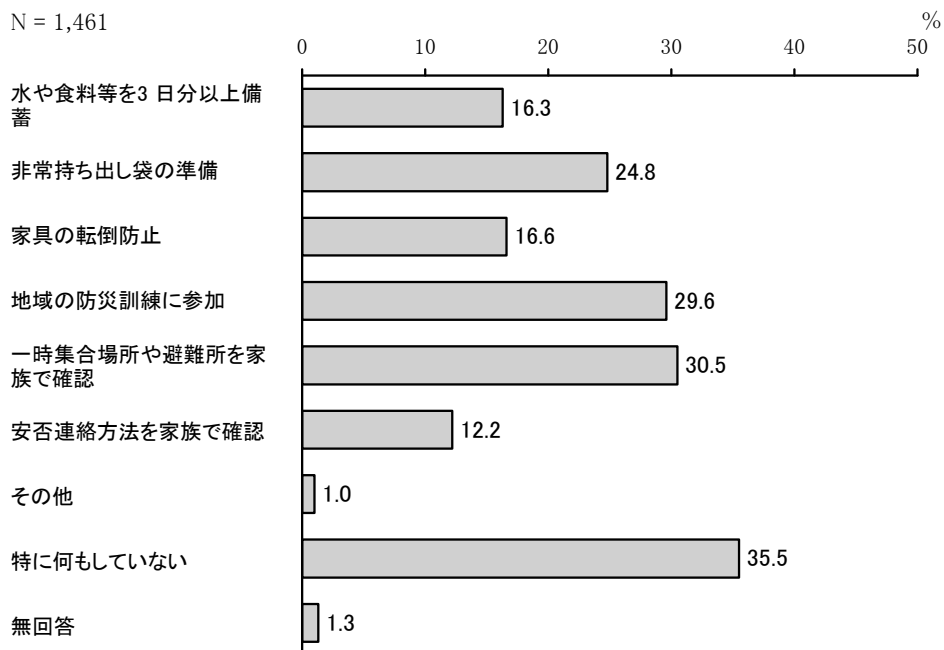
【居住地区別】

- 安全
- 安全とも危険ともいえない
- 危険
- 無回答
- ▨ どちらかといえば安全
- どちらかといえば危険
- ▩ わからない



問 24 あなたは、地震等の災害に備えてどのような準備をしていますか。
《あてはまるものすべてに○》

「特に何もしていない」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「一時集合場所や避難所を家族で確認」の割合が 30.5%、「地域の防災訓練に参加」の割合が 29.6%となっています。



【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	有効回答数(件)	水や食料等を3日以上備蓄	非常持ち出し袋の準備	家具の転倒防止	地域の防災訓練に参加	一時集合場所や避難所を家族で確認	安否連絡方法を家族で確認	その他	特に何もしていない	無回答
男性	676	16.7	23.8	15.8	31.7	29.1	12.4	1.0	37.6	0.7
女性	757	16.4	25.8	17.6	27.9	32.0	12.3	0.8	33.6	1.8

【年代別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	水や食料等を3日 分以上備蓄	非常持ち出し袋の 準備	家具の転倒防止	地域の防災訓練に 参加	一時集合場所や避 難所を家族で確認	安否連絡方法を家 族で確認	その他	特に何もしていない	無回答
10歳代	8	25.0	25.0	37.5	—	12.5	—	—	50.0	—
20歳代	115	10.4	14.8	15.7	5.2	23.5	13.0	0.9	50.4	0.9
30歳代	191	12.0	19.4	9.4	9.9	22.0	8.4	1.0	50.8	1.0
40歳代	236	16.1	22.0	16.9	24.6	27.1	6.4	—	41.1	0.4
50歳代	179	14.0	25.7	15.1	34.6	30.7	15.6	—	35.2	—
60歳代	378	18.8	28.0	18.8	41.0	35.7	10.6	1.6	26.5	1.6
70歳以上	348	19.3	29.6	18.7	37.4	34.2	18.4	1.4	28.4	2.6

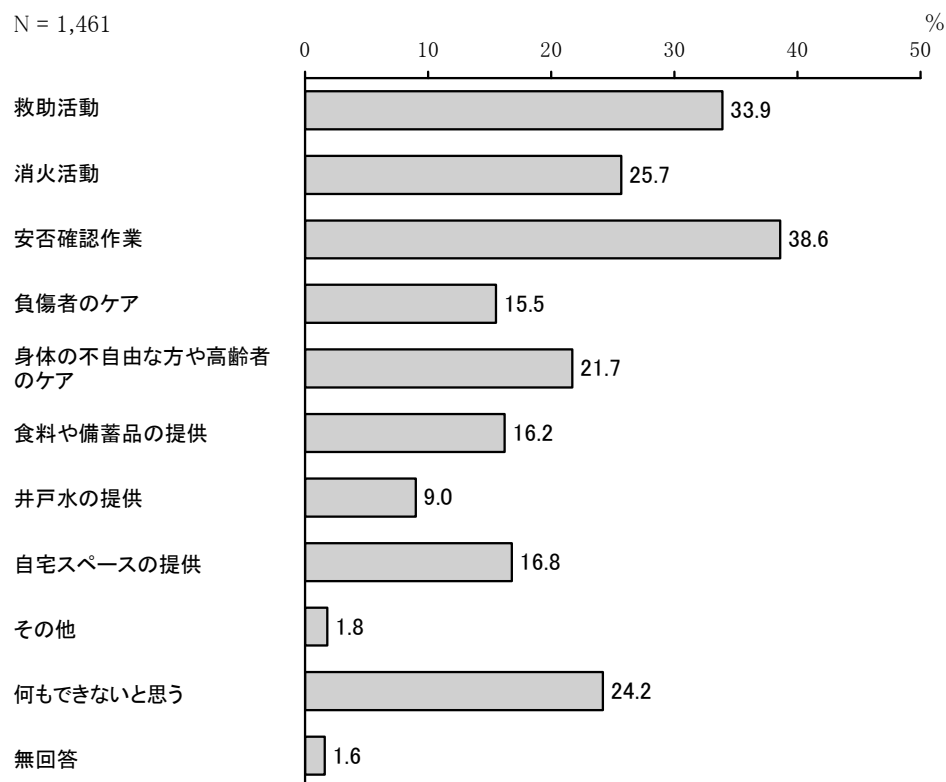
【居住地区別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	水や食料等を3日 分以上備蓄	非常持ち出し袋の 準備	家具の転倒防止	地域の防災訓練に 参加	一時集合場所や避 難所を家族で確認	安否連絡方法を家 族で確認	その他	特に何もしていない	無回答
平田地区	41	14.6	17.1	9.8	22.0	39.0	7.3	—	29.3	4.9
市辺地区	56	12.5	16.1	12.5	23.2	23.2	8.9	1.8	41.1	—
玉緒地区	62	17.7	22.6	19.4	40.3	33.9	14.5	3.2	27.4	—
御園地区	79	15.2	32.9	11.4	11.4	20.3	7.6	2.5	38.0	1.3
建部地区	51	9.8	29.4	13.7	41.2	39.2	15.7	—	31.4	—
中野地区	74	17.6	27.0	14.9	16.2	27.0	13.5	—	41.9	1.4
八日市地区	154	16.9	26.6	15.6	20.1	29.9	11.0	2.6	40.9	1.3
南部地区	74	18.9	39.2	14.9	33.8	29.7	10.8	—	31.1	1.4
永源寺地区	65	9.2	27.7	9.2	36.9	27.7	18.5	—	38.5	1.5
五個荘地区	141	17.0	27.0	15.6	38.3	34.0	10.6	1.4	31.2	1.4
愛東地区	59	15.3	27.1	13.6	28.8	32.2	8.5	1.7	39.0	1.7
湖東地区	104	10.6	10.6	14.4	34.6	26.0	10.6	1.0	36.5	1.9
能登川地区	325	18.2	26.8	22.8	35.7	36.9	16.0	0.3	30.8	0.9
蒲生地区	159	20.1	18.9	19.5	23.3	23.3	10.1	—	40.9	1.9

問 25 大規模な災害時には、住民同士の助け合いが必要と言われていますが、あなたなら何ができるとお思いますか。《あてはまるものすべてに○》

「安否確認作業」の割合が38.6%と最も高く、次いで「救助活動」の割合が33.9%、「消火活動」の割合が25.7%となっています。また、「何もできないと思う」の割合が24.2%となっています。



【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「救助活動」「消火活動」「安否確認作業」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「身体の不自由な方や高齢者のケア」「食料や備蓄品の提供」「何もできないと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	救助活動	消火活動	安否確認作業	負傷者のケア	身体の不自由な方や高齢者のケア	食料や備蓄品の提供	井戸水の提供	自宅スペースの提供	その他	何もできないと思う	無回答
男性	676	50.7	41.0	43.8	16.3	18.9	11.8	10.5	16.6	1.0	20.6	0.7
女性	757	19.6	12.2	34.7	15.2	24.2	20.2	8.1	17.7	2.2	26.9	2.2

【年代別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	救助活動	消火活動	安否確認作業	負傷者のケア	身体の不自由な方や 高齢者のケア	食料や備蓄品の提供	井戸水の提供	自宅スペースの提供	その他	何もできないと思う	無回答
10歳代	8	37.5	25.0	62.5	37.5	37.5	25.0	—	—	—	25.0	—
20歳代	115	44.3	27.0	34.8	20.0	23.5	19.1	4.3	7.0	—	21.7	—
30歳代	191	38.7	25.7	38.2	15.2	17.3	10.5	4.2	12.0	0.5	26.2	0.5
40歳代	236	41.9	26.7	36.9	18.6	22.5	11.4	6.4	15.3	1.7	18.2	1.7
50歳代	179	38.0	29.1	50.3	21.8	24.0	13.4	7.8	17.9	1.7	17.9	0.6
60歳代	378	31.7	29.1	42.1	12.7	22.2	20.9	14.0	19.6	1.1	22.8	2.1
70歳以上	348	23.3	19.3	31.3	11.5	21.0	17.8	10.3	21.0	3.7	32.5	2.9

【居住地区別】

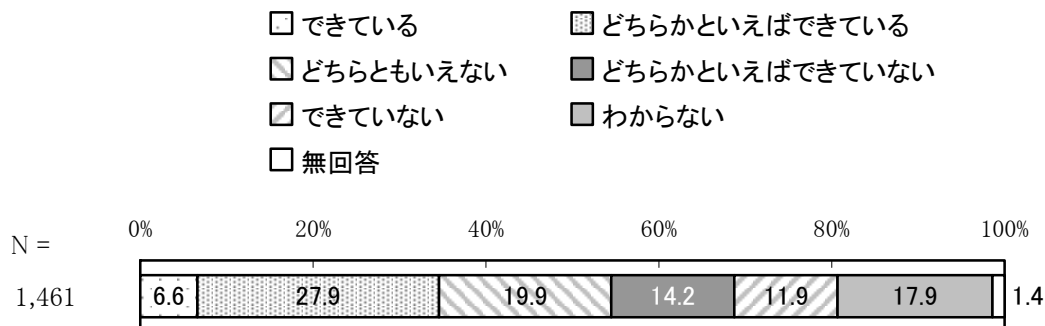
単位：％

区分	有効回答数 (件)	救助活動	消火活動	安否確認作業	負傷者のケア	身体の不自由な方や高 齢者のケア	食料や備蓄品の提供	井戸水の提供	自宅スペースの提供	その他	何もできないと思う	無回答
平田地区	41	36.6	31.7	39.0	14.6	9.8	22.0	12.2	19.5	2.4	22.0	2.4
市辺地区	56	41.1	28.6	42.9	14.3	14.3	12.5	1.8	8.9	—	23.2	—
玉緒地区	62	27.4	19.4	35.5	9.7	21.0	16.1	4.8	27.4	1.6	27.4	3.2
御園地区	79	35.4	24.1	32.9	22.8	16.5	17.7	3.8	11.4	1.3	26.6	—
建部地区	51	29.4	29.4	47.1	25.5	29.4	13.7	3.9	13.7	3.9	21.6	—
中野地区	74	33.8	25.7	33.8	9.5	23.0	21.6	4.1	14.9	1.4	25.7	2.7
八日市地区	154	37.0	26.0	40.3	15.6	26.6	10.4	1.9	7.8	2.6	24.0	1.9
南部地区	74	33.8	23.0	35.1	17.6	20.3	17.6	1.4	17.6	1.4	24.3	4.1
永源寺地区	65	26.2	26.2	35.4	13.8	18.5	16.9	16.9	23.1	1.5	29.2	1.5
五個荘地区	141	34.8	27.7	43.3	14.2	20.6	12.1	17.7	15.6	2.1	21.3	0.7
愛東地区	59	32.2	27.1	37.3	28.8	25.4	25.4	11.9	27.1	3.4	23.7	5.1
湖東地区	104	40.4	24.0	32.7	19.2	26.9	19.2	9.6	13.5	3.8	21.2	1.9
能登川地区	325	32.3	25.2	41.2	13.8	24.0	15.7	16.3	20.3	0.3	23.4	0.9
蒲生地区	159	35.8	26.4	39.6	11.9	16.4	17.0	1.9	17.0	1.9	27.0	1.9

(5) 教育関連の取組について

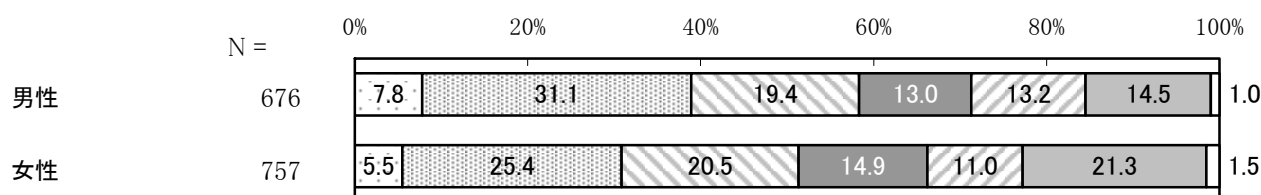
問 26 あなたは、児童・生徒の通学路の安全は確保できていると思いますか。《○1つ》

「できている」と「どちらかといえばできている」を合わせた割合が 34.5%、「どちらかといえはできていない」と「できていない」を合わせた割合が 26.1%となっています。

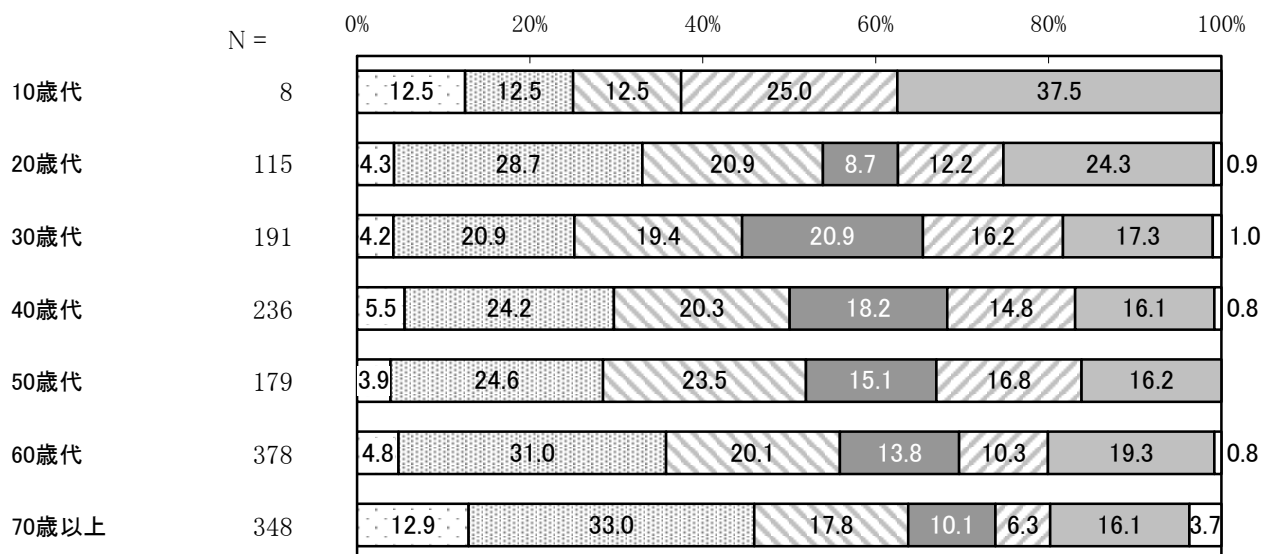


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「できている」と「どちらかといえばできている」を合わせた割合が高くなっています。

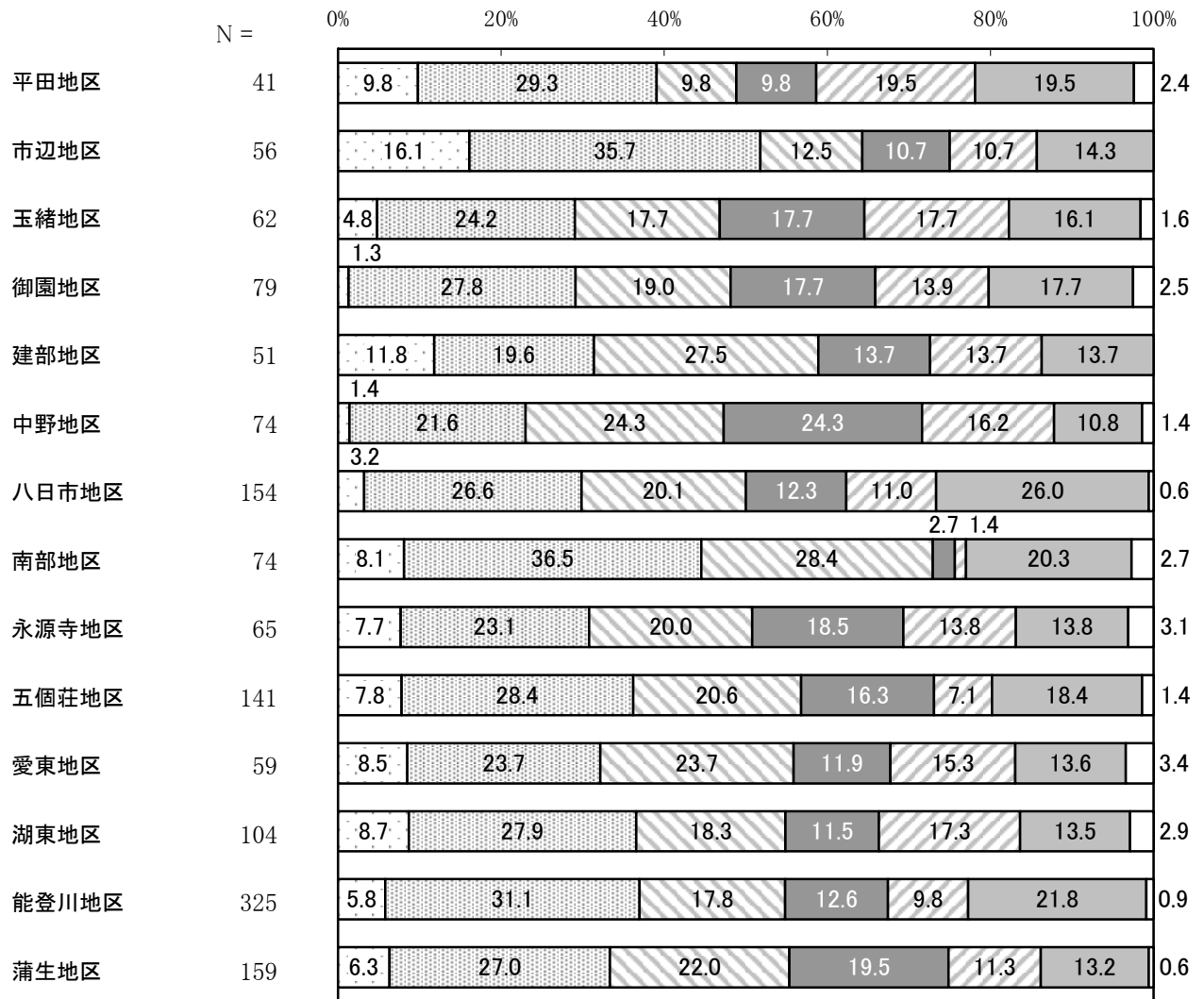


【年代別】



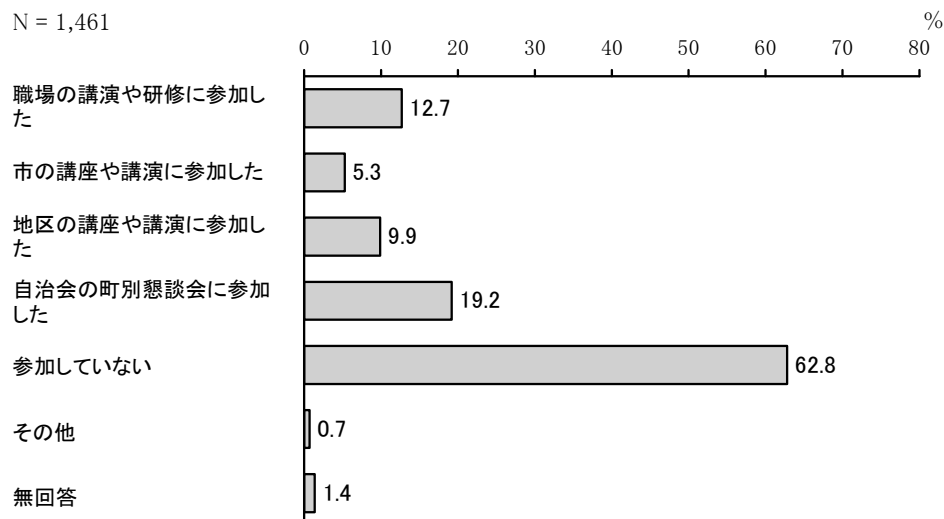
【居住地区別】

- できている
- どちらともいえない
- できていない
- 無回答
- ▨ どちらかといえばできている
- どちらかといえばできていない
- ▩ わからない



問 27 あなたは、この1年間に職場、市又は地区等が開催する人権に関する講座や講演、研修等に参加しましたか。《あてはまるものすべてに○》

「参加していない」の割合が62.8%と最も高く、次いで「自治会の町別懇談会に参加した」の割合が19.2%、「職場の講演や研修に参加した」の割合が12.7%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「職場の講演や研修に参加した」「自治会の町別懇談会に参加した」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「参加していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	職場の講演や研修に参加した	市の講座や講演に参加した	地区の講座や講演に参加した	自治会の町別懇談会に参加した	参加していない	その他	無回答
男性	676	16.4	5.0	11.5	23.4	56.7	1.2	0.9
女性	757	9.6	5.5	8.6	15.5	68.6	0.3	1.6

【年代別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	職場の講演や研修に 参加した	市の講座や講演に参加 した	地区の講座や講演に 参加した	自治会の町別懇談会に 参加した	参加していない	その他	無回答
10歳代	8	25.0	—	—	—	75.0	—	—
20歳代	115	17.4	0.9	3.5	2.6	76.5	1.7	—
30歳代	191	16.8	4.7	7.3	6.3	74.3	—	0.5
40歳代	236	22.0	4.7	2.5	10.2	67.8	0.4	0.8
50歳代	179	25.7	5.6	12.3	20.7	57.5	0.6	—
60歳代	378	6.6	5.0	12.4	27.8	58.5	0.8	1.1
70歳以上	348	2.0	8.0	14.9	28.4	55.7	0.9	4.0

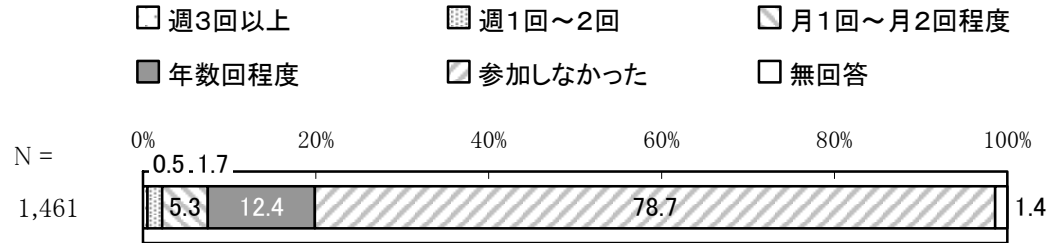
【居住地区別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	職場の講演や研修に 参加した	市の講座や講演に参加 した	地区の講座や講演に 参加した	自治会の町別懇談会に 参加した	参加していない	その他	無回答
平田地区	41	19.5	7.3	14.6	19.5	58.5	—	2.4
市辺地区	56	19.6	3.6	16.1	21.4	51.8	3.6	—
玉緒地区	62	17.7	6.5	12.9	25.8	51.6	—	1.6
御園地区	79	13.9	2.5	13.9	19.0	64.6	1.3	—
建部地区	51	17.6	5.9	13.7	31.4	51.0	—	—
中野地区	74	5.4	8.1	4.1	21.6	70.3	—	1.4
八日市地区	154	10.4	5.2	7.1	9.7	75.3	1.3	1.3
南部地区	74	13.5	1.4	4.1	8.1	73.0	—	1.4
永源寺地区	65	13.8	3.1	6.2	24.6	60.0	1.5	3.1
五個荘地区	141	8.5	5.7	9.2	22.7	65.2	1.4	1.4
愛東地区	59	20.3	8.5	16.9	22.0	49.2	—	1.7
湖東地区	104	12.5	3.8	10.6	23.1	60.6	—	3.8
能登川地区	325	12.3	5.2	11.1	19.4	61.5	0.6	1.5
蒲生地区	159	11.3	8.2	8.2	17.0	61.6	—	—

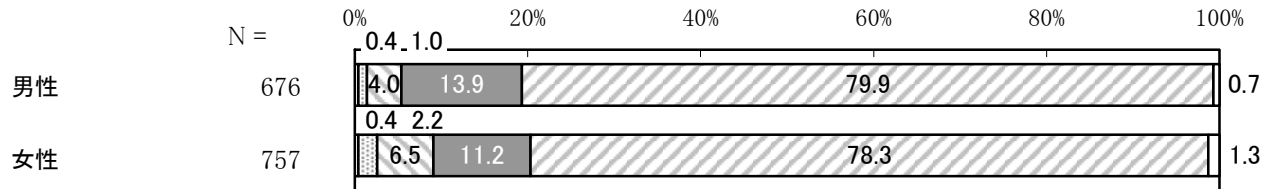
問 28 あなたは、この1年間にコミュニティセンター等で趣味的なもの（音楽・美術等）や教養的なもの（文学・歴史等）の活動に参加しましたか。《○1つ》

「参加しなかった」の割合が78.7%と最も高く、次いで「年数回程度」の割合が12.4%となっています。

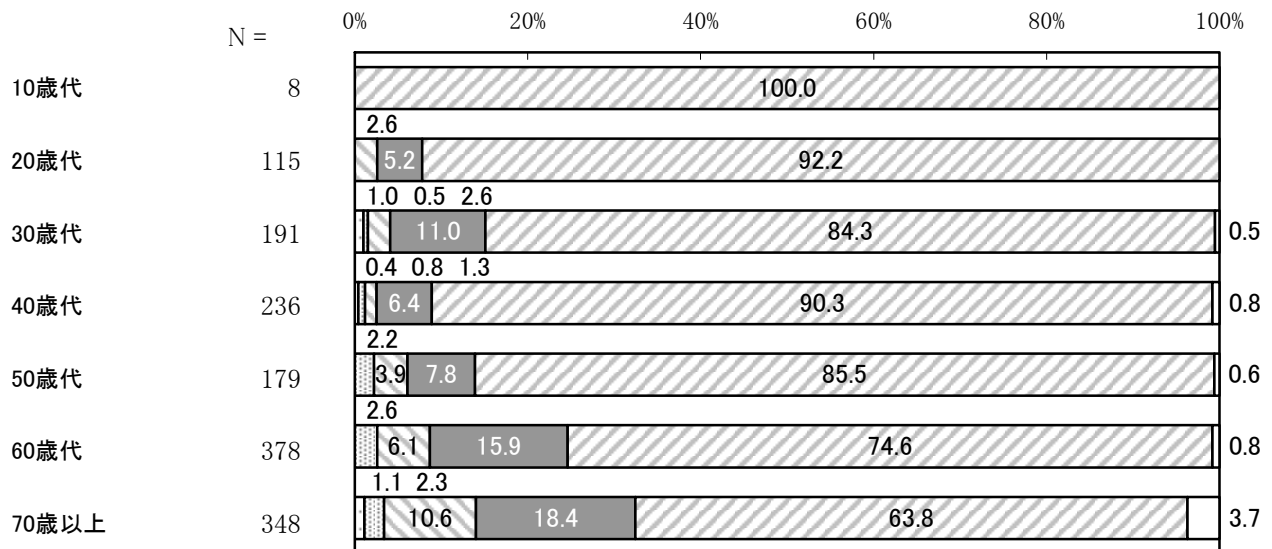


【性別】

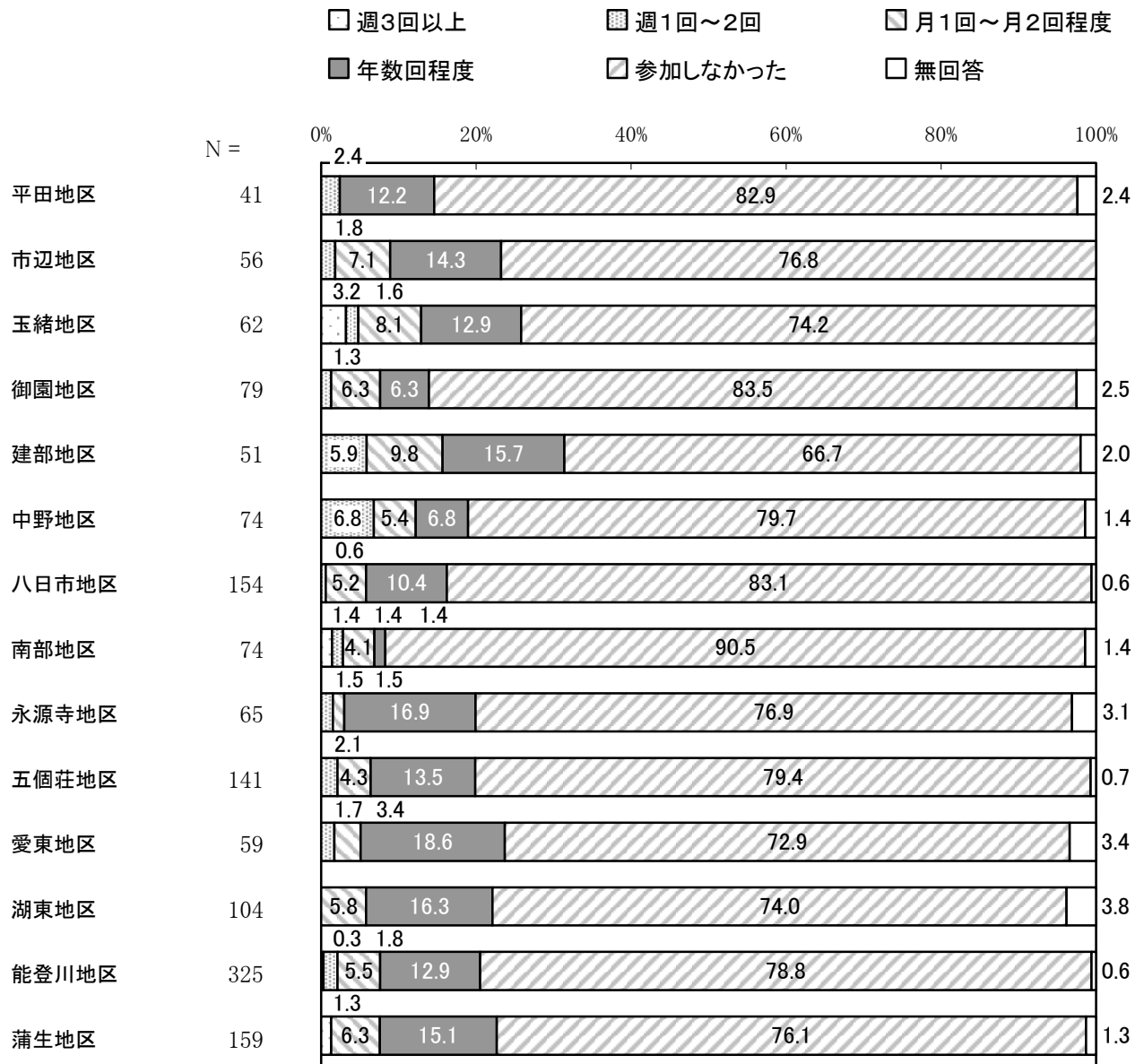
性別で見ると、大きな差異はみられません。



【年代別】

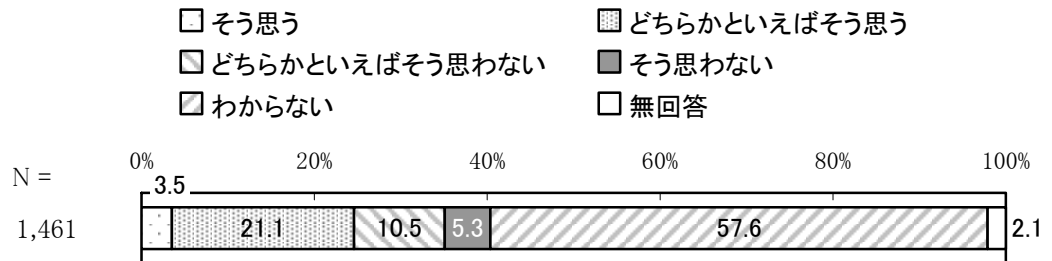


【居住地区別】



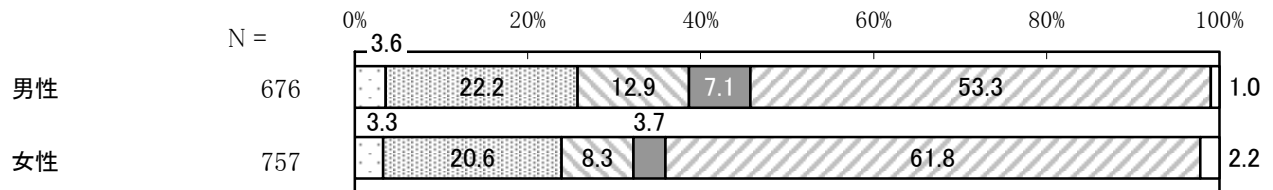
問 29 あなたは、東近江市において青少年健全育成の取組がなされていると思いますか。《○1つ》

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が 24.6%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合が 15.8%となっています。また、「わからない」が 57.6%となっています。

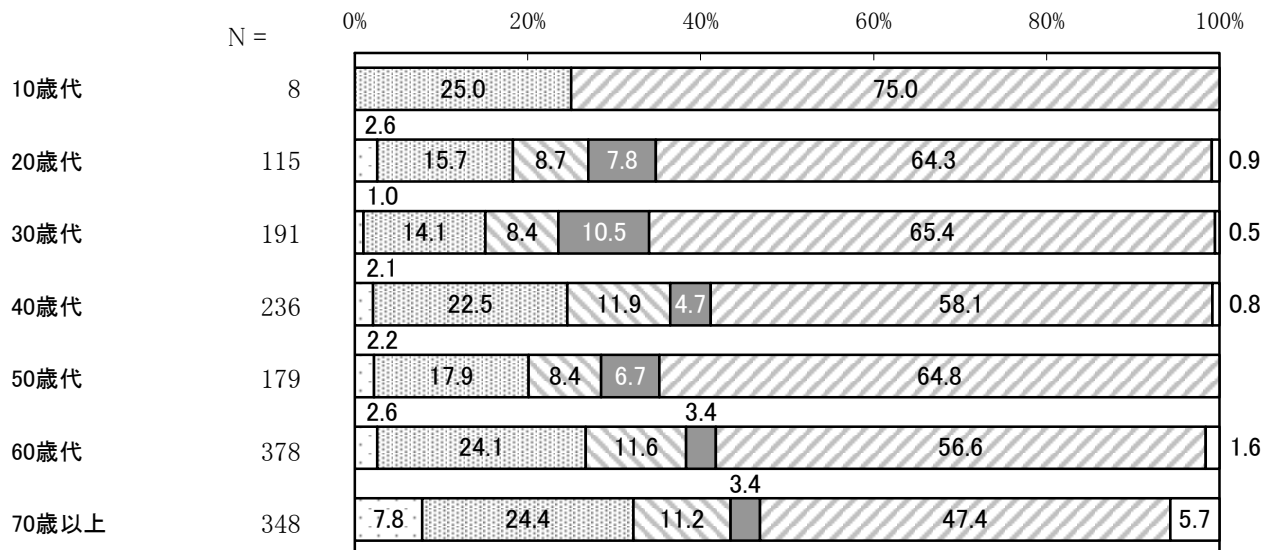


【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

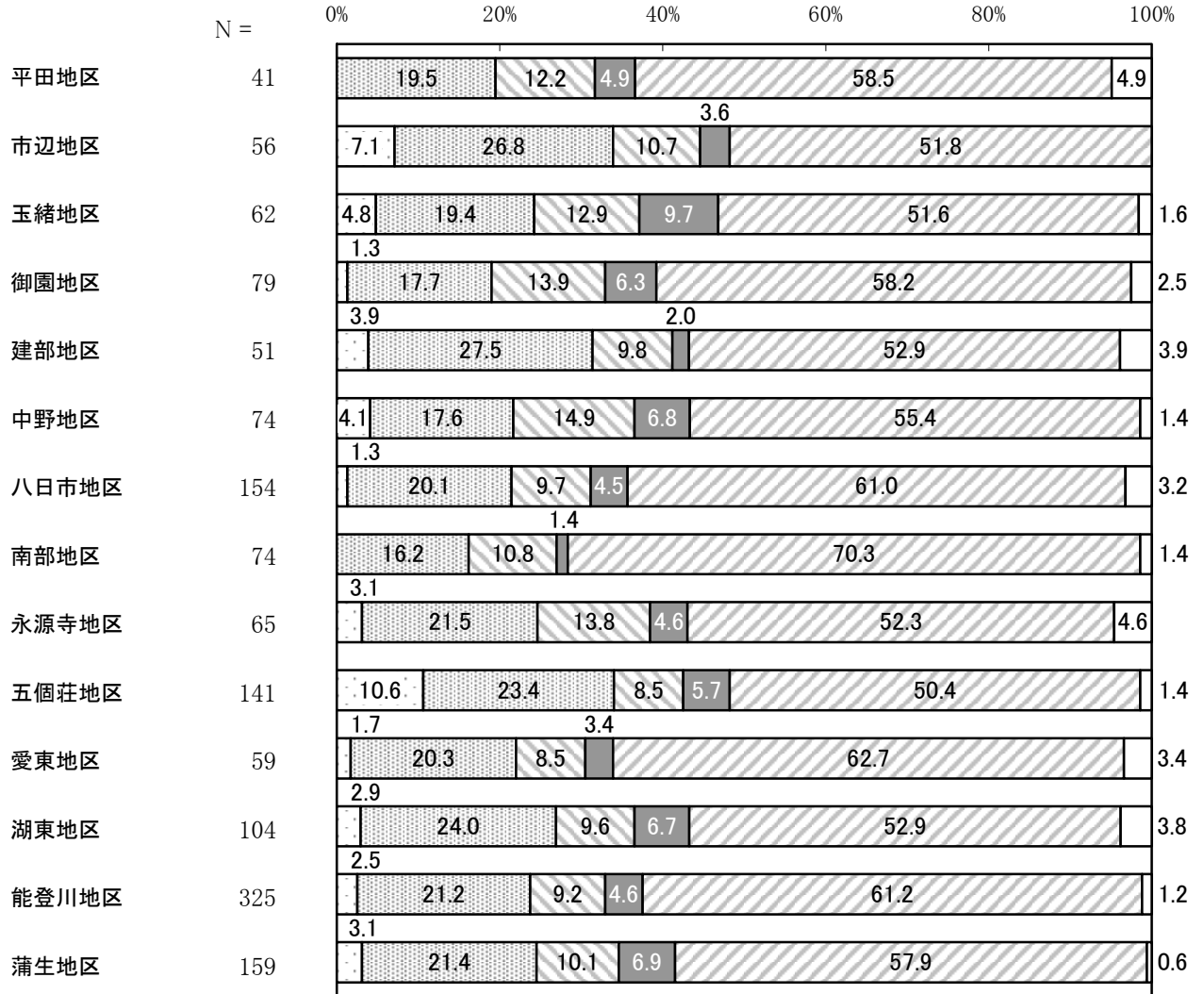


【年代別】



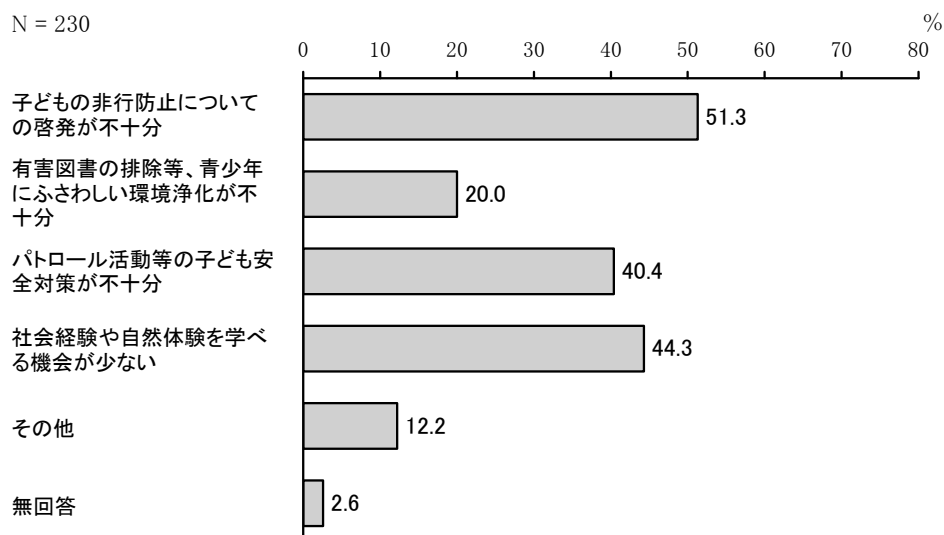
【居住地区別】

- そう思う
- ▨ どちらかといえばそう思う
- ▩ どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- ▧ わからない
- 無回答



問 29-1 問 29 で「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」とお答えの方にお聞きします。その理由はどういったことですか。
《あてはまるものすべてに○》

「子どもの非行防止についての啓発が不十分」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「社会経験や自然体験を学べる機会が少ない」の割合が 44.3%、「パトロール活動等の子ども安全対策が不十分」の割合が 40.4%となっています。



【性別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの非行防止についての啓発が不十分	有害図書の排除等、青少年にふさわしい環境浄化が不十分	パトロール活動等の子ども安全対策が不十分	社会経験や自然体験を学べる機会が少ない	その他	無回答
男性	135	54.8	18.5	39.3	41.5	12.6	1.5
女性	91	45.1	20.9	40.7	49.5	9.9	4.4

【年代別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの非行防止についての啓発が不十分	有害図書、青少年にふさわしい環境浄化が不十分	パトロール活動等の子ども安全対策が不十分	社会経験や自然体験を学べる機会が少ない	その他	無回答
10歳代	—	—	—	—	—	—	—
20歳代	19	47.4	21.1	52.6	36.8	10.5	—
30歳代	36	50.0	19.4	41.7	50.0	11.1	—
40歳代	39	59.0	10.3	41.0	35.9	12.8	—
50歳代	27	59.3	29.6	48.1	37.0	11.1	—
60歳代	57	40.4	24.6	40.4	49.1	10.5	3.5
70歳以上	51	54.9	17.6	31.4	47.1	15.7	7.8

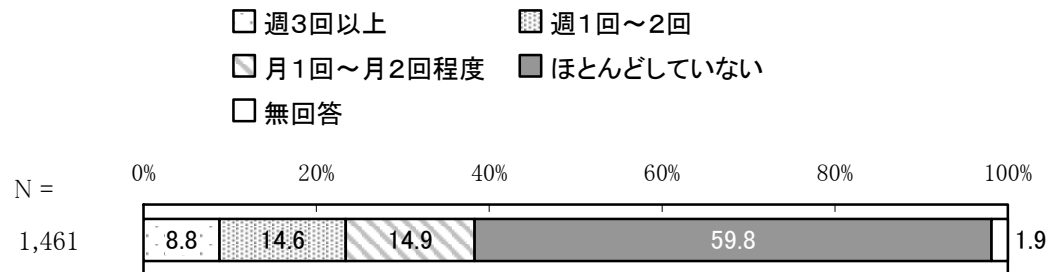
【居住地区別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの非行防止についての啓発が不十分	有害図書、青少年にふさわしい環境浄化が不十分	パトロール活動等の子ども安全対策が不十分	社会経験や自然体験を学べる機会が少ない	その他	無回答
平田地区	7	71.4	57.1	57.1	42.9	14.3	14.3
市辺地区	8	37.5	—	25.0	50.0	25.0	—
玉緒地区	14	50.0	14.3	35.7	42.9	14.3	7.1
御園地区	16	50.0	37.5	31.3	50.0	6.3	—
建部地区	6	33.3	16.7	66.7	33.3	16.7	16.7
中野地区	16	37.5	18.8	37.5	43.8	12.5	—
八日市地区	22	50.0	13.6	63.6	40.9	9.1	—
南部地区	9	55.6	22.2	22.2	22.2	22.2	—
永源寺地区	12	50.0	8.3	16.7	66.7	8.3	8.3
五個荘地区	20	60.0	30.0	25.0	40.0	20.0	—
愛東地区	7	28.6	42.9	71.4	28.6	—	14.3
湖東地区	17	52.9	—	47.1	35.3	17.6	5.9
能登川地区	45	46.7	22.2	46.7	51.1	13.3	—
蒲生地区	27	70.4	18.5	37.0	44.4	3.7	—

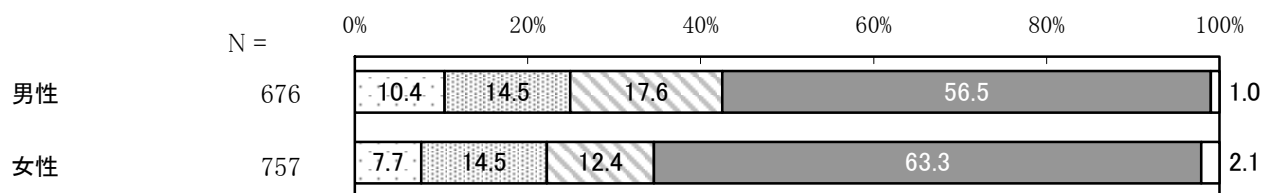
問 30 あなたは、スポーツやレクリエーション等の運動をどの程度行っていますか。
《○1つ》

「ほとんどしていない」の割合が 59.8%と最も高く、次いで「月 1 回～月 2 回程度」の割合が 14.9%、「週 1 回～2 回」の割合が 14.6%となっています。

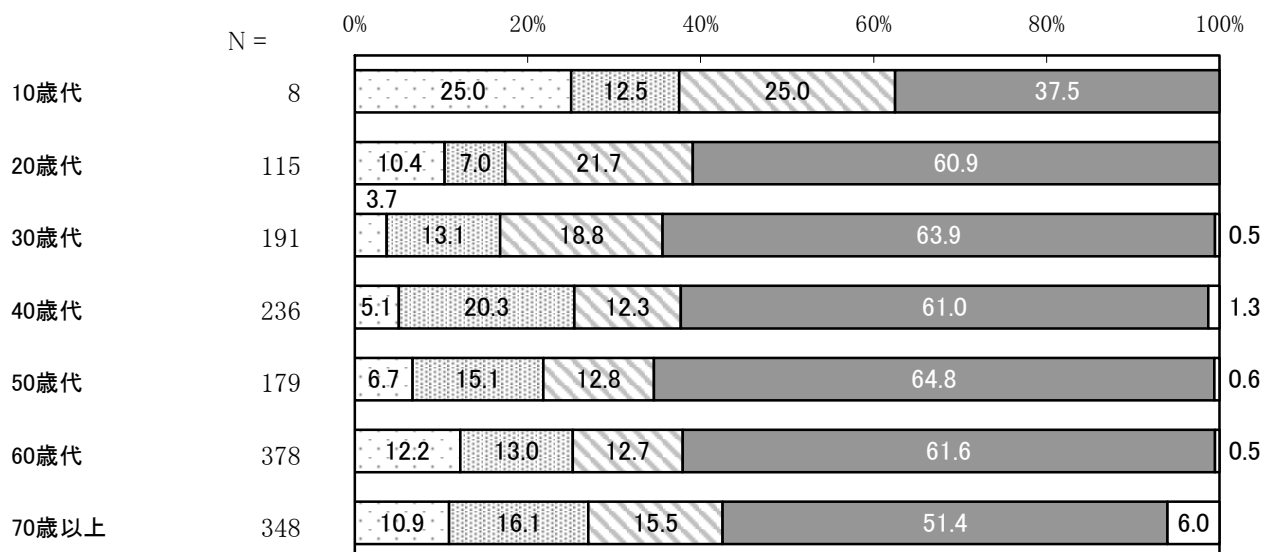


【性別】

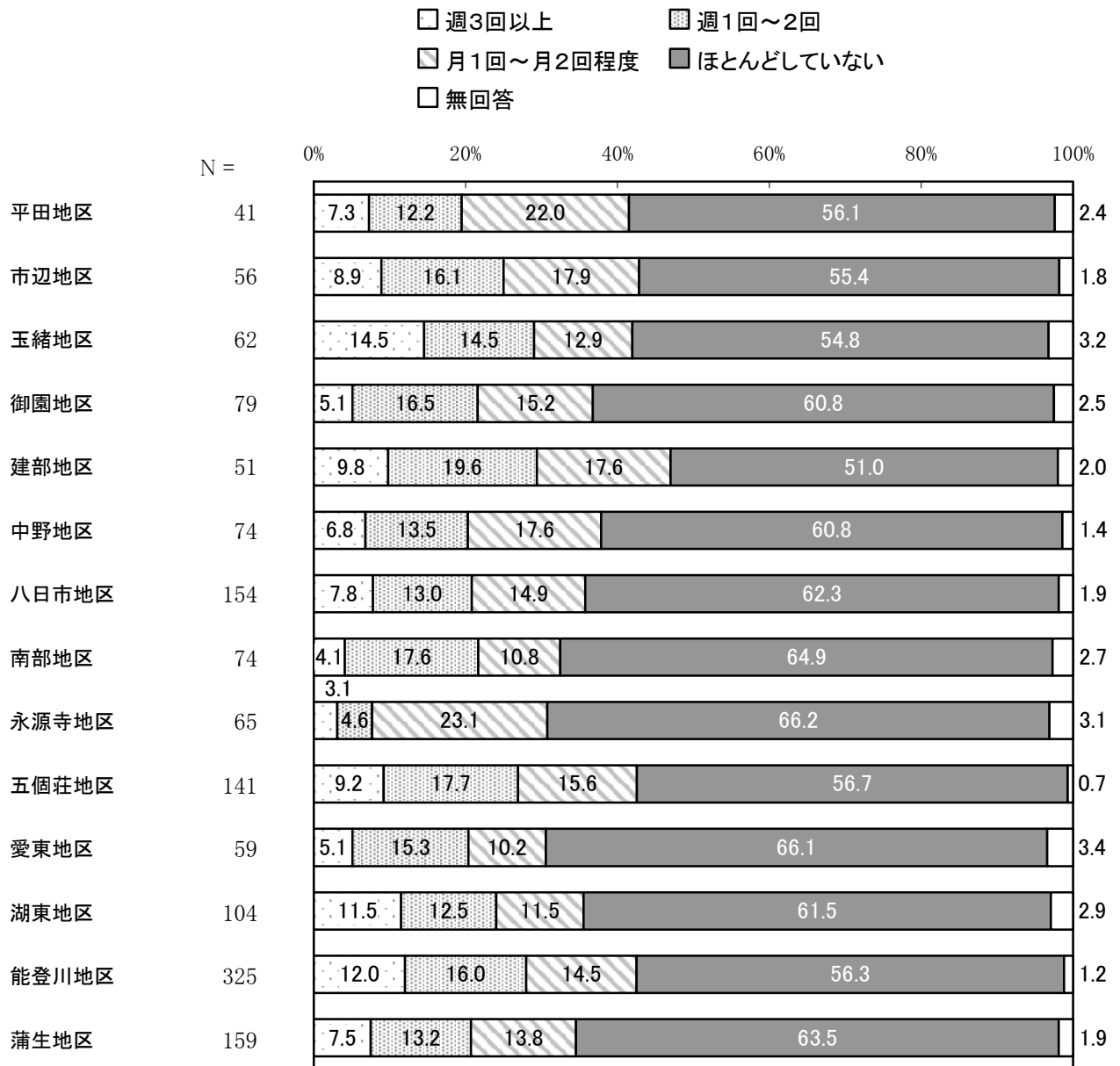
性別で見ると、男性に比べ、女性で「ほとんどしていない」の割合が高くなっています。また、女性に比べ、男性で「月 1 回～2 回程度」の割合が高くなっています。



【年代別】



【居住地区別】



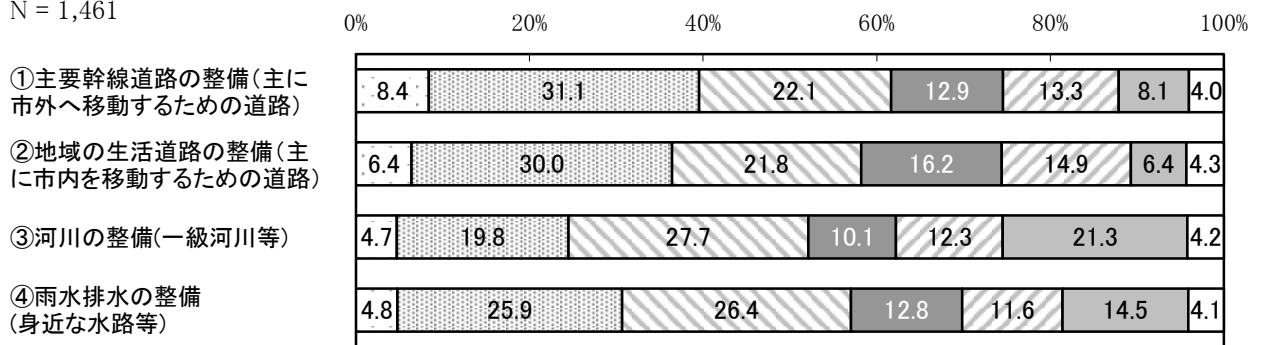
(6) 都市整備について

問 31 市内の都市基盤の整備に対する満足度をお答えください。
《それぞれの項目に○1つ》

「主要幹線道路の整備」や「地域内の生活道路の整備」については、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合がそれぞれ 39.5%、36.4%となっています。

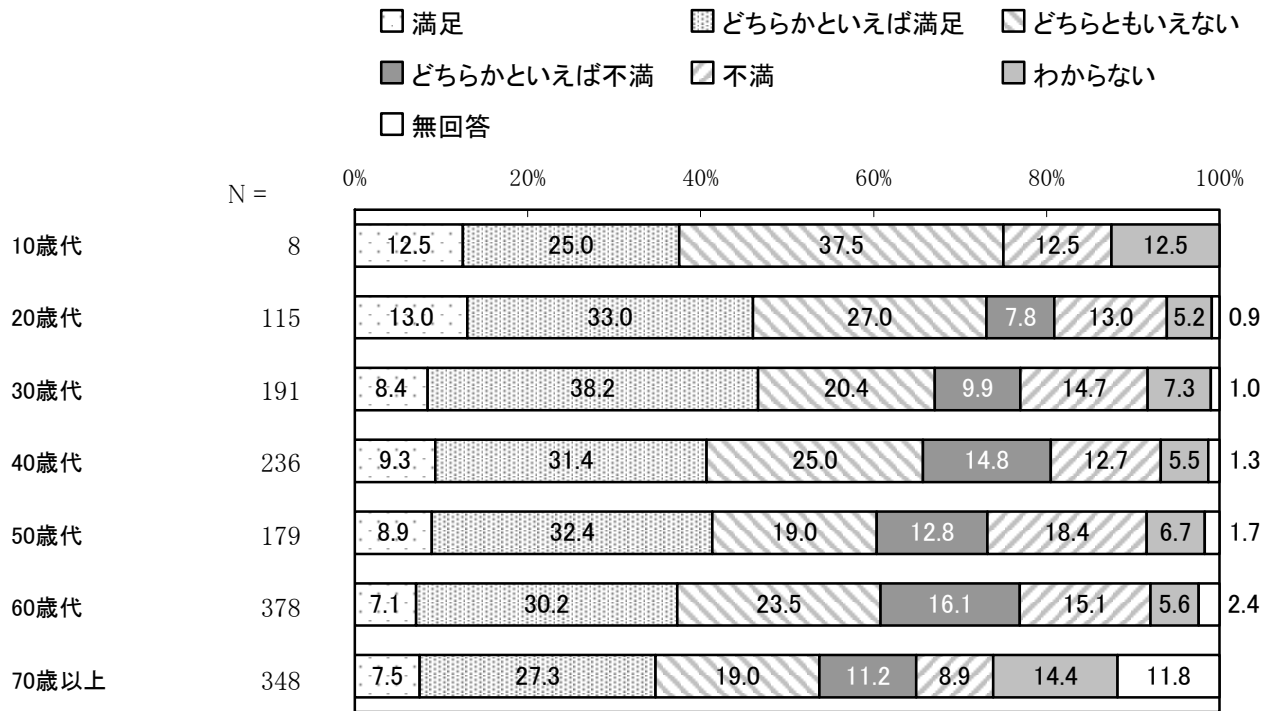
- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない
- 無回答

N = 1,461



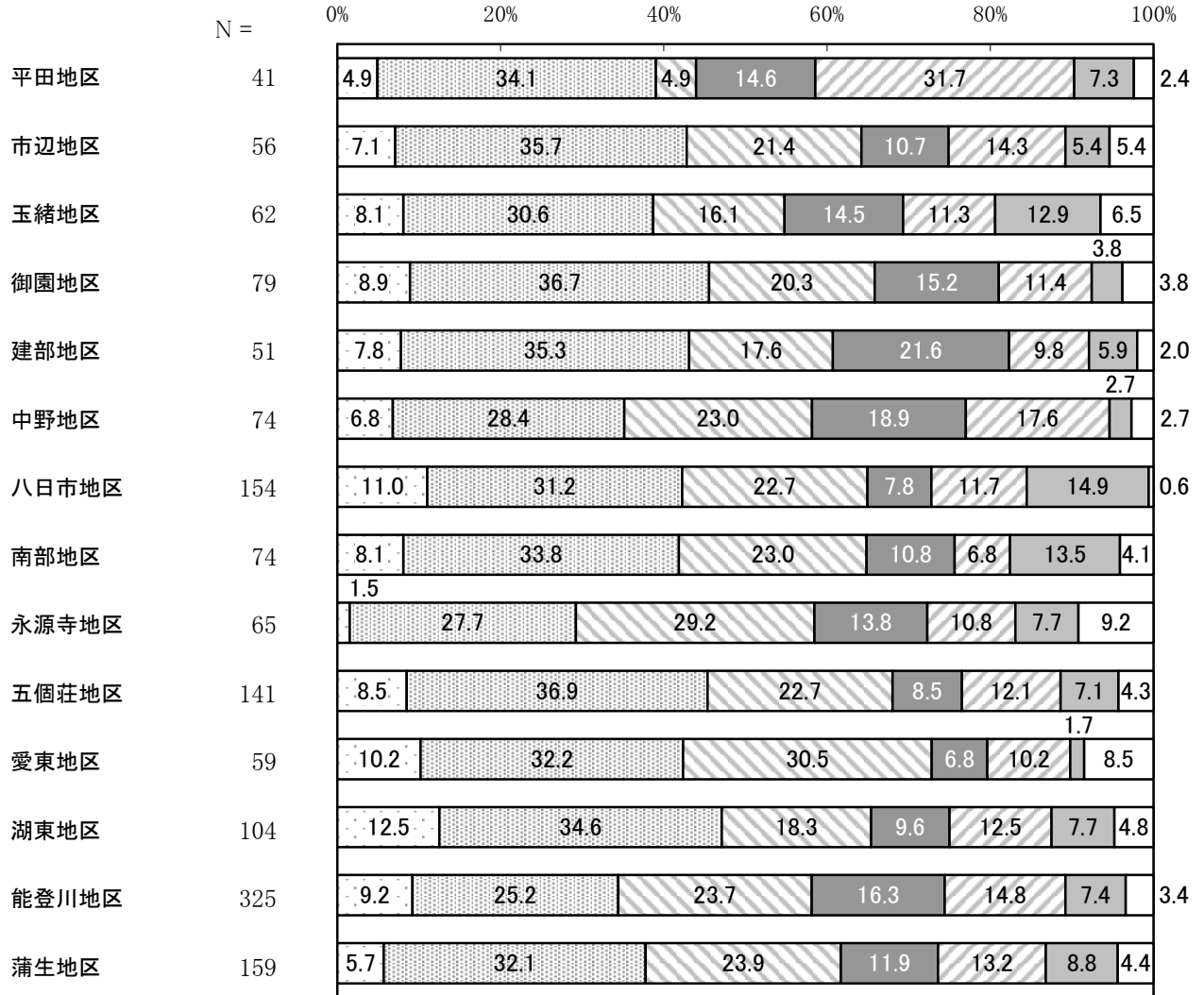
① 主要幹線道路の整備（主に市外へ移動するための道路）

【年代別】



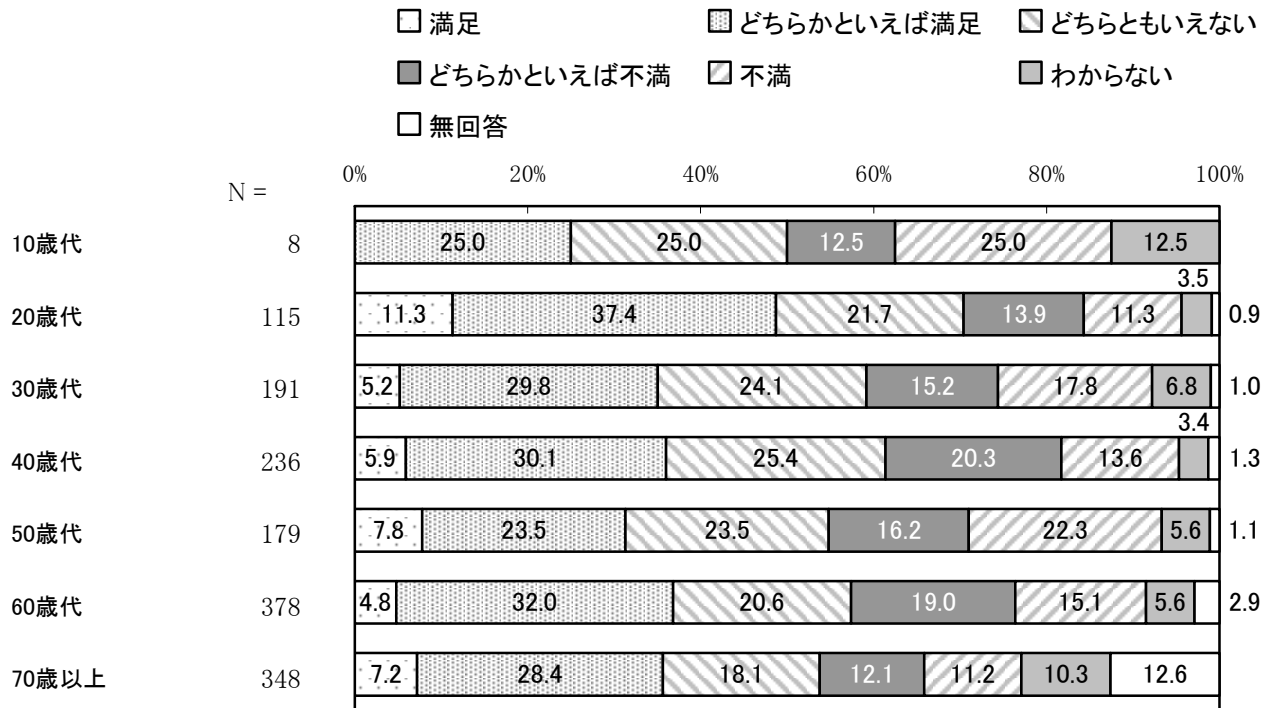
【居住地区別】

- 満足
- どちらかといえば満足
- ▨ どちらともいえない
- どちらかといえば不満
- ▨ 不満
- わからない
- 無回答



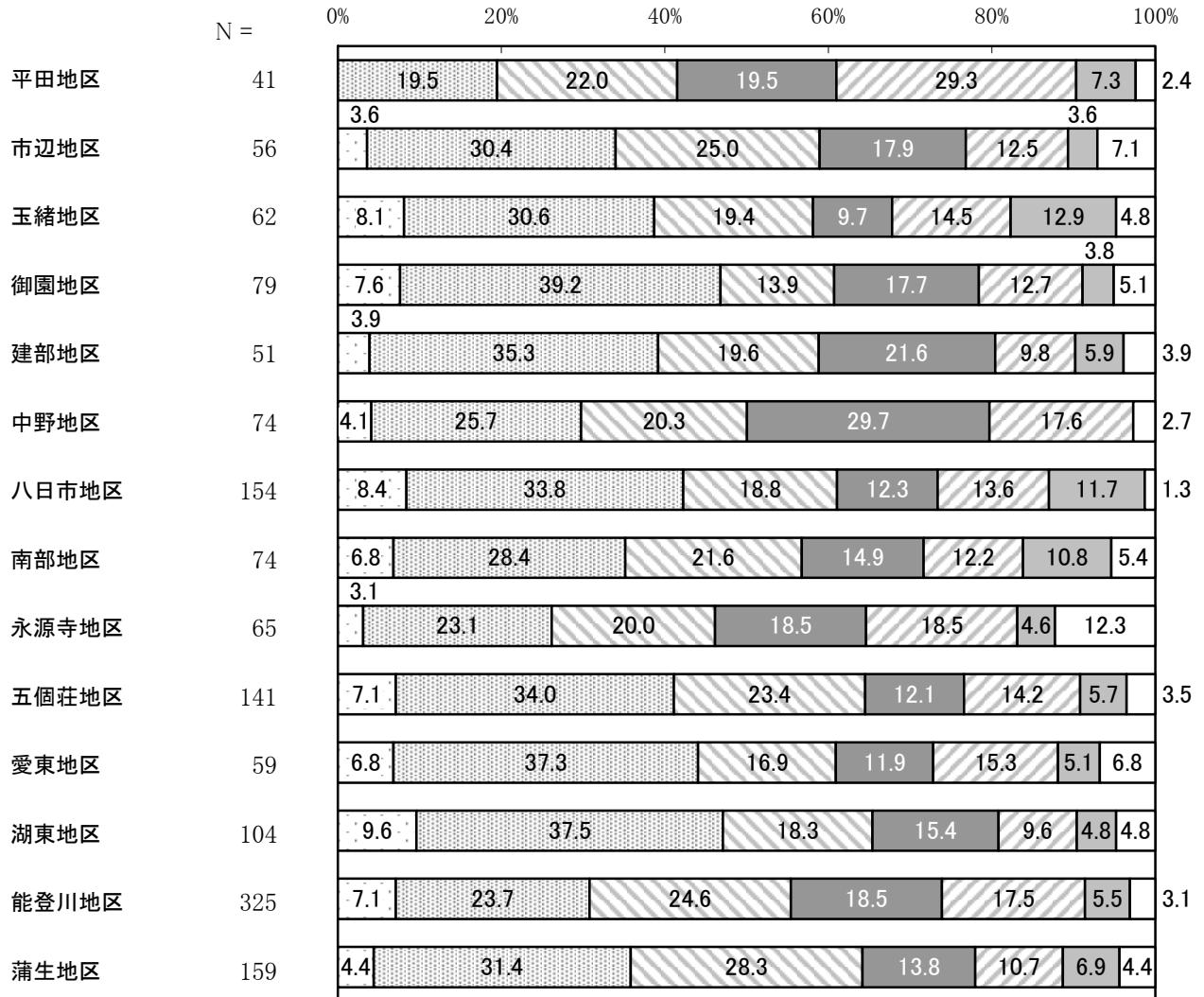
② 地域の生活道路の整備（主に市内を移動するための道路）

【年代別】



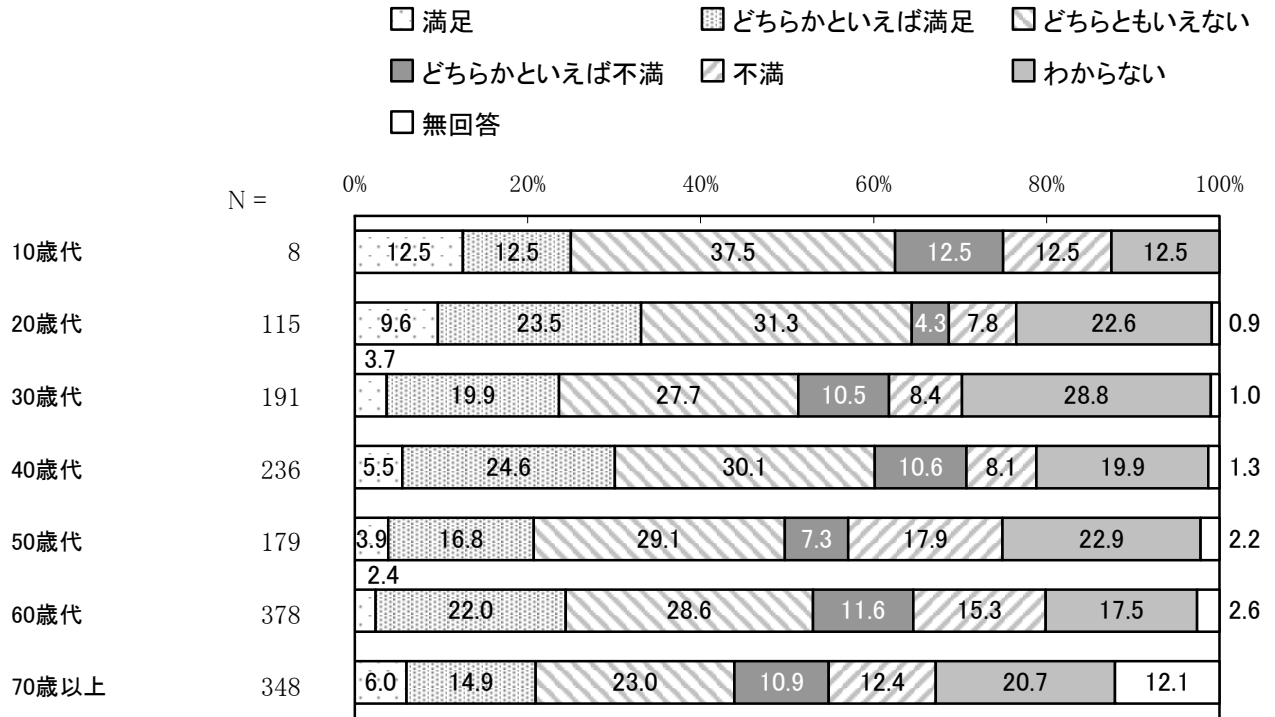
【居住地区別】

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない
- 無回答

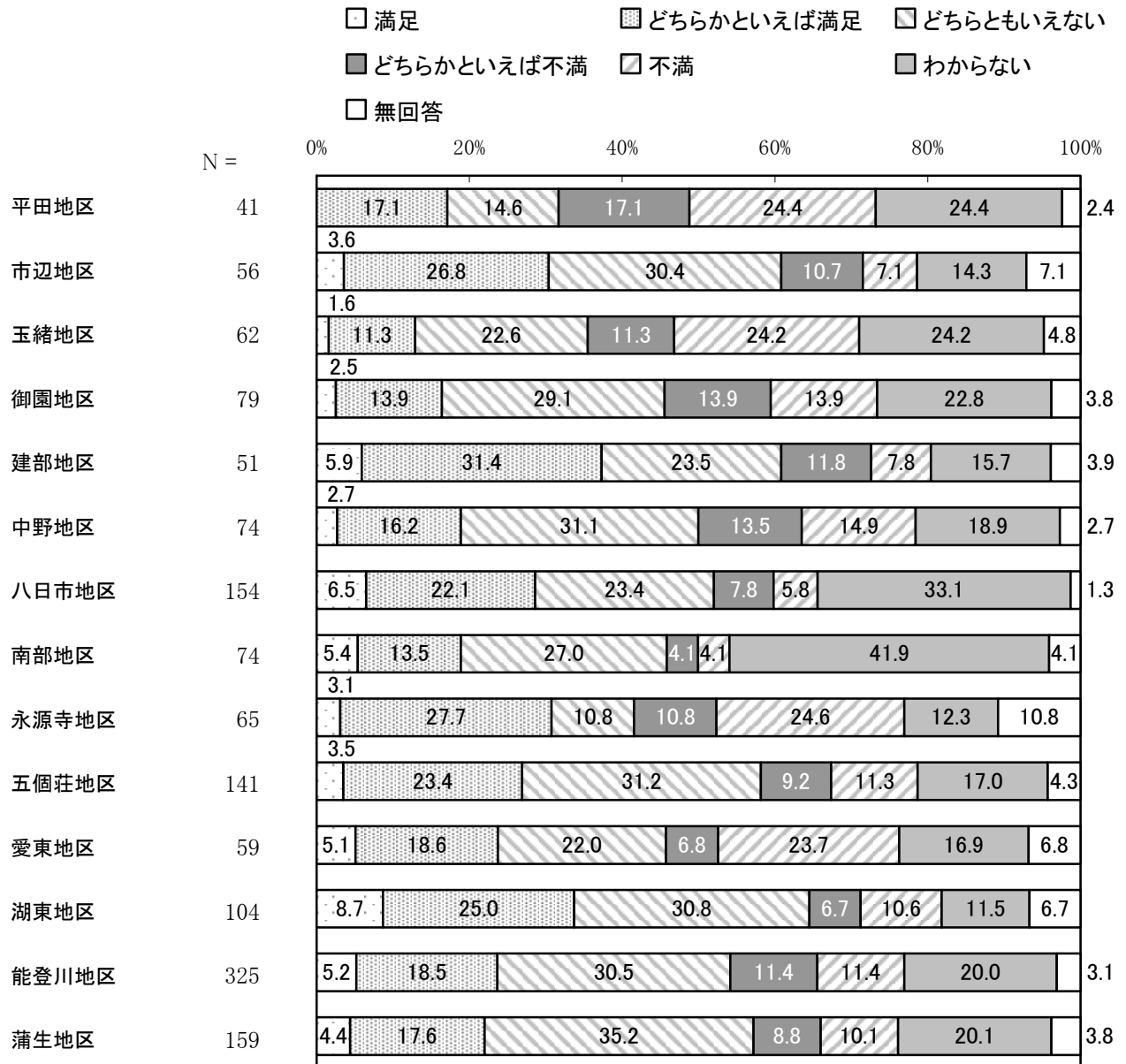


③ 河川の整備（一級河川等）

【年代別】

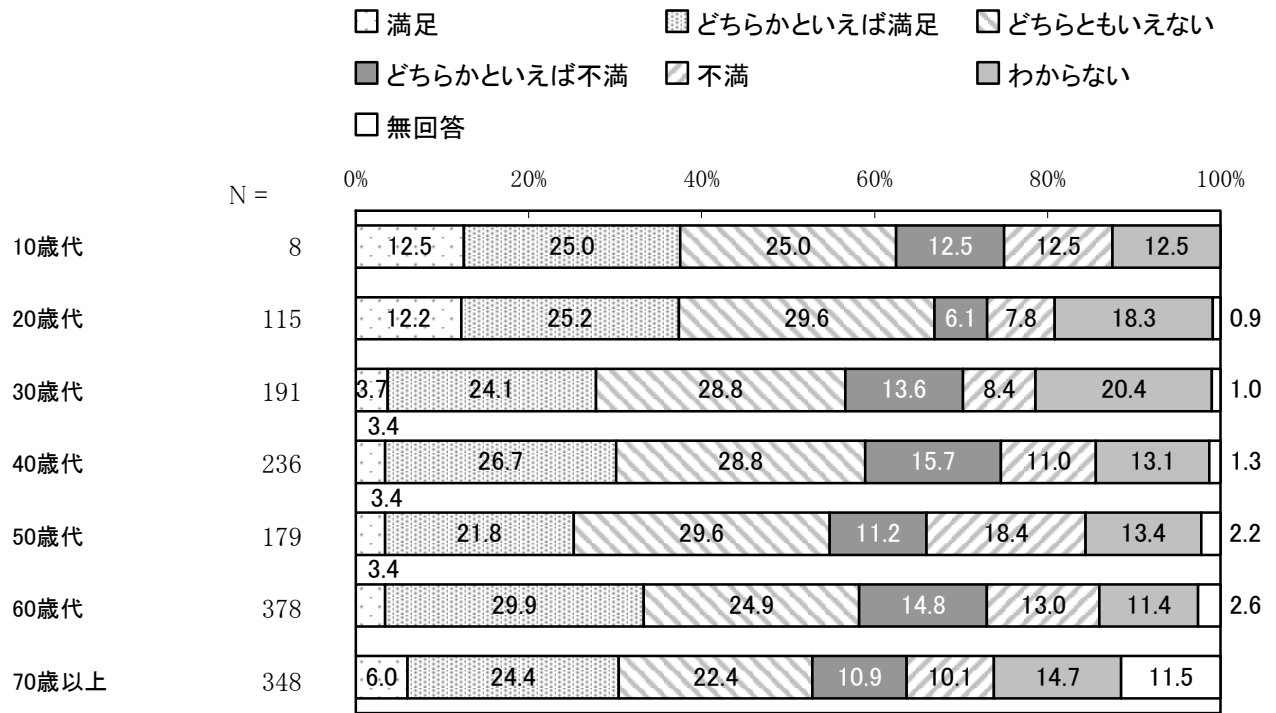


【居住地区別】

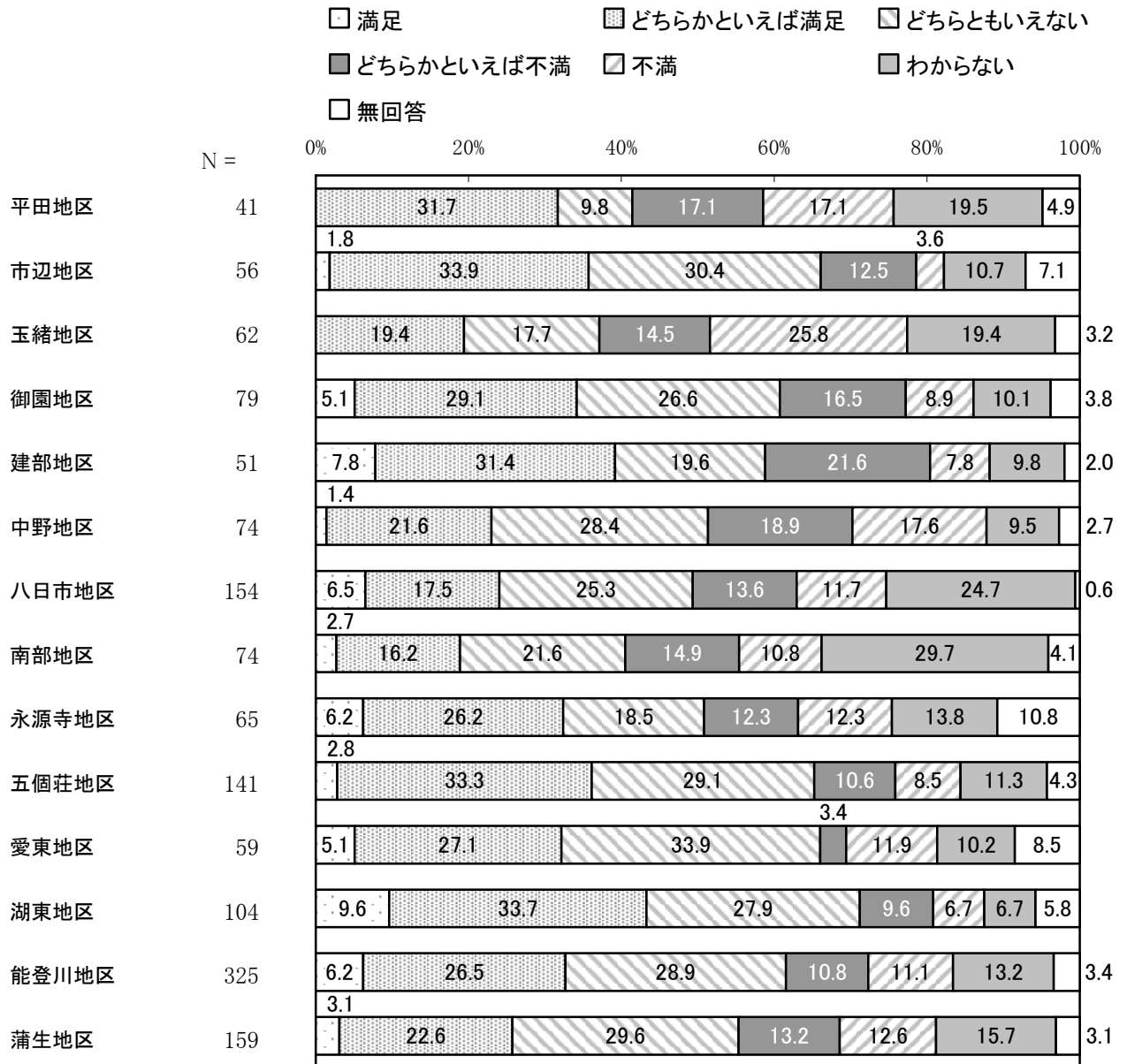


④ 雨水排水の整備（身近な水路等）

【年代別】



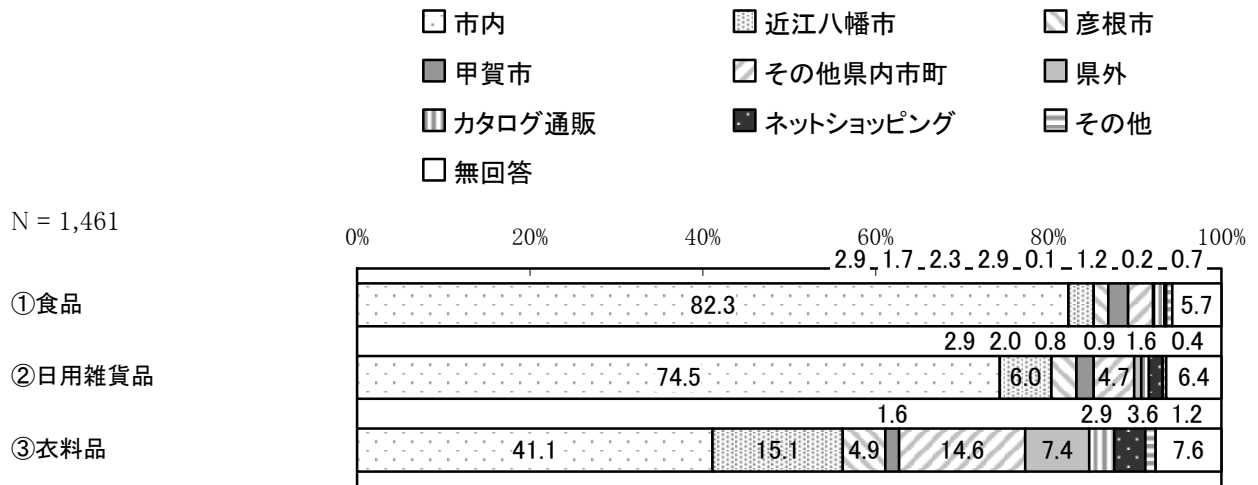
【居住地区別】



(7) 購買状況等について

問 32 あなたは、日頃、食品や日用雑貨品、衣料品を主にどこで購入されますか。
《それぞれの項目に○1つ》

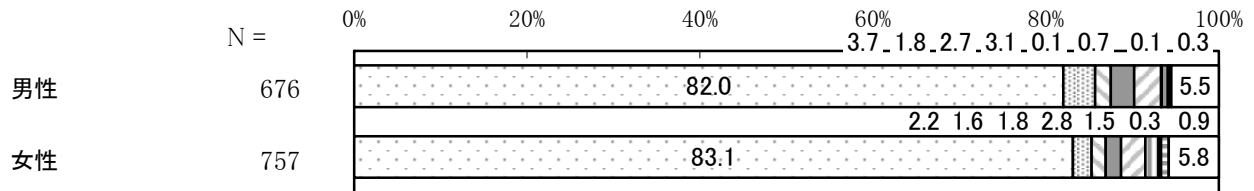
「食品」及び「日用雑貨品」では、「市内」の割合が最も高くなっています。「衣料品」では、市外の割合が高くなっており、その中でも「近江八幡市」の割合が高くなっています。



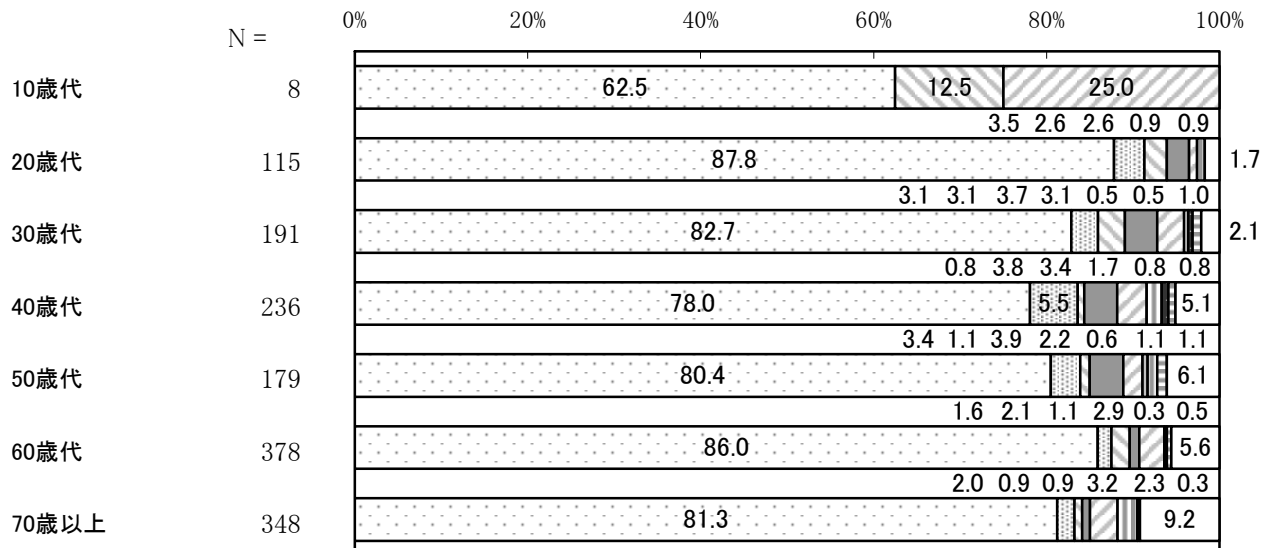
① 食品

【性別】

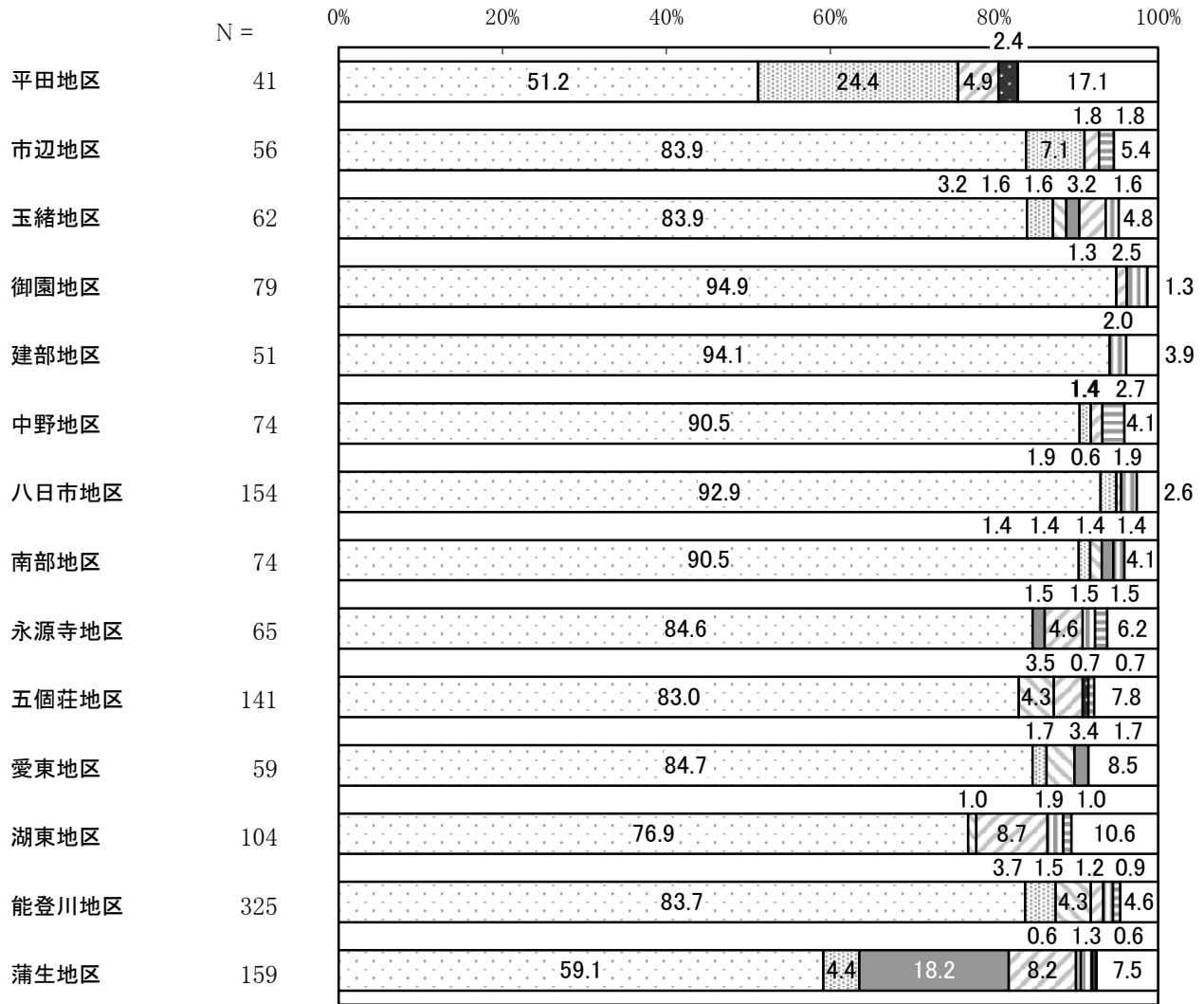
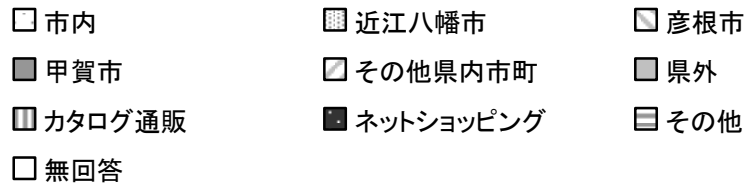
性別でみると、大きな差異はみられません。



【年代別】



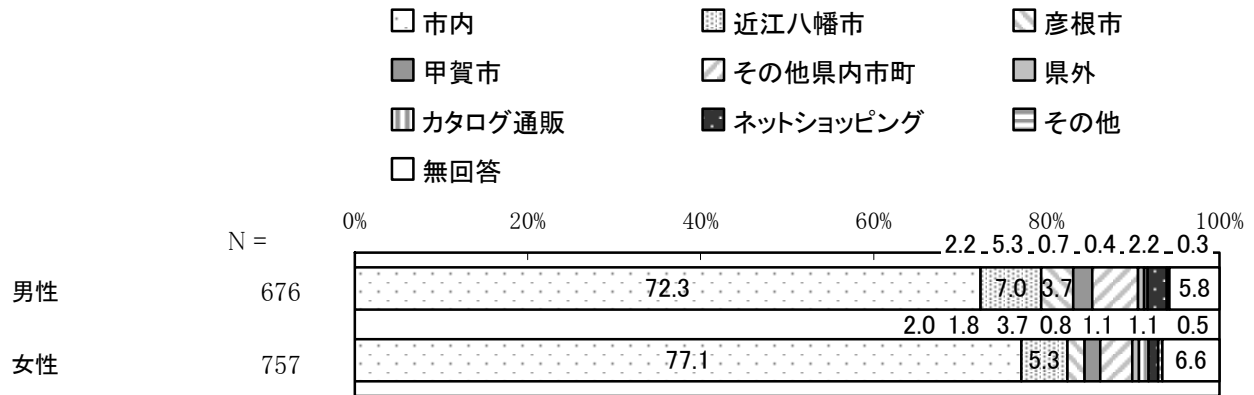
【居住地区別】



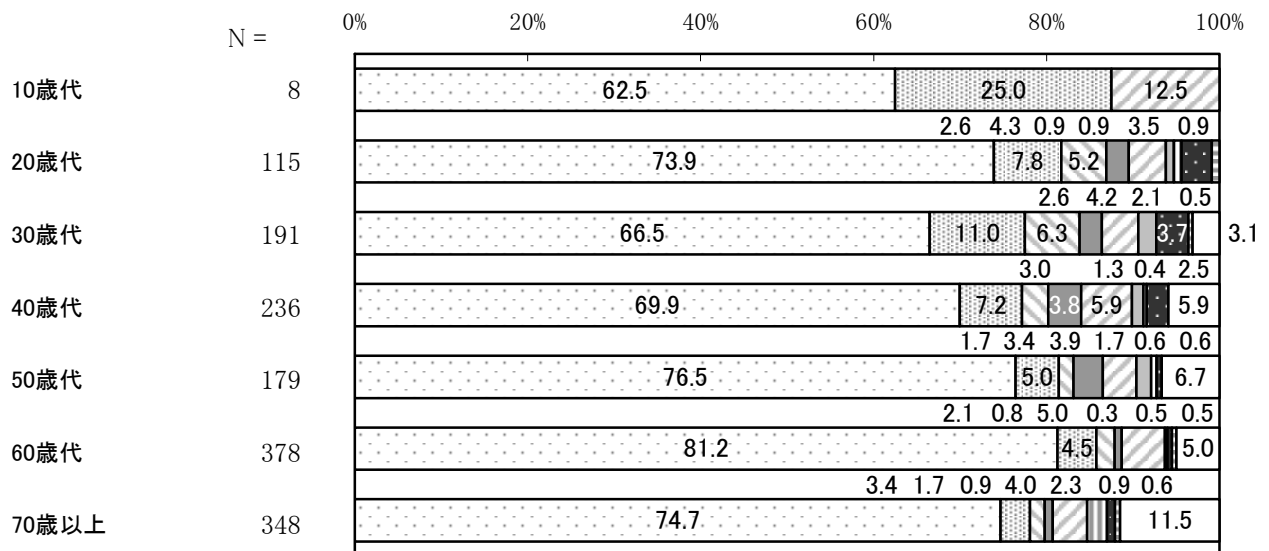
② 日用雑貨品

【性別】

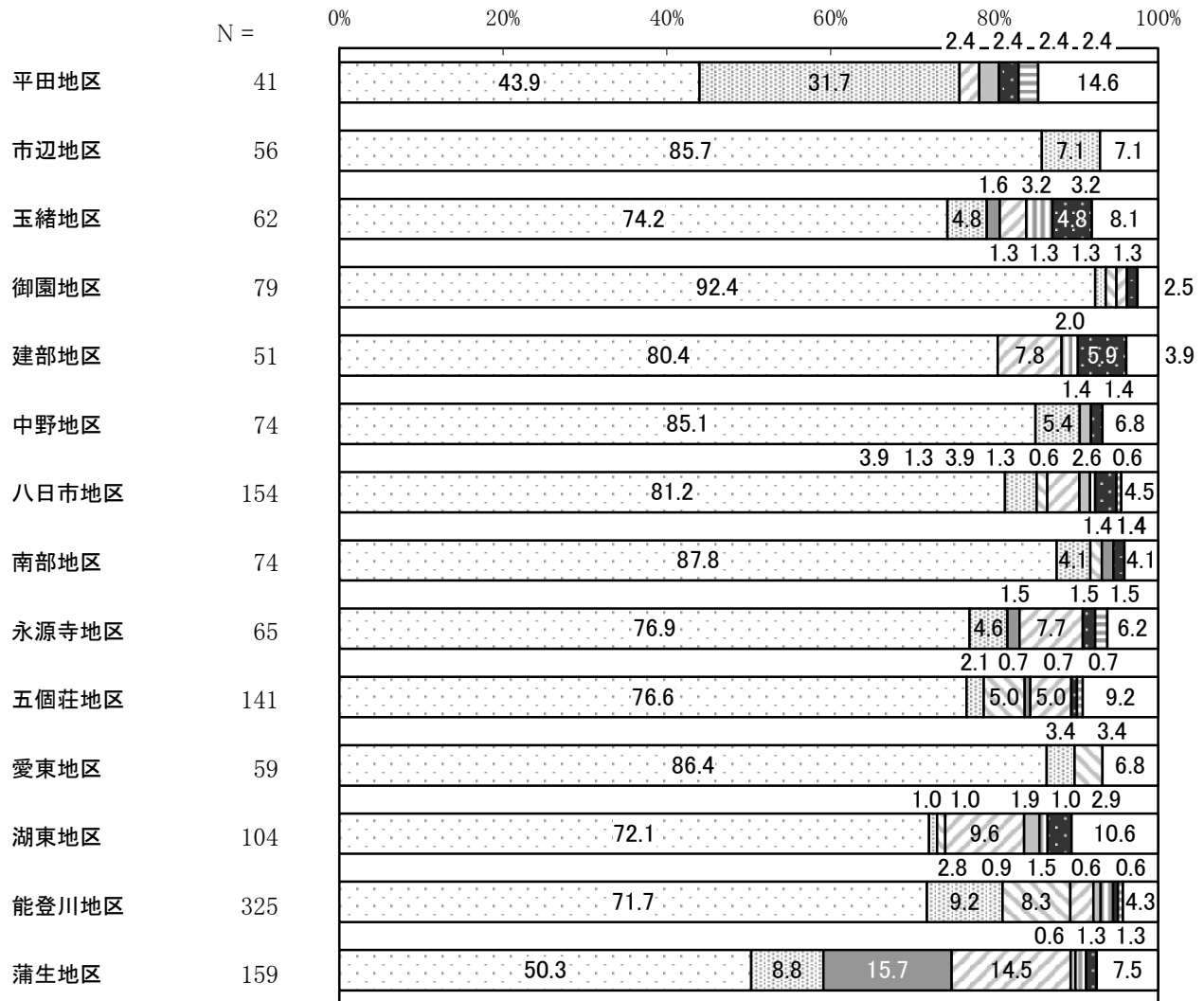
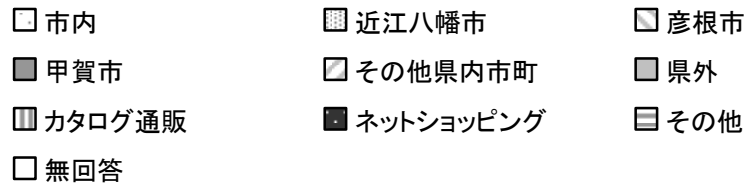
性別で見ると、大きな差異はみられません。



【年代別】



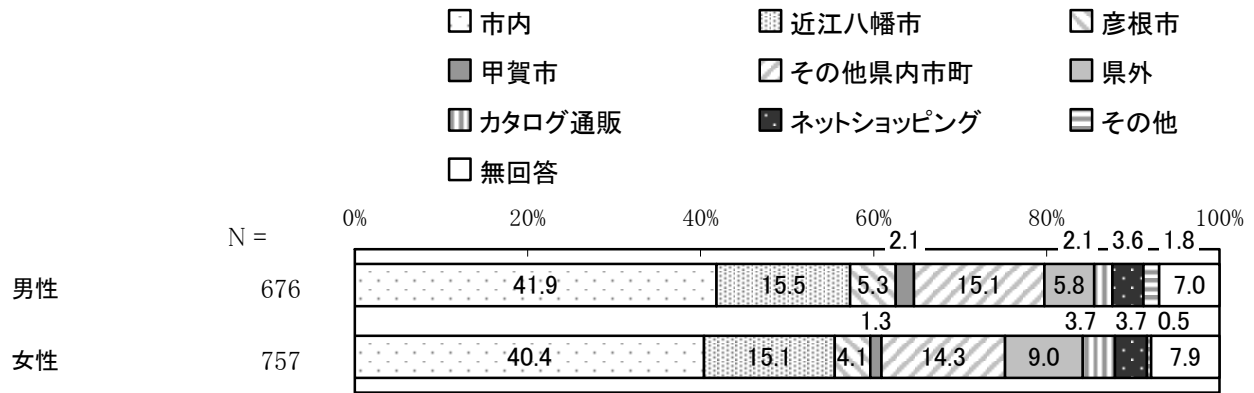
【居住地区別】



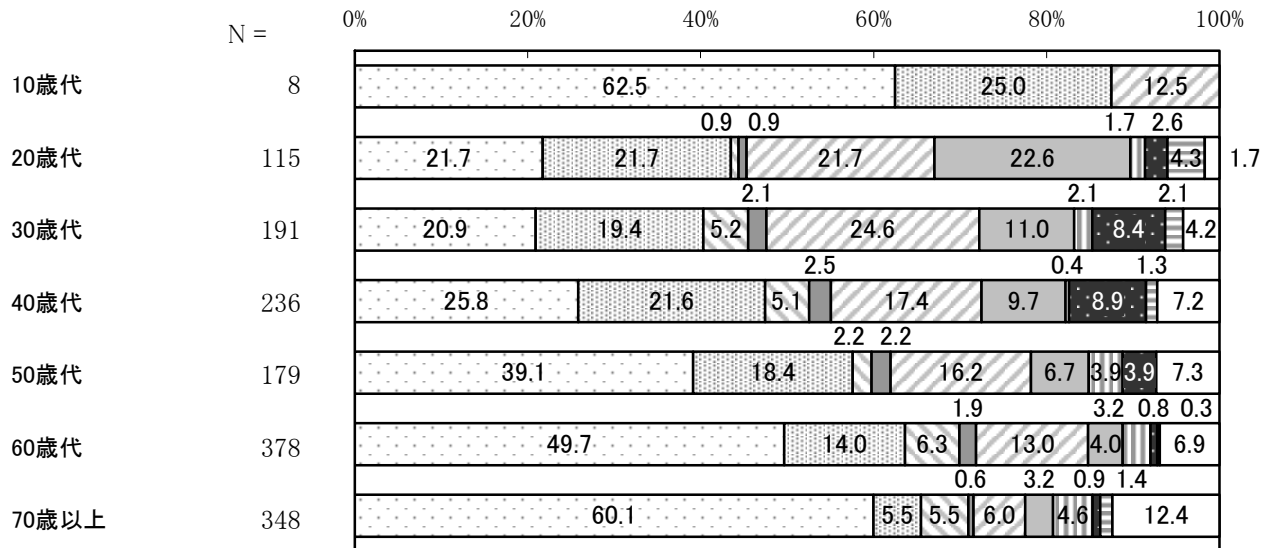
③ 衣料品

【性別】

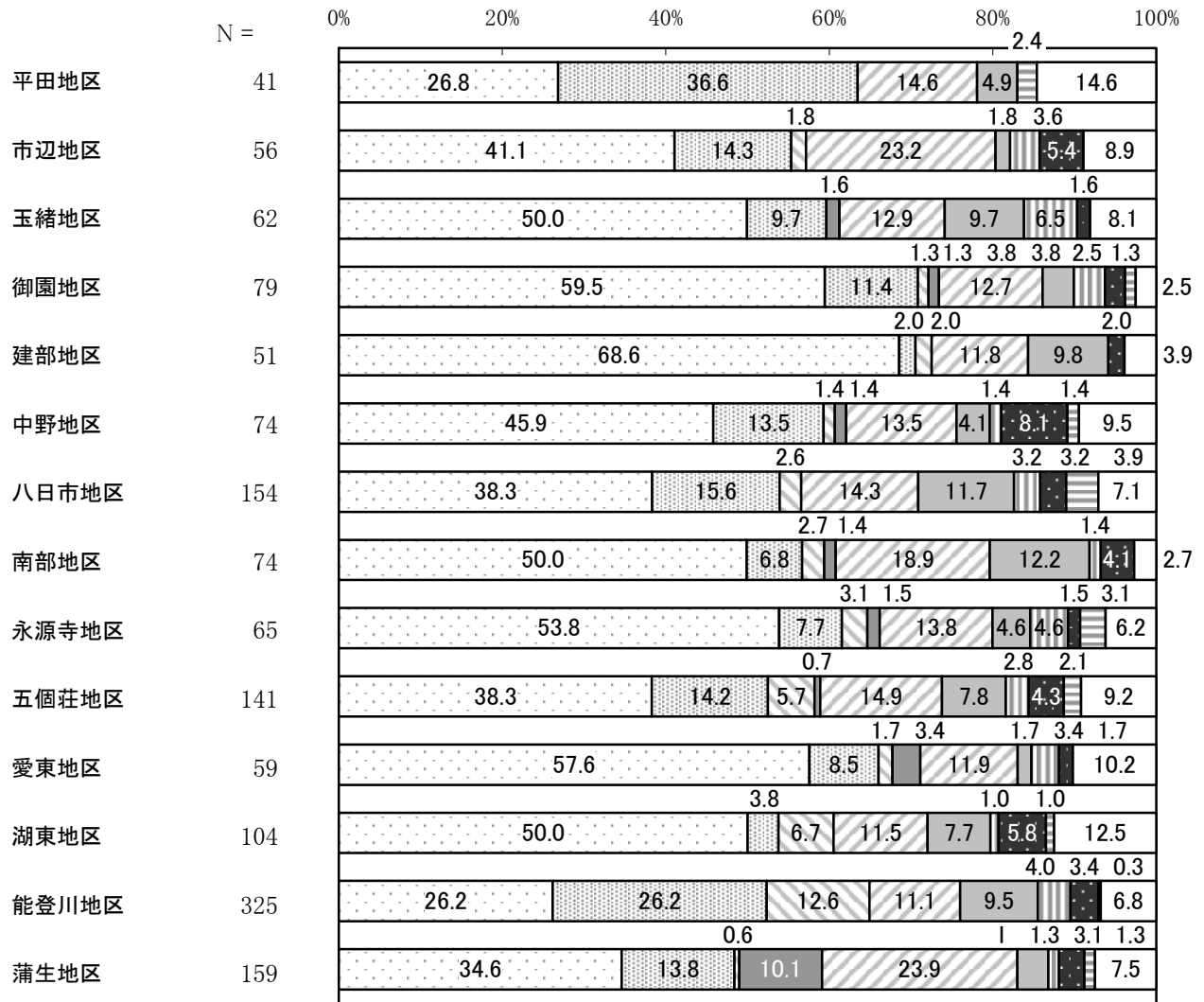
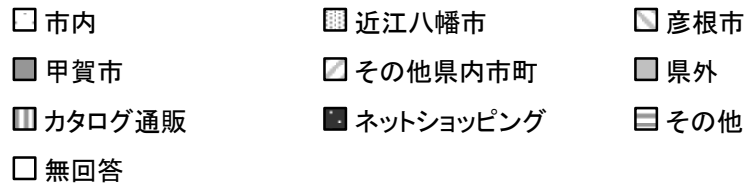
性別でみると、大きな差異はみられません。



【年代別】

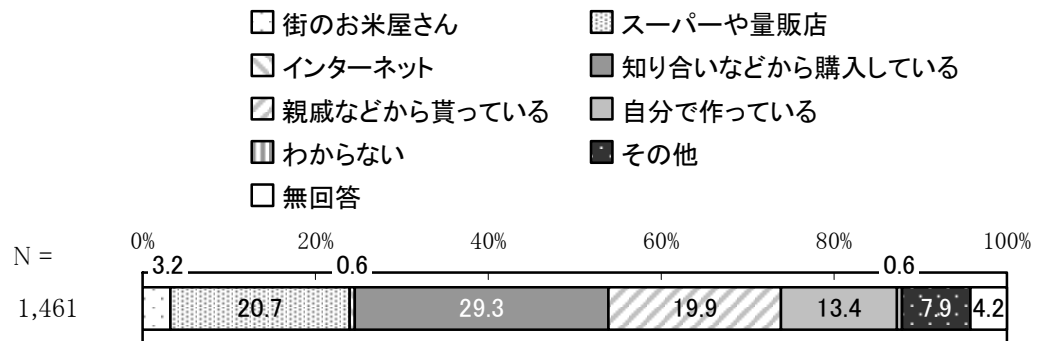


【居住地区別】

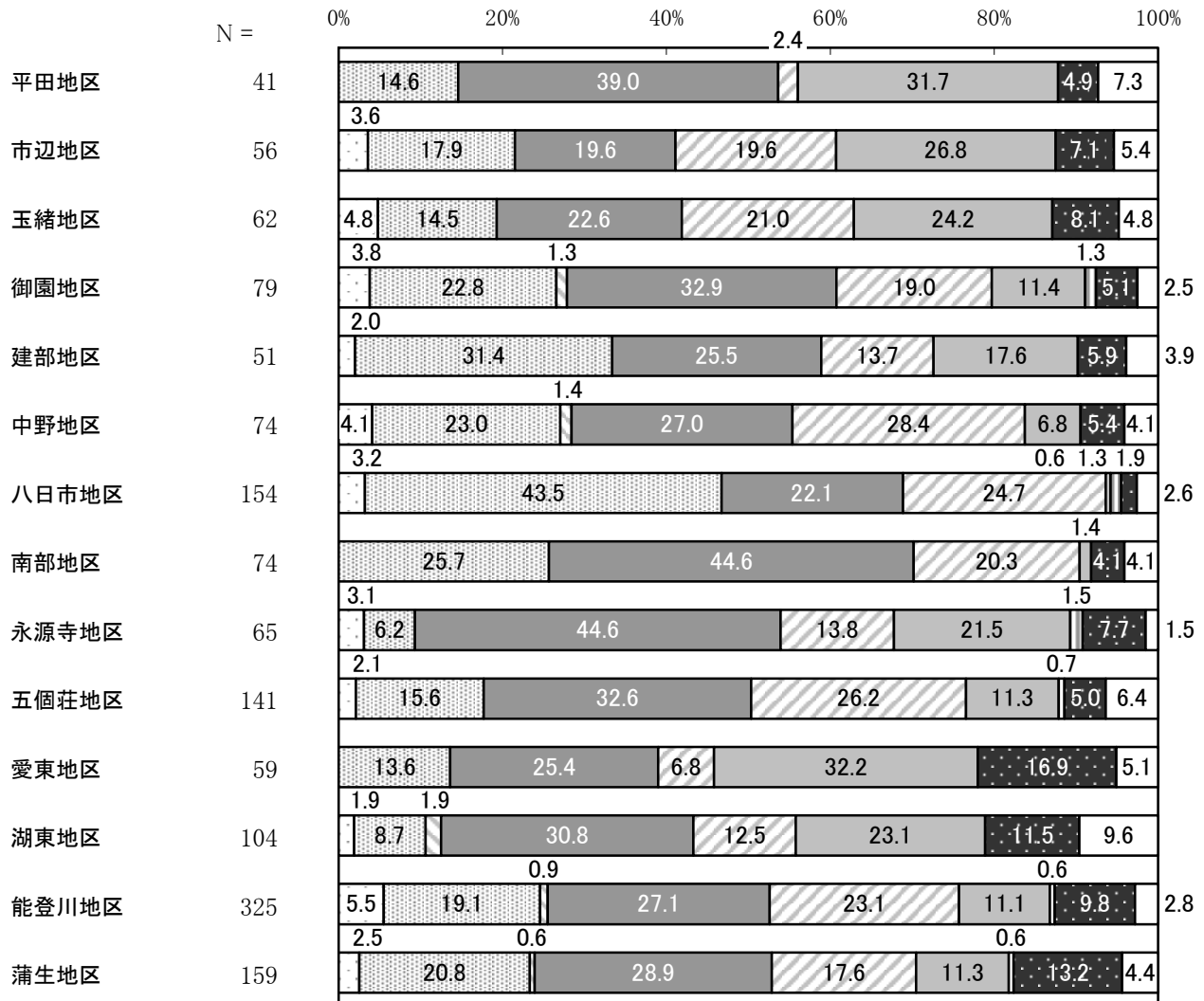


問 33 あなたの家庭では、お米を主にどこから購入等していますか。《○1つ》

「知り合いなどから購入している」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「スーパーや量販店」の割合が 20.7%、「親戚などから貰っている」の割合が 19.9%となっています。



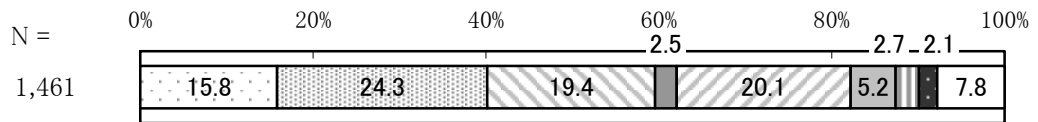
【居住地区別】



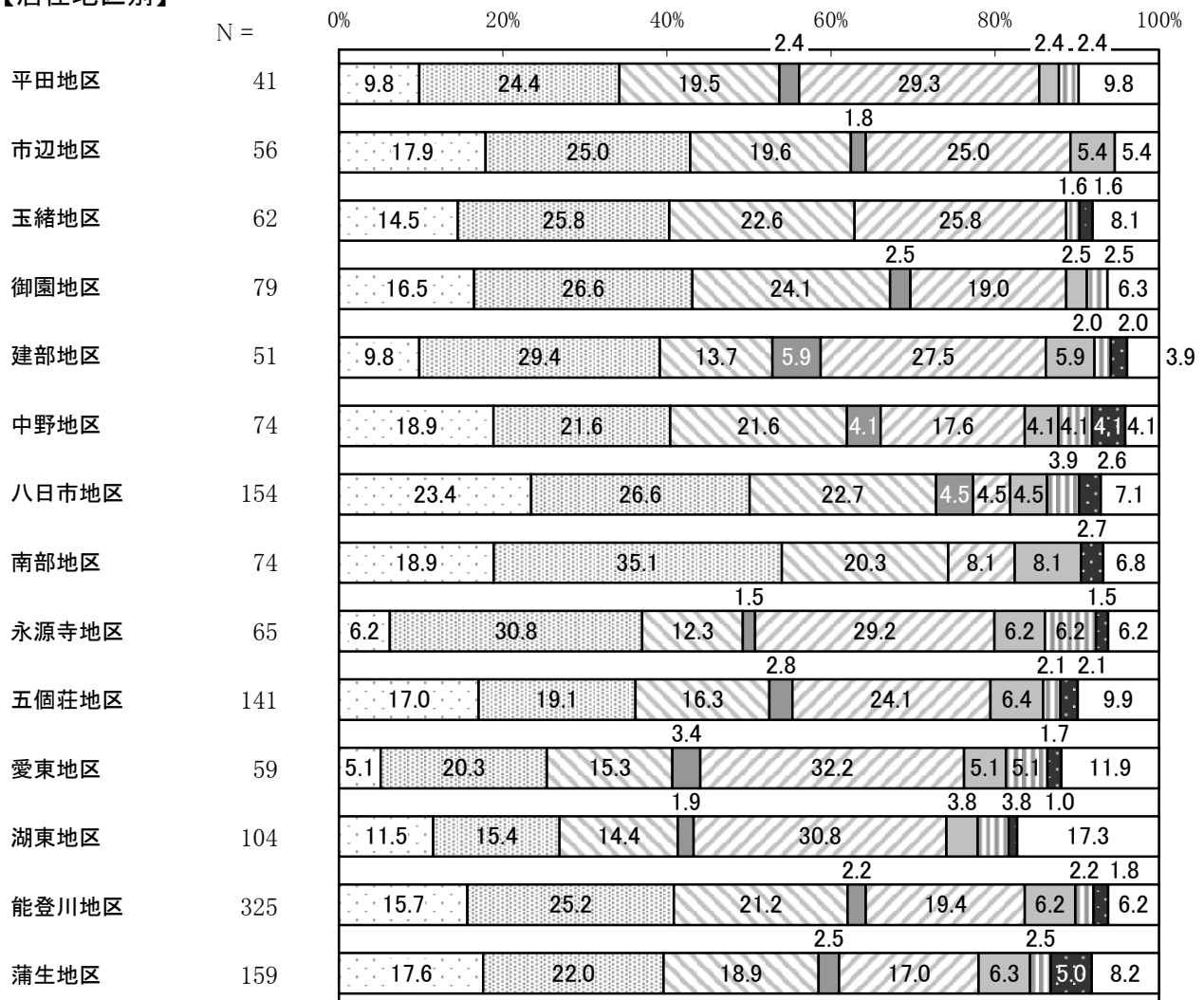
問 34 あなたの家庭では、野菜等を購入する際には主に何を基準に選んでいますか。
《○1つ》

「鮮度にこだわって選んでいる」の割合が24.3%と最も高く、次いで「できるだけ自作し足りないものを購入している」の割合が20.1%、「安全と安心にこだわっている」の割合が19.4%となっています。

- 金額を基準に選んでいる
- 鮮度にこだわって選んでいる
- 安全と安心にこだわっている
- 調理の利便性(カット済み、洗浄済み等)で選んでいる
- できるだけ自作し足りないものを購入している
- 決まった店で購入するようにしている
- わからない
- その他
- 無回答



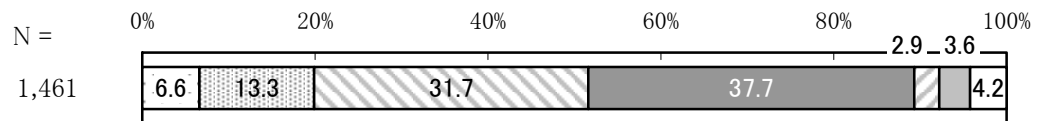
【居住地区別】



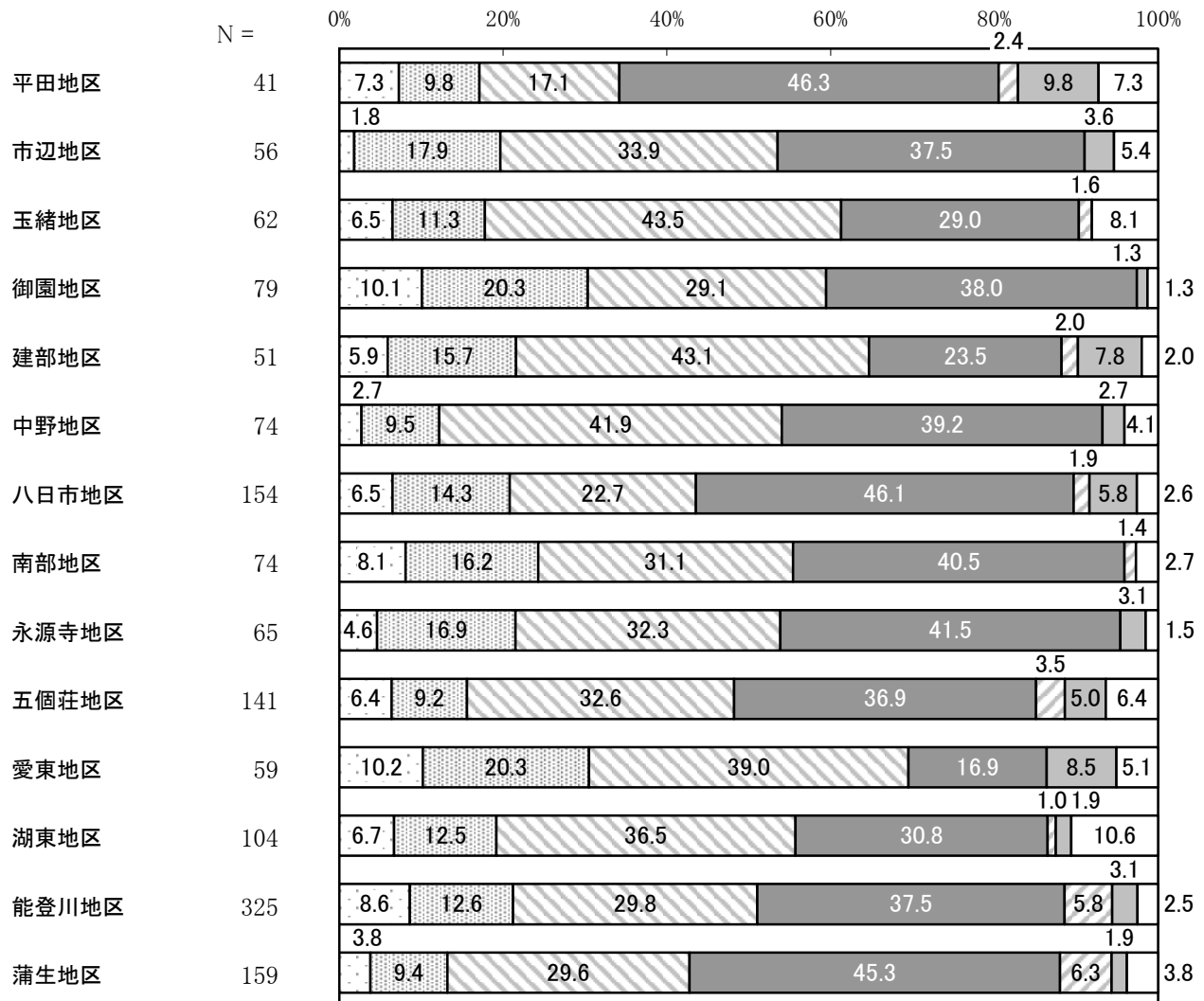
問 35 あなたの家庭では、市内の農産物直売所（青空市、無人販売所含む）を利用しますか。《○1つ》

「利用しない」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「たまに利用する（年間数回程度）」の割合が 31.7%、「利用する（月に1～3回程度）」の割合が 13.3%となっています。

- よく利用する(週に1回以上)
- 利用する(月に1～3回程度)
- たまに利用する(年間数回程度)
- 利用しない
- 市内の直売所は利用しないが市外の直売所を利用している
- わからない
- 無回答



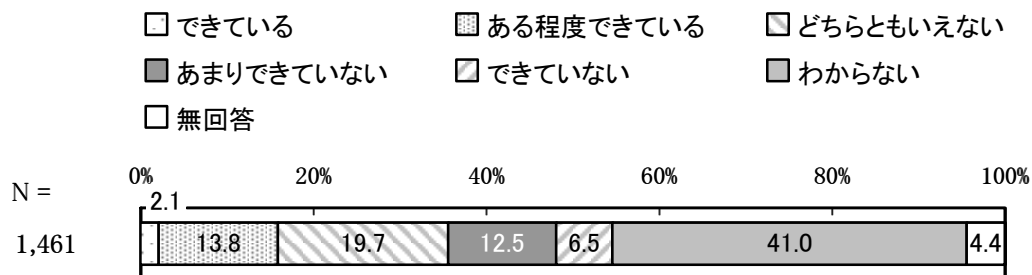
【居住地区別】



(8) 協働のまちづくりについて

問 36 あなたは、東近江市では市民、企業、行政等が共に考え、力を合わせた協働のまちづくりができていますか。《○1つ》

「できている」と「ある程度できている」を合わせた割合が 15.9%、「あまりできていない」と「できていない」を合わせた割合が 19.0%となっています。また、「わからない」の割合が 41.0%となっています。

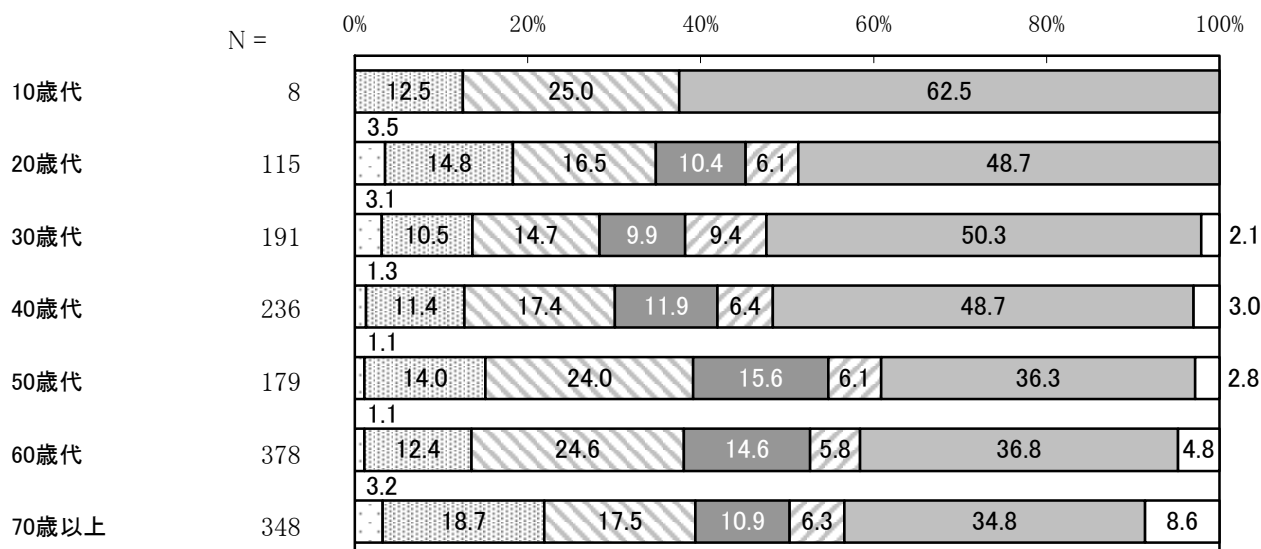


【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「あまりできていない」と「できていない」を合わせた割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

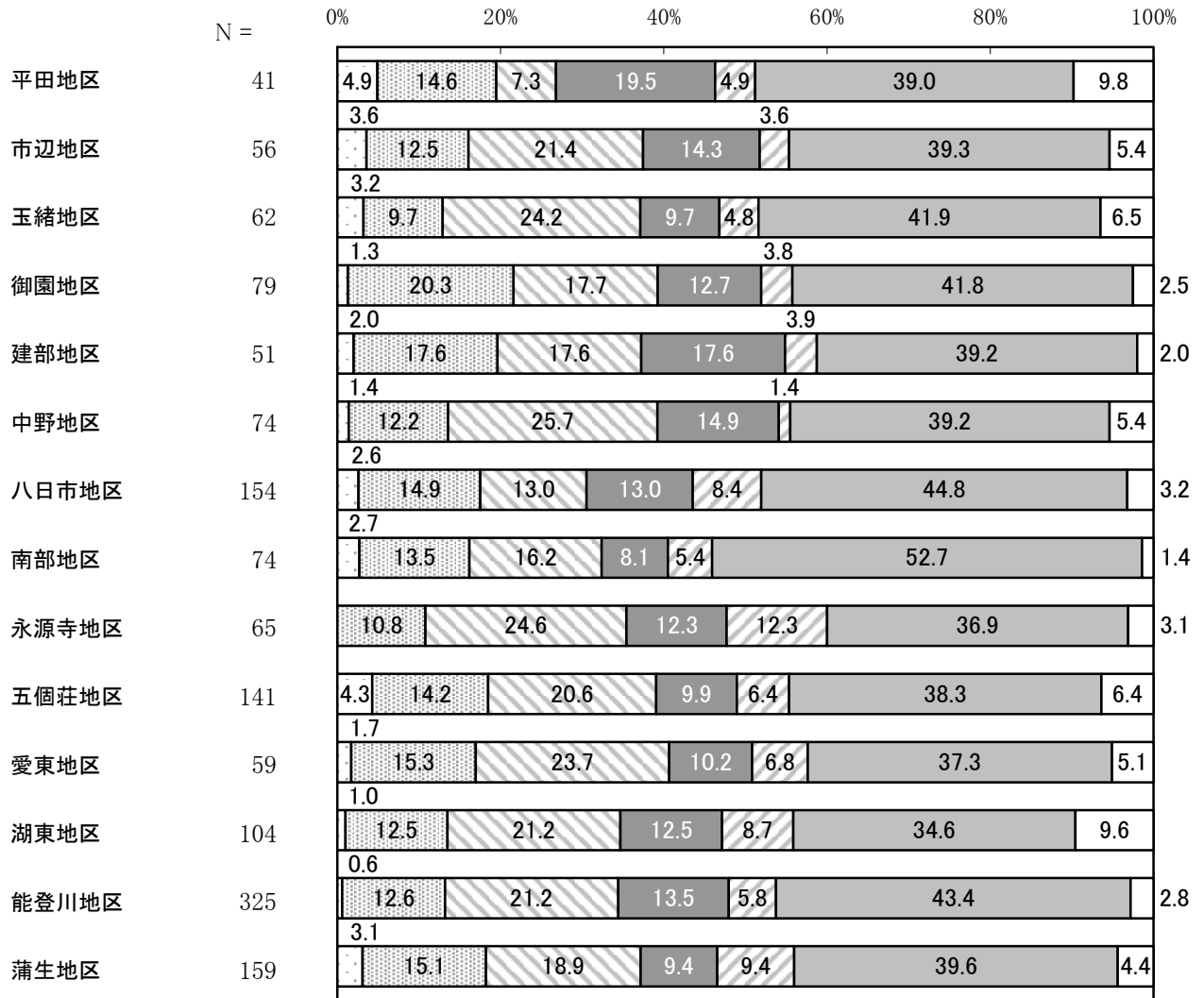


【年代別】



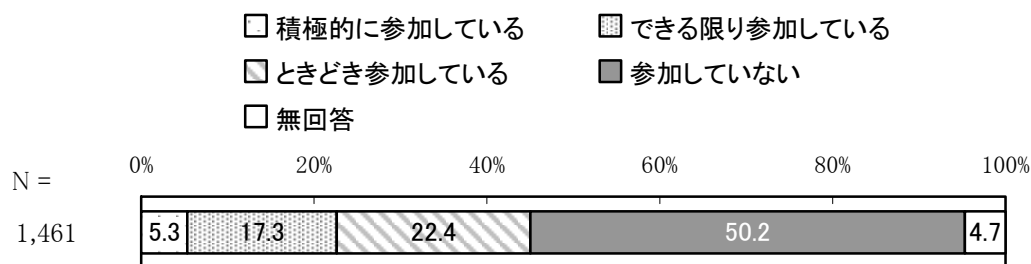
【居住地区別】

- できている ■ ある程度できている □ どちらともいえない
- あまりできていない □ できていない □ わからない
- 無回答



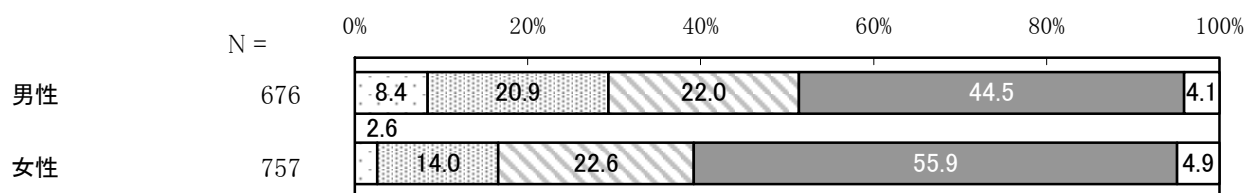
問 37 あなたは、自治会やまちづくり協議会等の地域活動又はNPO やボランティア等の活動にどの程度参加していますか。《○1つ》

「参加していない」の割合が50.2%と最も高く、次いで「ときどき参加している」の割合が22.4%、「できる限り参加している」の割合が17.3%となっています。

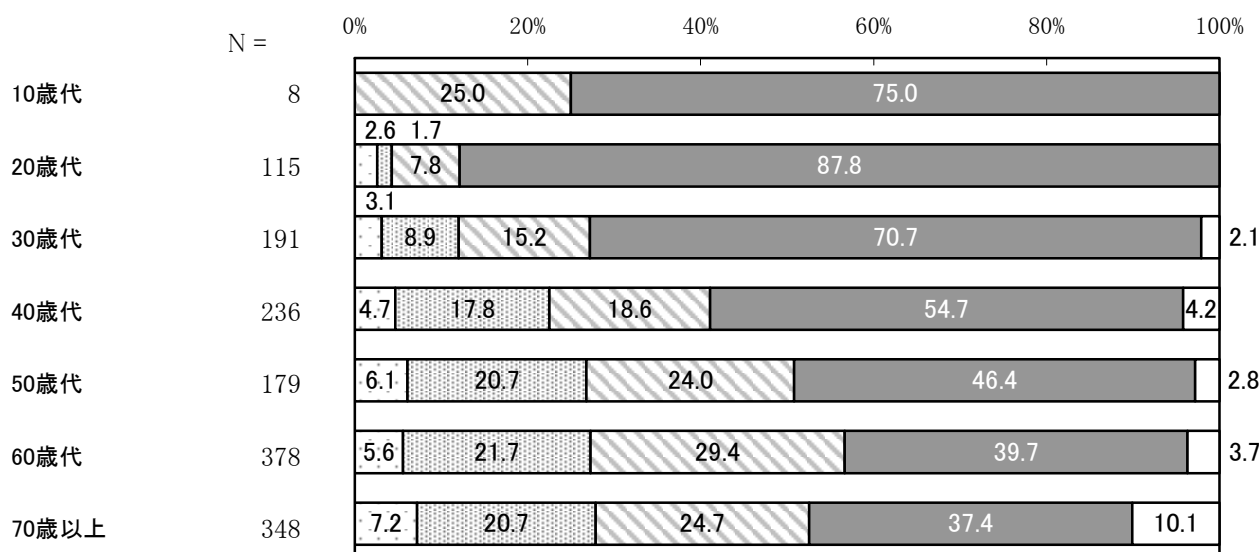


【性別】

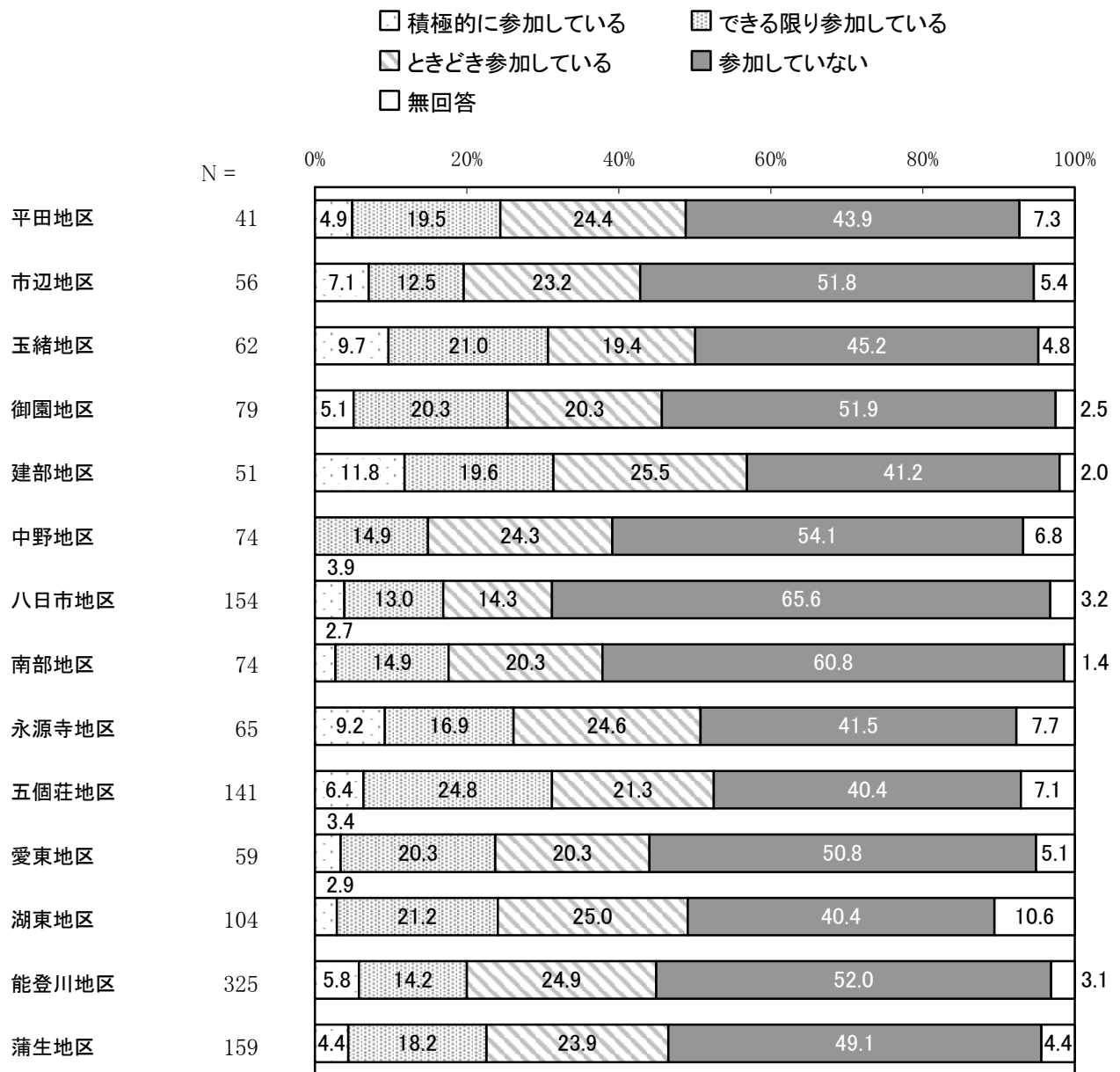
性別で見ると、女性に比べ、男性で「積極的に参加している」と「できる限り参加している」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「参加していない」の割合が高くなっています。



【年代別】

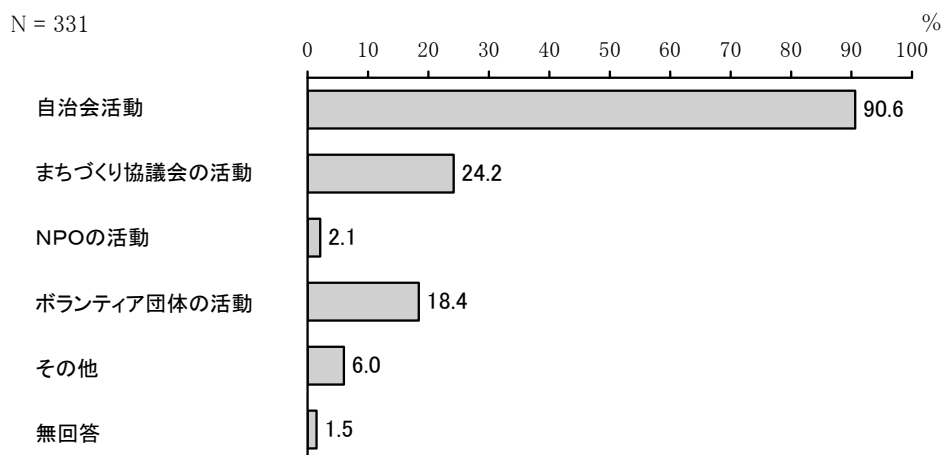


【居住地区別】



問 37-1 問 37 で「積極的に参加している」「できる限り参加している」とお答えした方にお聞きます。この 1 年間にどんな活動に参加しましたか。
《あてはまるものすべてに○》

「自治会活動」の割合が 90.6%と最も高く、次いで「まちづくり協議会の活動」の割合が 24.2%、「ボランティア団体の活動」の割合が 18.4%となっています。



【性別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	自治会活動	まちづくり協議会の活動	NPOの活動	ボランティア団体の活動	その他	無回答
男性	198	93.4	24.2	2.0	12.6	4.5	1.0
女性	126	86.5	23.8	2.4	27.8	8.7	2.4

【年代別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	自治会活動	まちづくり協議会 の活動	NPOの活動	ボランティア団体 の活動	その他	無回答
10歳代	—	—	—	—	—	—	—
20歳代	5	60.0	—	40.0	20.0	—	—
30歳代	23	95.7	21.7	—	8.7	8.7	—
40歳代	53	96.2	22.6	1.9	13.2	3.8	1.9
50歳代	48	93.8	27.1	2.1	6.3	6.3	—
60歳代	103	92.2	21.4	1.9	20.4	3.9	—
70歳以上	97	84.5	27.8	1.0	27.8	9.3	4.1

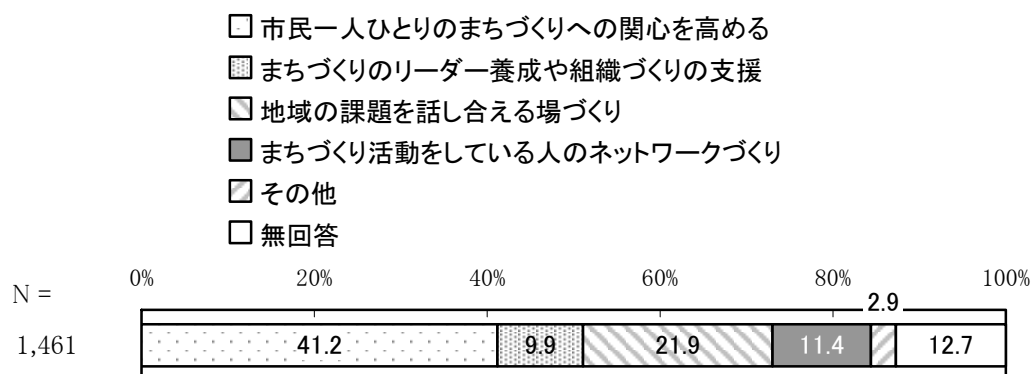
【居住地区別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	自治会活動	まちづくり協議会 の活動	NPOの活動	ボランティア団体 の活動	その他	無回答
平田地区	10	90.0	20.0	—	30.0	10.0	—
市辺地区	11	100.0	18.2	—	18.2	—	—
玉緒地区	19	84.2	21.1	—	31.6	5.3	—
御園地区	20	90.0	20.0	5.0	15.0	5.0	5.0
建部地区	16	87.5	6.3	—	12.5	—	12.5
中野地区	11	90.9	36.4	—	18.2	9.1	—
八日市地区	26	88.5	26.9	—	34.6	7.7	3.8
南部地区	13	100.0	15.4	—	7.7	—	—
永源寺地区	17	94.1	47.1	5.9	23.5	11.8	—
五個荘地区	44	88.6	34.1	—	9.1	6.8	2.3
愛東地区	14	85.7	14.3	—	14.3	—	—
湖東地区	25	92.0	24.0	4.0	12.0	8.0	—
能登川地区	65	92.3	18.5	4.6	23.1	10.8	—
蒲生地区	36	91.7	30.6	—	13.9	—	—

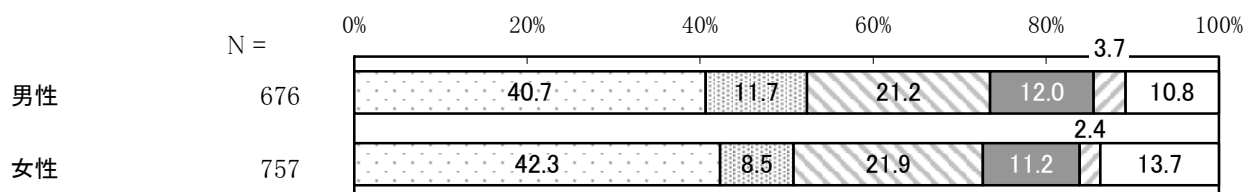
問 38 あなたは、協働のまちづくりを進めるためにはどんなことが必要だと思いますか。《○1つ》

「市民一人ひとりのまちづくりへの関心を高める」の割合が41.2%と最も高く、次いで「地域の課題を話し合える場づくり」の割合が21.9%、「まちづくり活動をしている人のネットワークづくり」の割合が11.4%となっています。

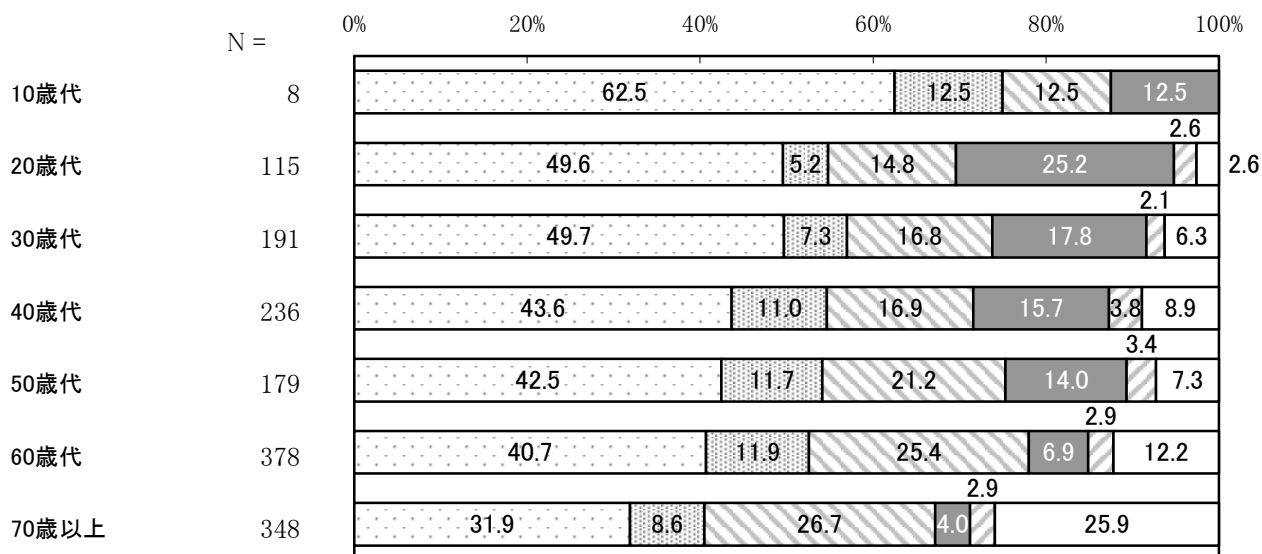


【性別】

性別で見ると、大きな差異はみられません。

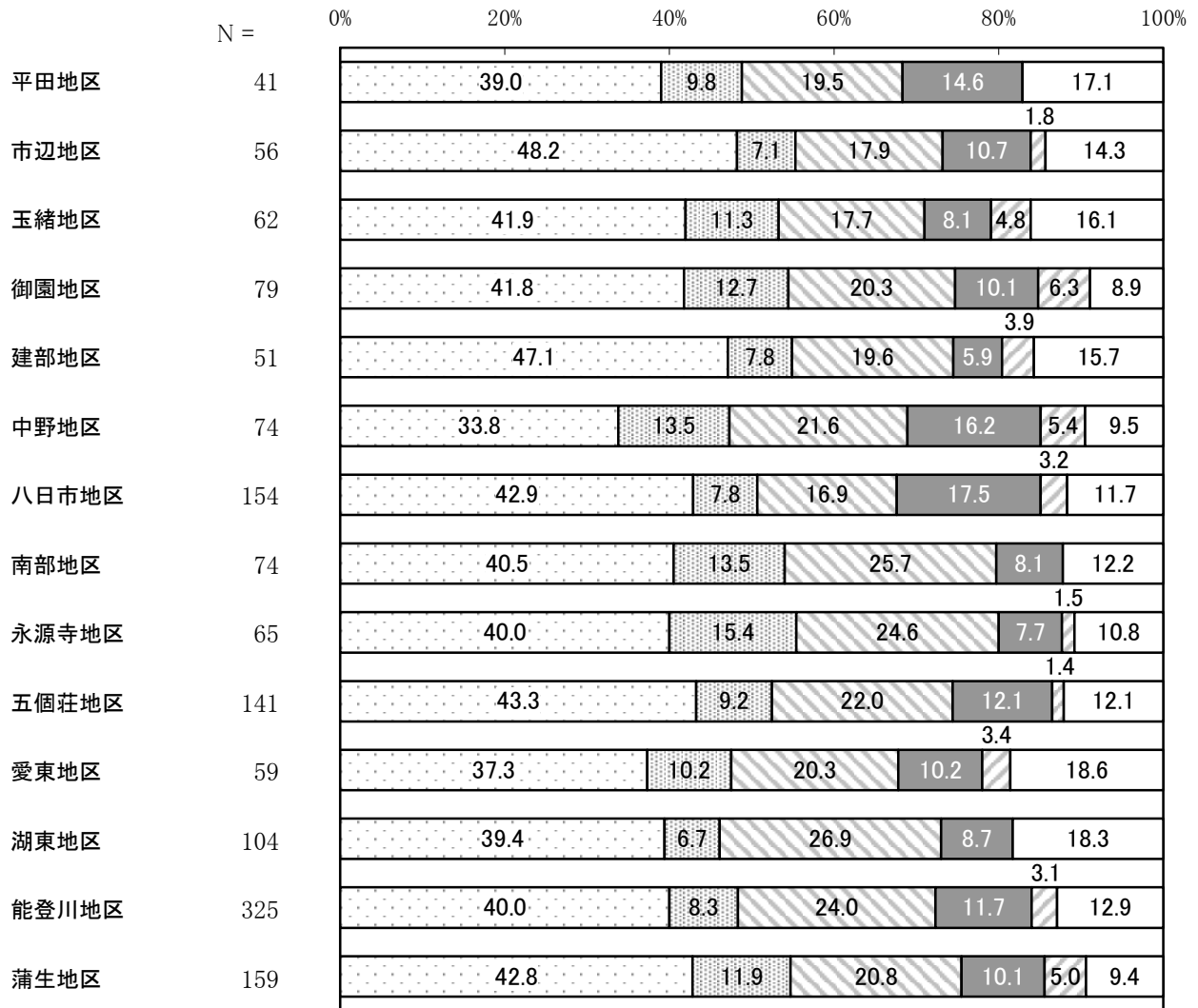


【年代別】



【居住地区別】

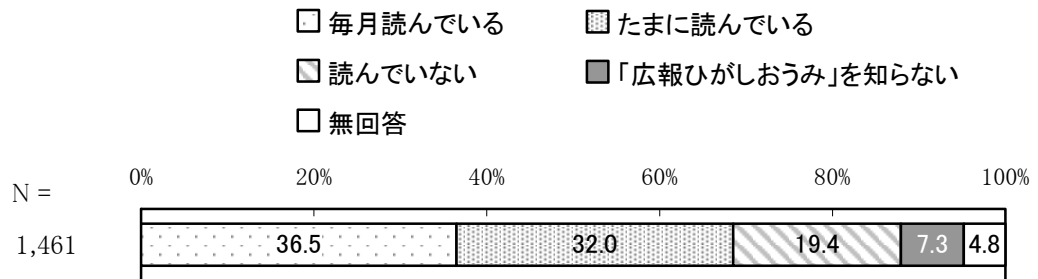
- 市民一人ひとりのまちづくりへの関心を高める
- ▨ まちづくりのリーダー養成や組織づくりの支援
- ▧ 地域の課題を話し合える場づくり
- まちづくり活動をしている人のネットワークづくり
- ▩ その他
- 無回答



(9) 広報等情報について

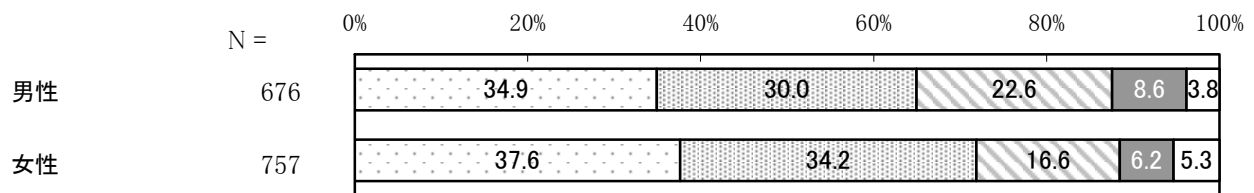
問 39 あなたは、市の広報紙「広報ひがしおうみ」を読んでいますか。《○1つ》

「毎月読んでいる」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「たまに読んでいる」の割合が 32.0%、「読んでいない」の割合が 19.4%となっています。

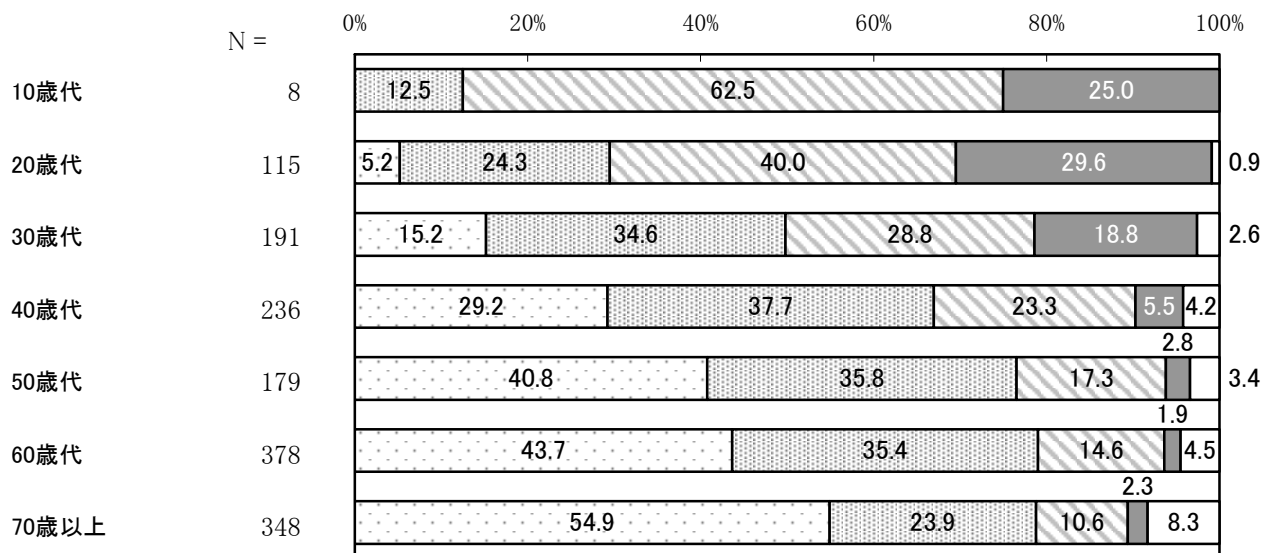


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「読んでいない」の割合が高くなっています。

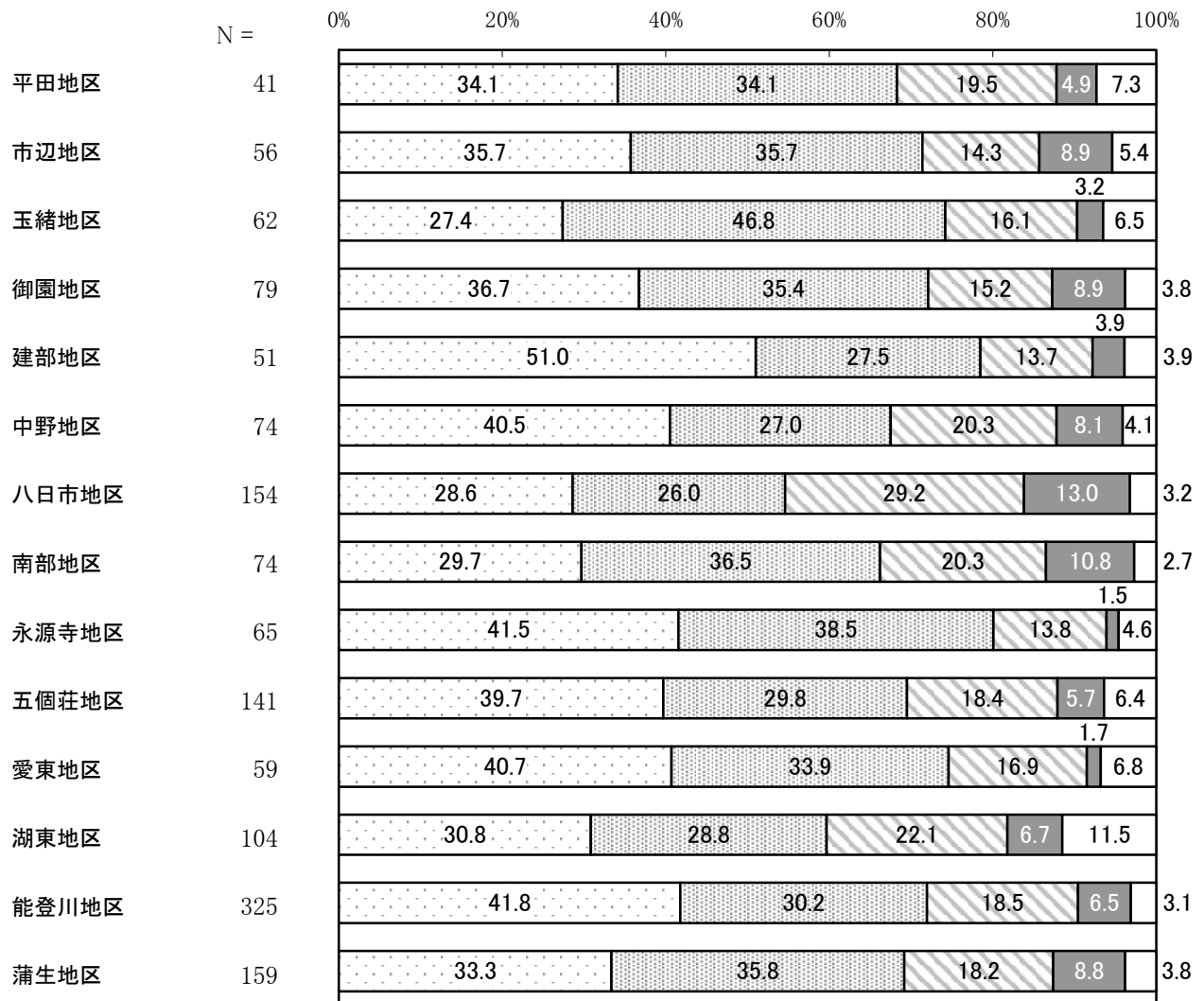


【年代別】



【居住地区別】

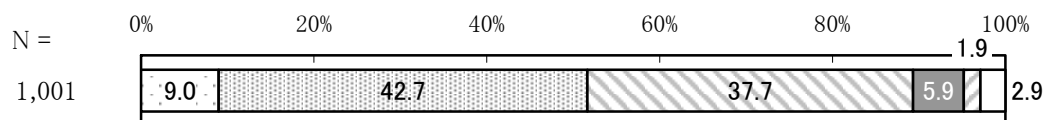
- 毎月読んでいる
- たまに読んでいる
- 読んでいない
- 「広報ひがしおうみ」を知らない
- 無回答



問 39-1 問 39 で「毎月読んでいる」「たまに読んでいる」とお答えの方にお聞きします。
 あなたは、「広報ひがしおうみ」の内容について満足していますか。《○1つ》

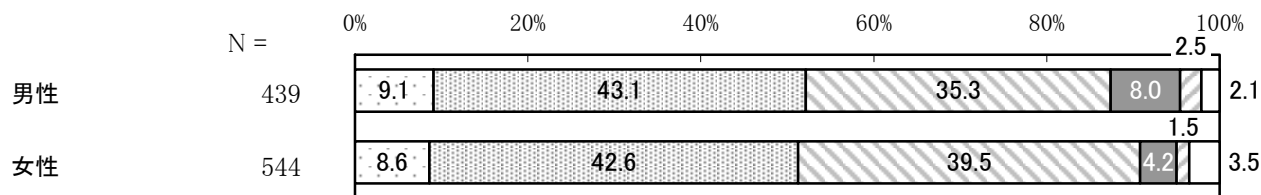
「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた割合が 51.7%、「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」を合わせた割合が 7.8%となっています。

- 満足している ■ どちらかといえば満足している
- ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない
- ▩ 満足していない □ 無回答

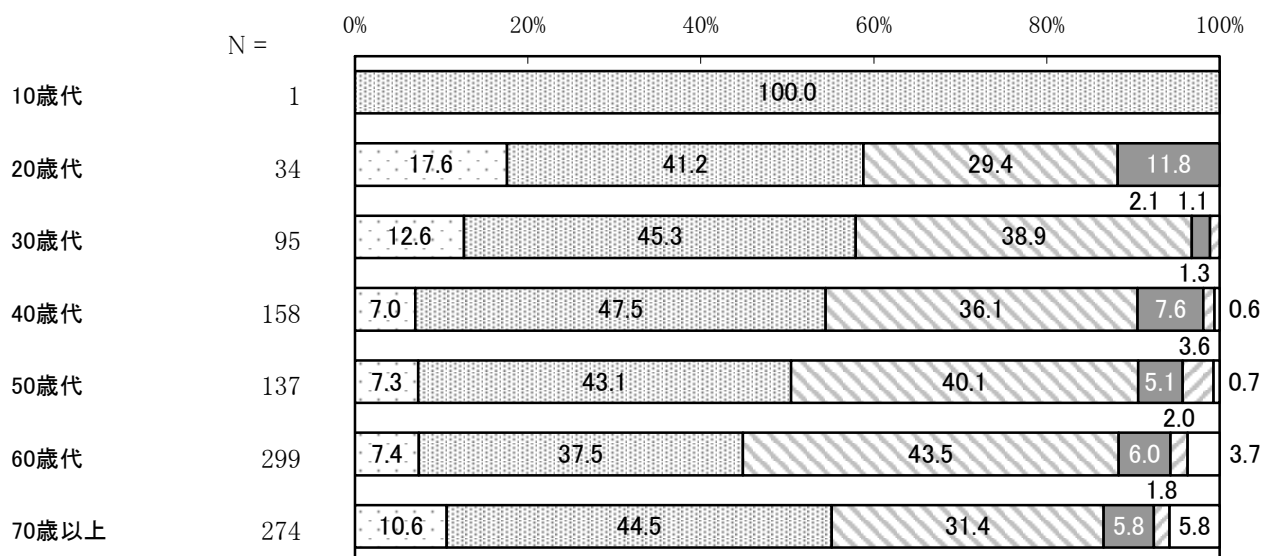


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

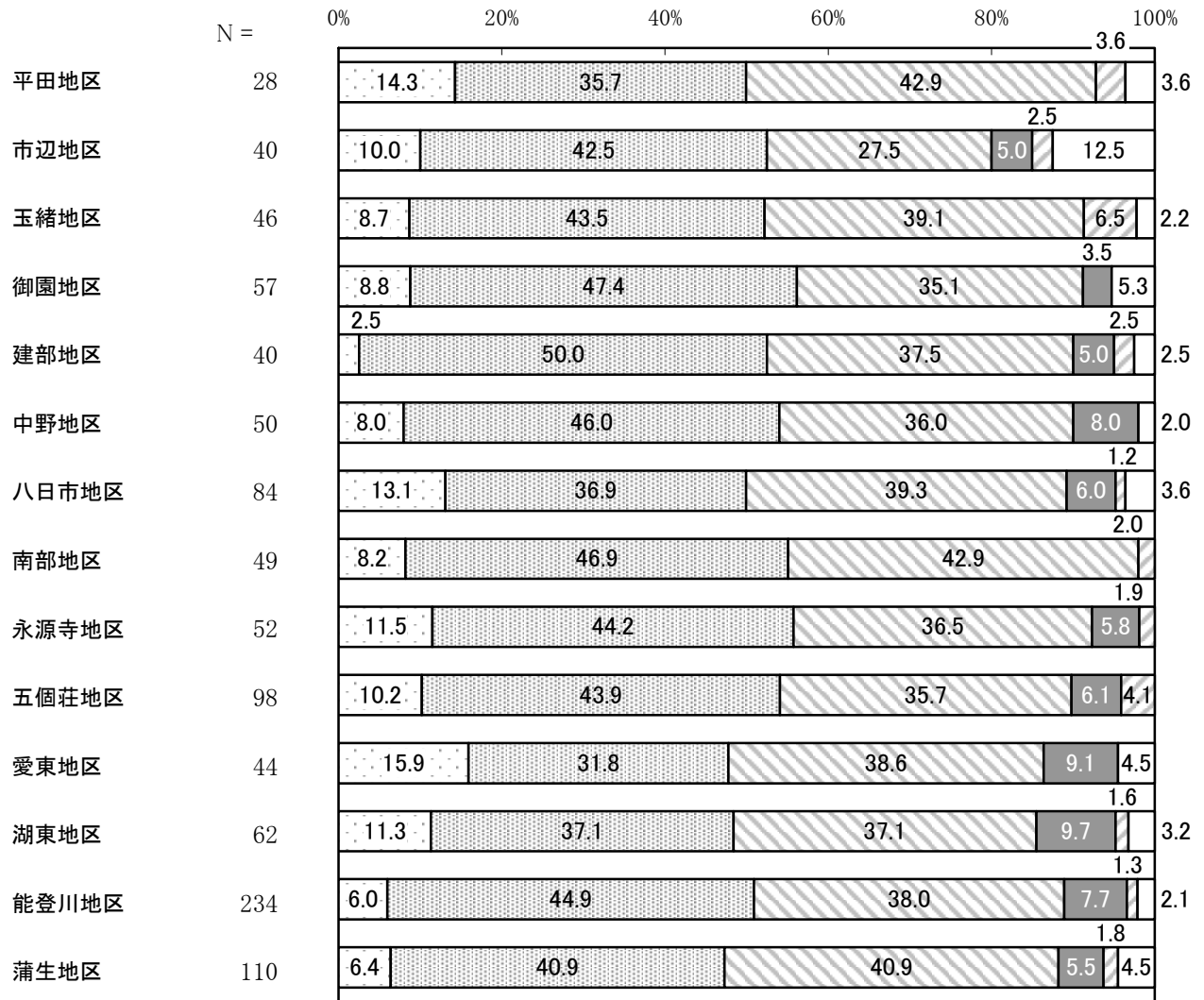


【年代別】



【居住地区別】

- 満足している ▨ どちらかといえば満足している
- ▩ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない
- ▧ 満足していない □ 無回答

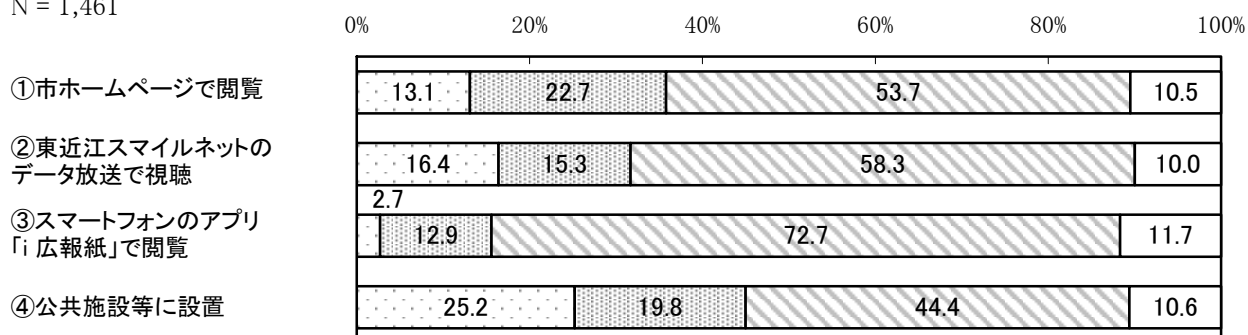


問 40 「広報ひがしおうみ」は毎月新聞折込みによる配布の他に、次の方法で配信等を行っています。あなたは、次の配信等の方法を知っていますか。
《それぞれの項目に○1つ》

「見たことがある」の割合が「公共施設等に設置」で最も高くなっています。また、「知らない」の割合がいずれの方法においても高く、「スマートフォンのアプリ「i 広報紙」で閲覧」で最も高くなっています。

見たことがある 知っているが見たことはない
 知らない 無回答

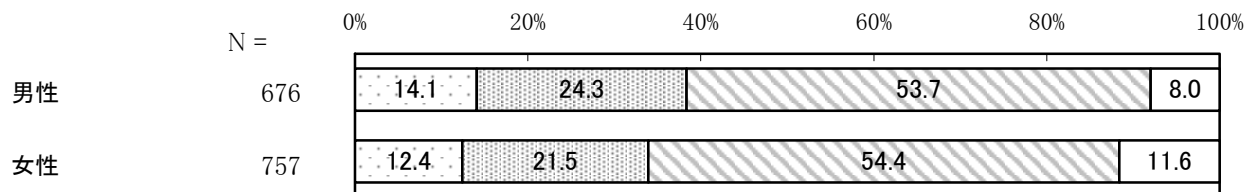
N = 1,461



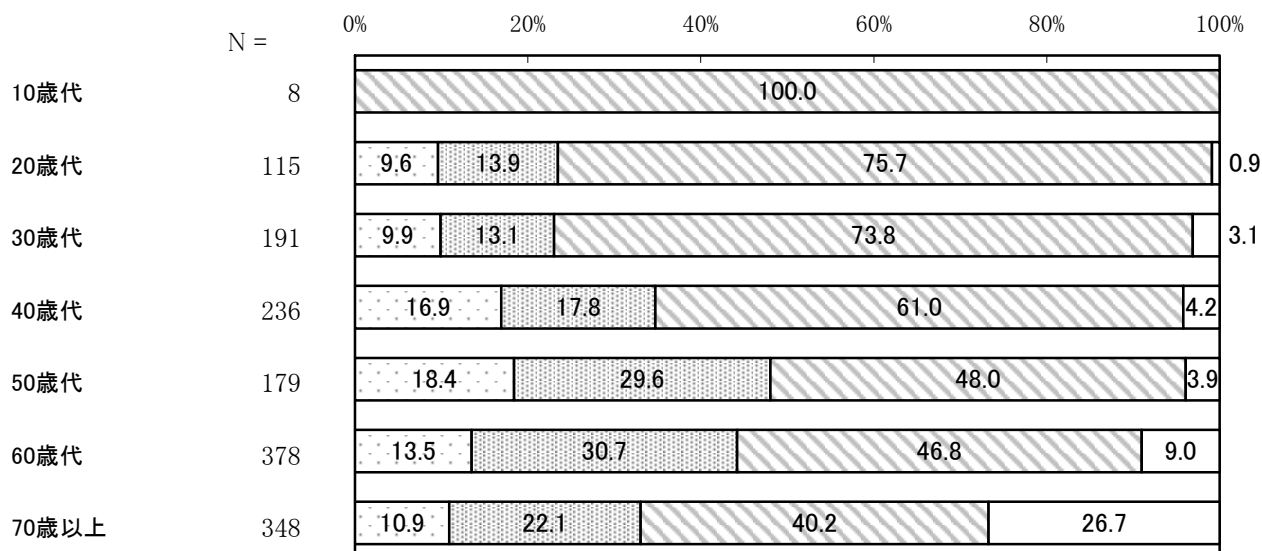
① 市ホームページで閲覧

【性別】

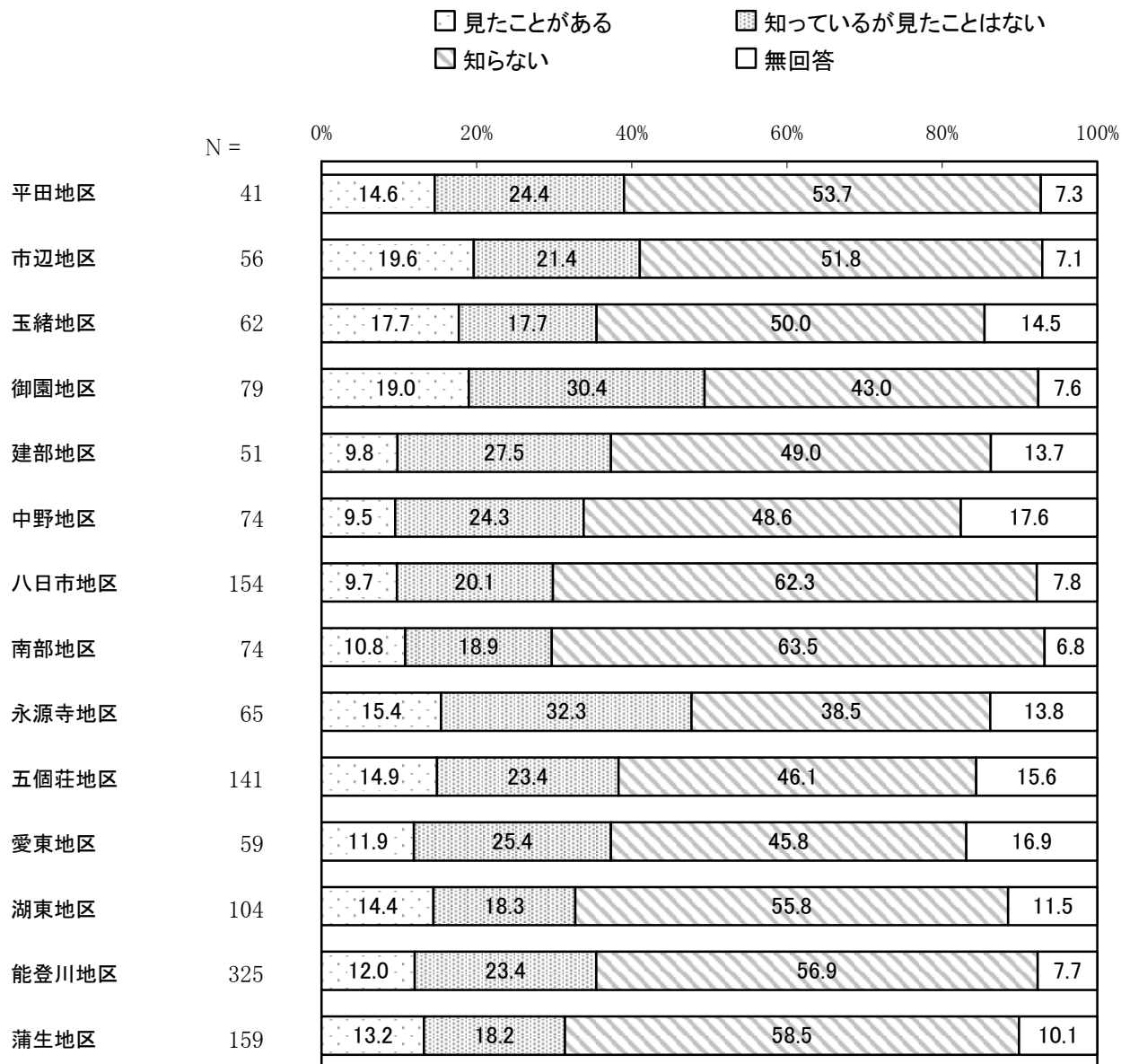
性別でみると、大きな差異はみられません。



【年代別】



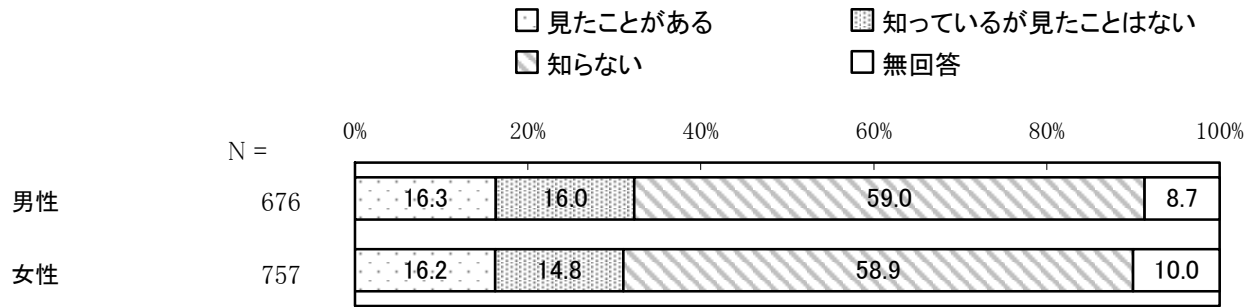
【居住地区別】



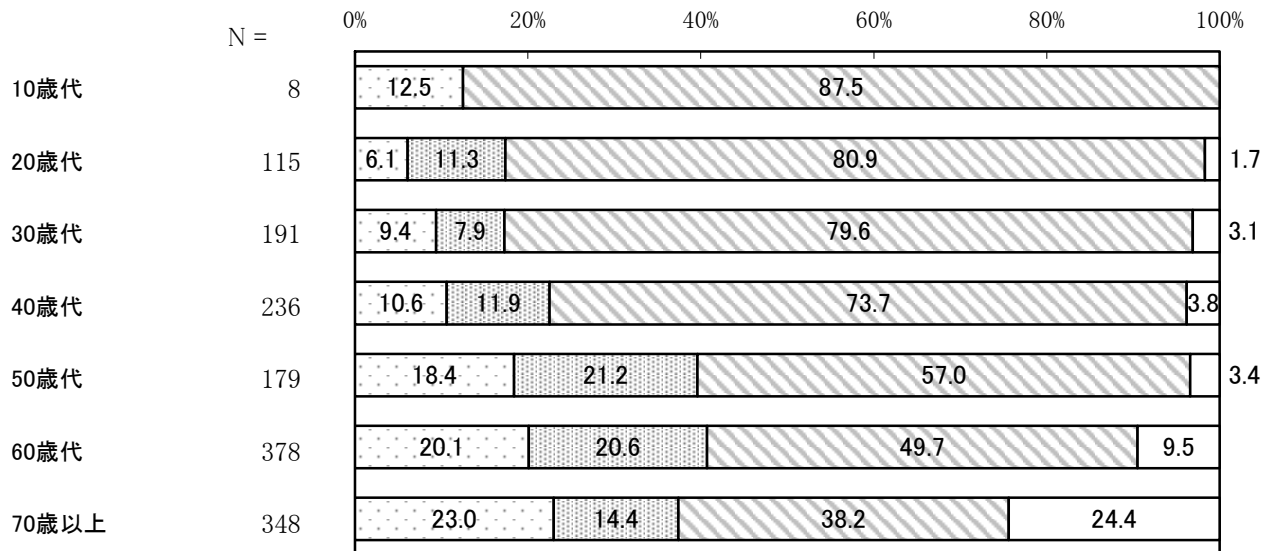
② 東近江スマイルネットのデータ放送で視聴

【性別】

性別で見ると、大きな差異はみられません。

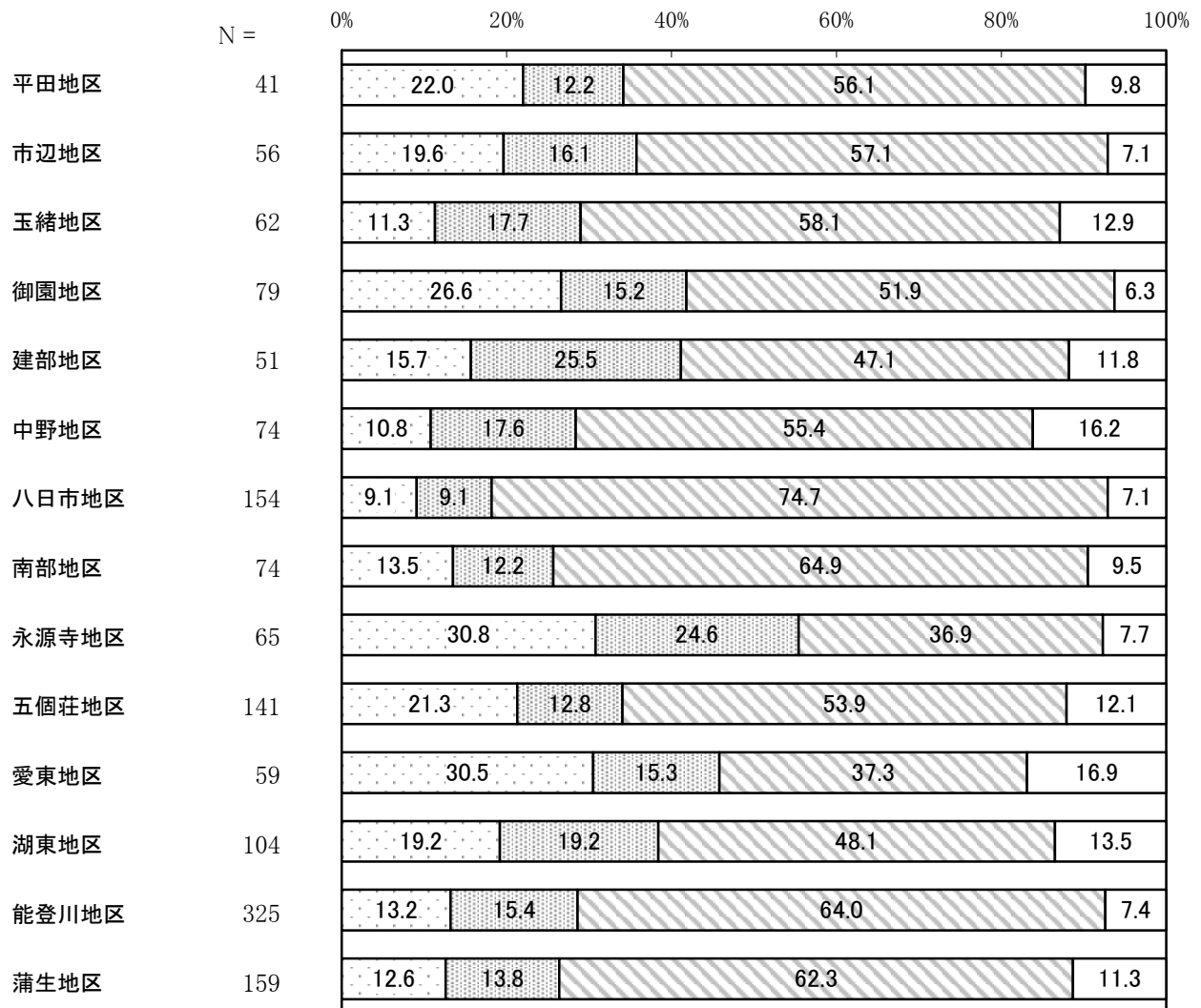


【年代別】



【居住地区別】

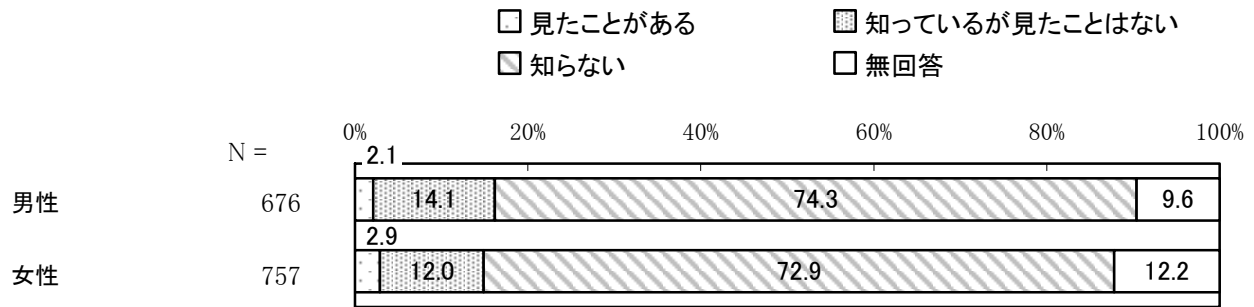
見たことがある 知っているが見たことはない
 知らない 無回答



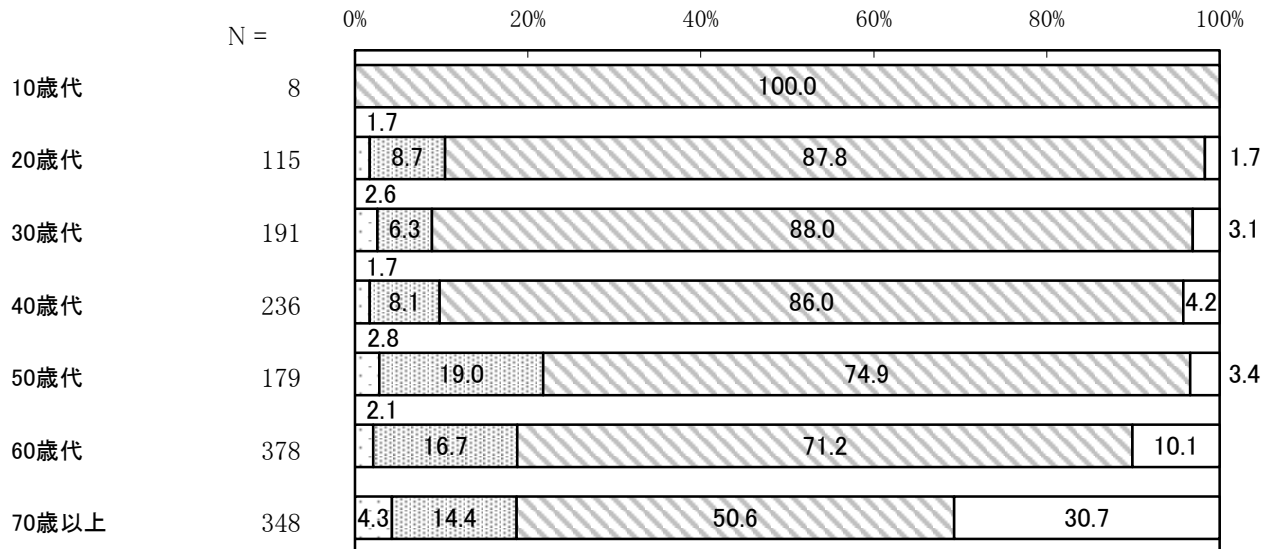
③ スマートフォンのアプリ「i 広報紙」で閲覧

【性別】

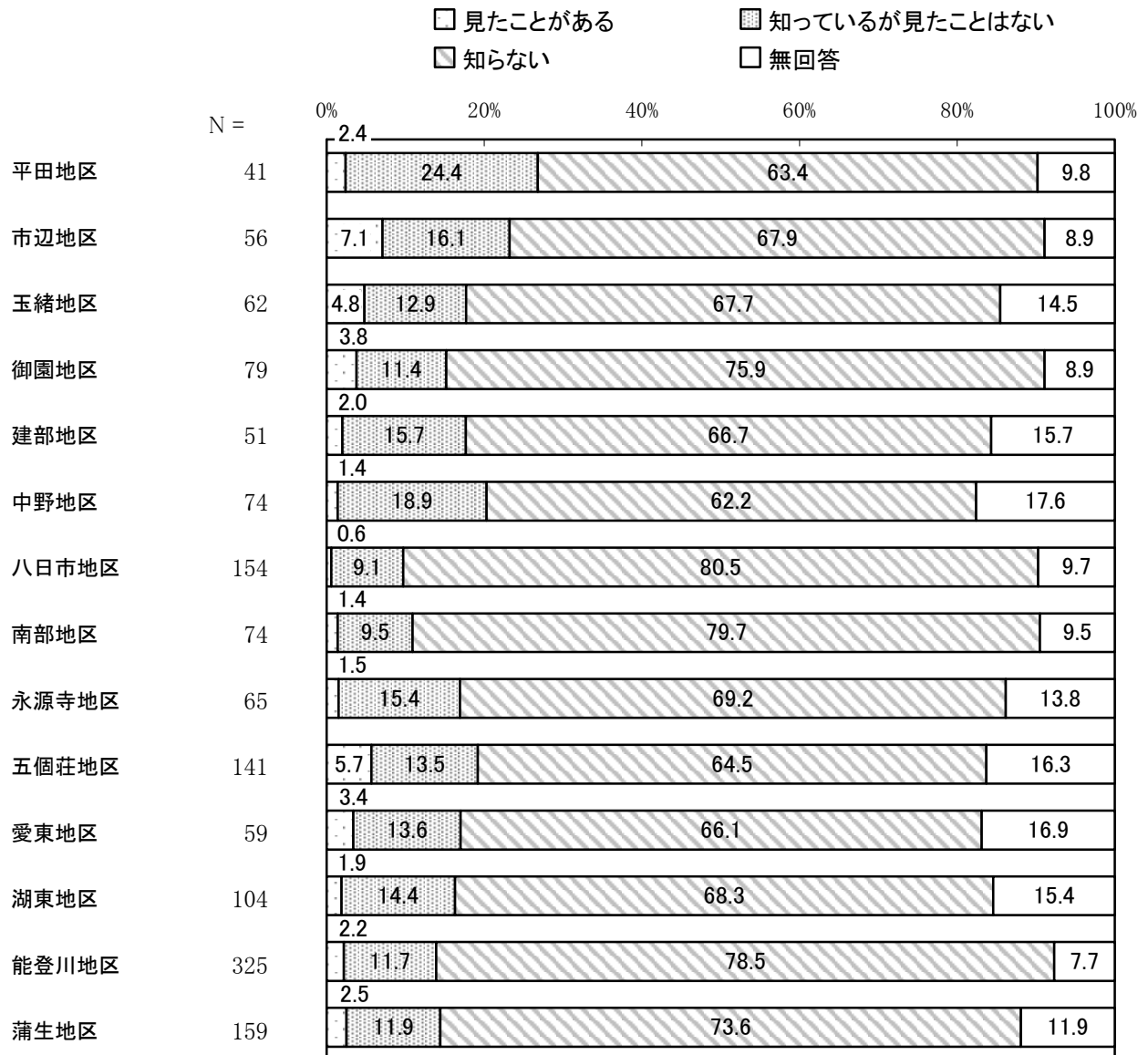
性別で見ると、大きな差異はみられません。



【年代別】



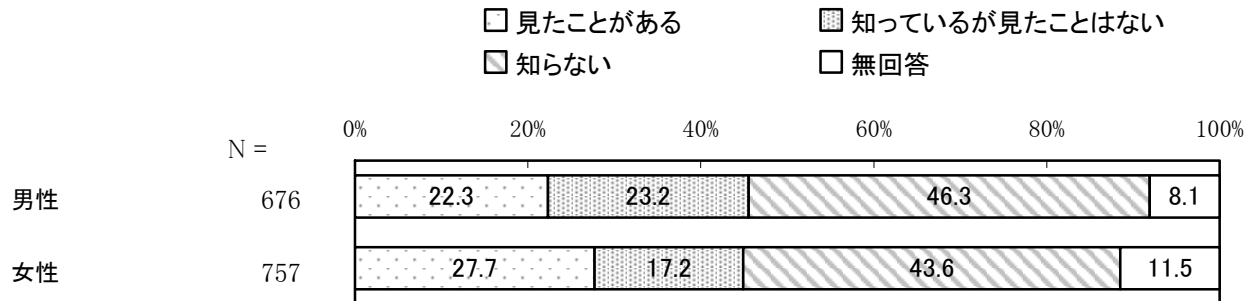
【居住地区別】



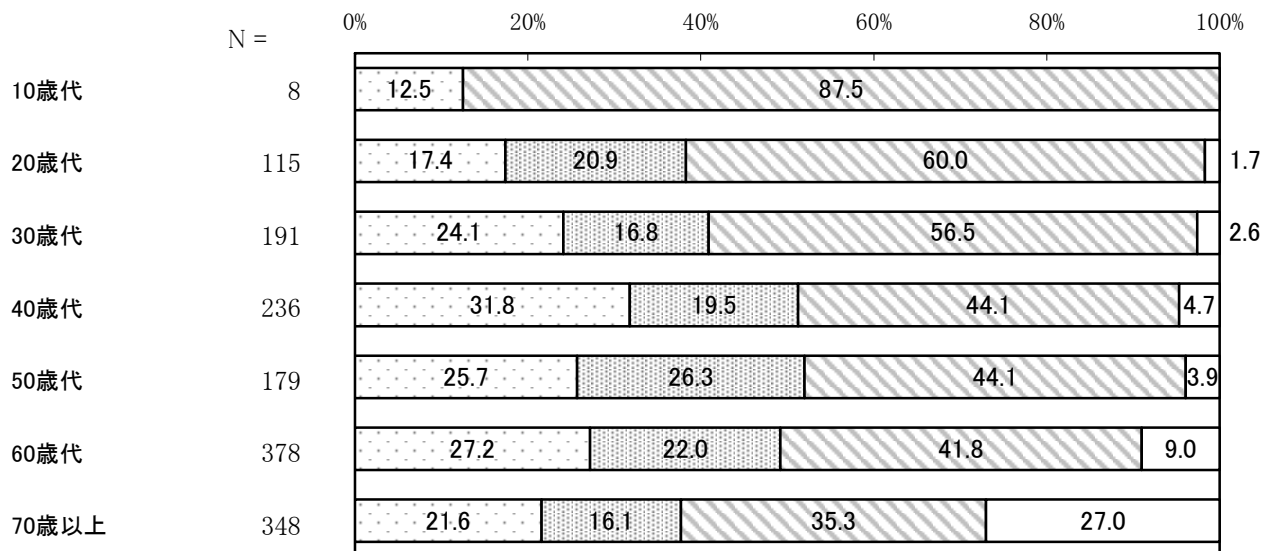
④ 公共施設等に設置

【性別】

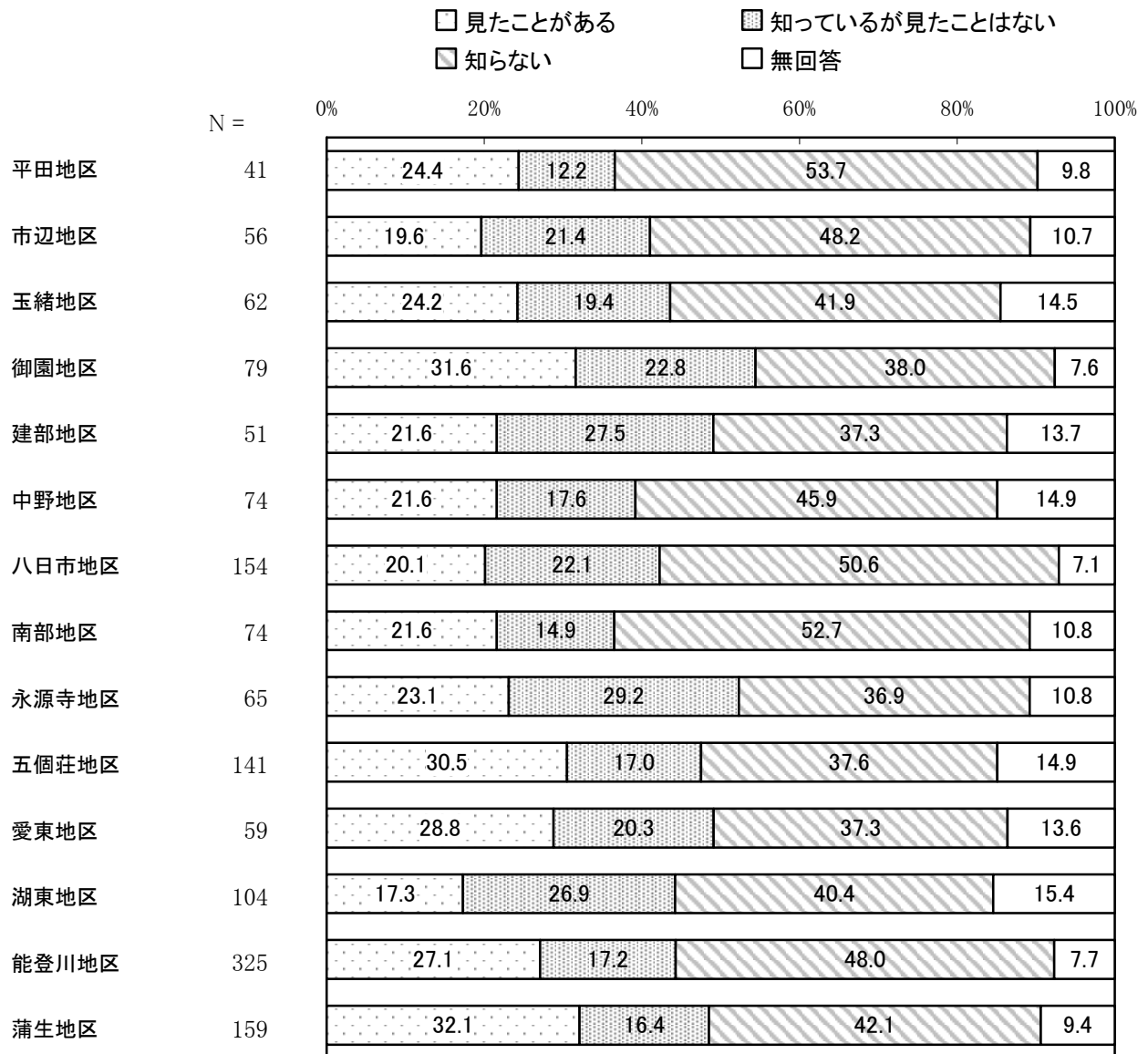
性別で見ると、女性に比べ、男性で「知っているが見たことはない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「見たことがある」の割合が高くなっています。



【年代別】

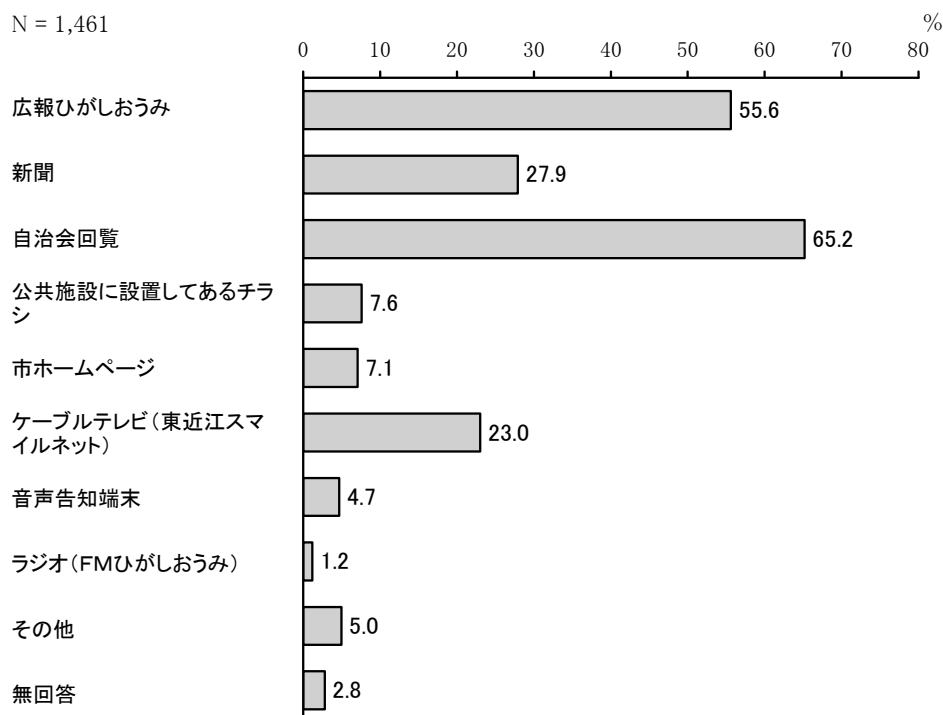


【居住地区別】



問 41 あなたは、市の情報（お知らせ）は主にどのような方法で取得していますか。
《○3つまで》

「自治会回覧」の割合が65.2%と最も高く、次いで「広報ひがしおうみ」の割合が55.6%、「新聞」の割合が27.9%となっています。



【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「新聞」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「広報ひがしおうみ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	広報ひがしおうみ	新聞	自治会回覧	公共施設に設置してあるチラシ	市ホームページ	ケーブルテレビ(東近江スマイルネット)	音声告知端末	ラジオ(FMひがしおうみ)	その他	無回答
男性	676	50.3	31.4	65.2	7.8	8.4	21.9	5.3	1.3	4.7	2.5
女性	757	60.1	24.7	65.4	7.4	6.1	23.9	4.2	0.9	5.3	2.9

【年代別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	広報ひがしおうみ	新聞	自治会回覧	公共施設に設置してある チラシ	市ホームページ	ケーブルテレビ (東近江スマイルネット)	音声告知端末	ラジオ (FMひがしおうみ)	その他	無回答
10歳代	8	12.5	25.0	50.0	—	—	12.5	—	—	12.5	—
20歳代	115	21.7	17.4	33.9	15.7	13.0	17.4	4.3	2.6	18.3	5.2
30歳代	191	34.0	17.8	49.7	12.6	13.1	15.2	1.6	2.1	9.4	6.3
40歳代	236	53.0	19.9	62.3	10.2	11.4	15.7	5.9	1.7	7.2	2.1
50歳代	179	64.2	23.5	70.9	5.6	10.1	24.0	6.7	1.1	1.7	1.1
60歳代	378	67.2	32.5	74.1	6.3	3.7	28.6	4.8	0.5	1.1	0.8
70歳以上	348	64.7	39.9	73.6	2.9	1.4	27.9	4.6	0.6	2.6	3.7

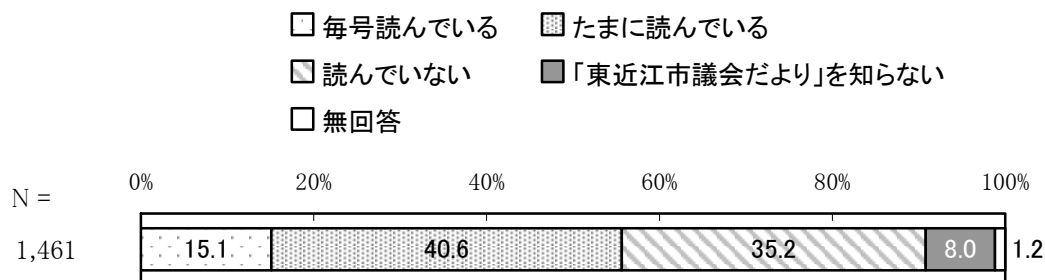
【居住地区別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	広報ひがしおうみ	新聞	自治会回覧	公共施設に設置してある チラシ	市ホームページ	ケーブルテレビ (東近江スマイルネット)	音声告知端末	ラジオ (FMひがし おうみ)	その他	無回答
平田地区	41	63.4	22.0	63.4	4.9	4.9	34.1	4.9	—	—	2.4
市辺地区	56	57.1	41.1	78.6	3.6	3.6	32.1	5.4	—	3.6	—
玉緒地区	62	58.1	35.5	66.1	9.7	12.9	21.0	—	1.6	1.6	1.6
御園地区	79	54.4	34.2	62.0	10.1	10.1	25.3	1.3	—	5.1	3.8
建部地区	51	68.6	31.4	64.7	11.8	5.9	25.5	—	—	3.9	3.9
中野地区	74	56.8	40.5	66.2	5.4	9.5	13.5	1.4	—	2.7	2.7
八日市地区	154	43.5	30.5	54.5	10.4	9.1	3.2	1.9	1.9	10.4	6.5
南部地区	74	47.3	37.8	64.9	5.4	5.4	14.9	2.7	1.4	5.4	2.7
永源寺地区	65	60.0	18.5	64.6	6.2	7.7	49.2	15.4	—	3.1	1.5
五個荘地区	141	57.4	25.5	66.0	5.0	5.7	24.8	7.1	1.4	5.0	1.4
愛東地区	59	59.3	13.6	55.9	6.8	6.8	52.5	18.6	3.4	1.7	5.1
湖東地区	104	50.0	19.2	58.7	2.9	3.8	46.2	10.6	—	5.8	2.9
能登川地区	325	61.8	25.8	70.8	10.2	6.8	18.2	2.8	1.2	4.6	1.5
蒲生地区	159	52.2	25.2	69.2	6.3	7.5	14.5	1.9	1.9	6.3	3.8

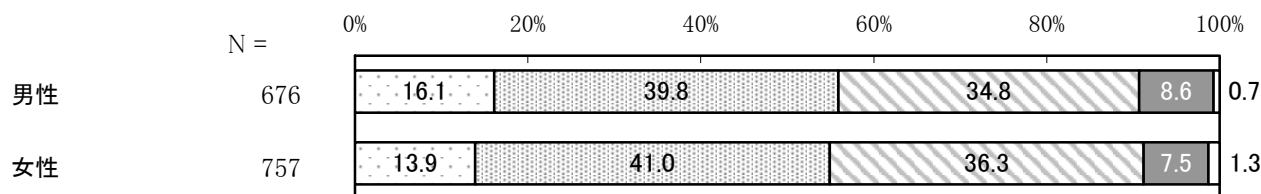
問 42 あなたは「東近江市議会だより」を読んでいますか。《○1つ》

「たまに読んでいる」の割合が40.6%と最も高く、次いで「読んでいない」の割合が35.2%、「毎号読んでいる」の割合が15.1%となっています。

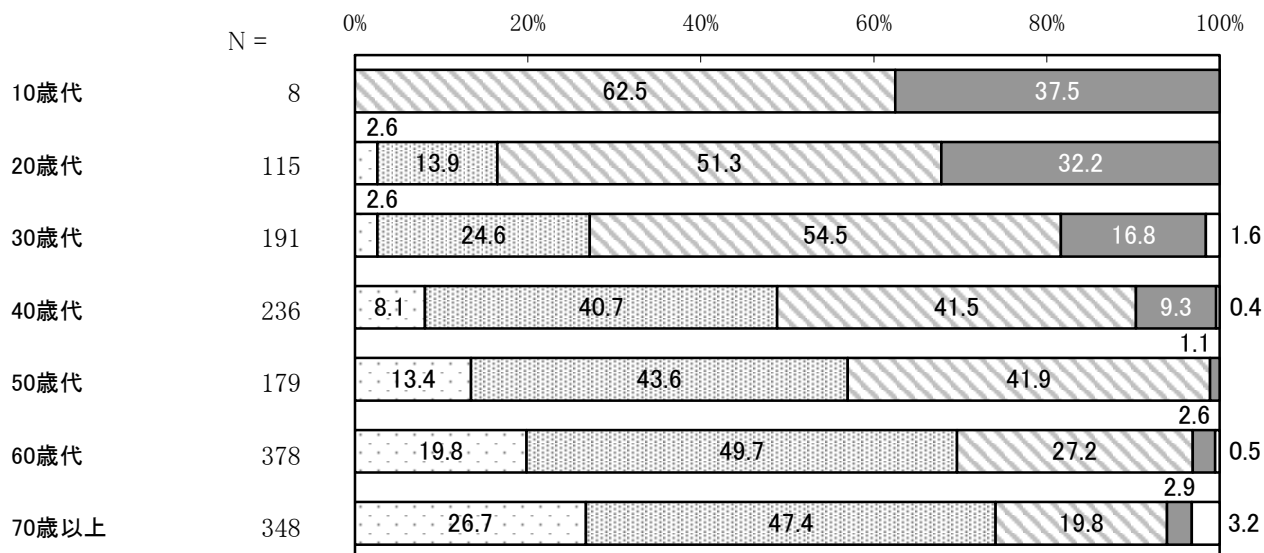


【性別】

性別で見ると、大きな差異はみられません。

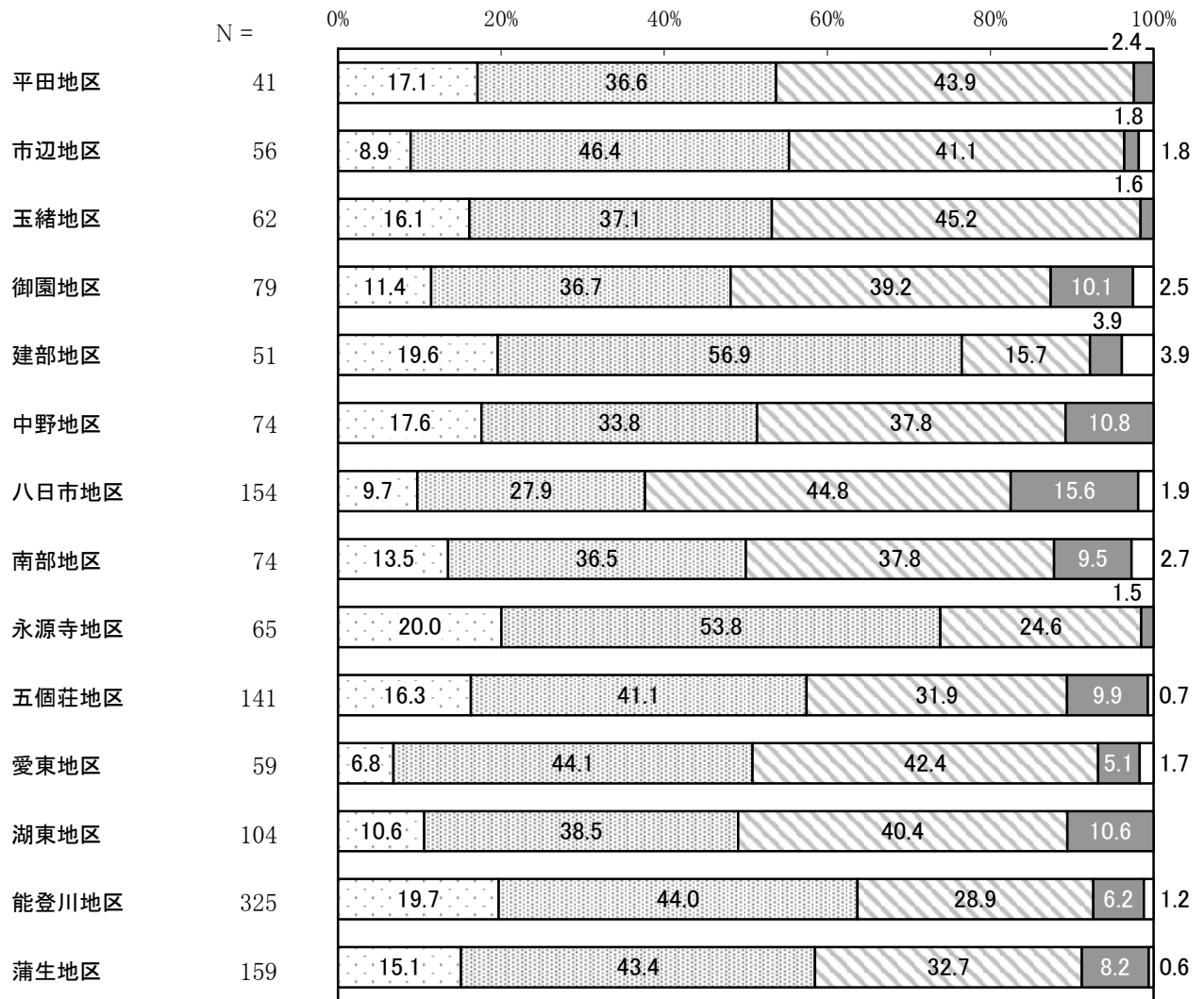


【年代別】



【居住地区別】

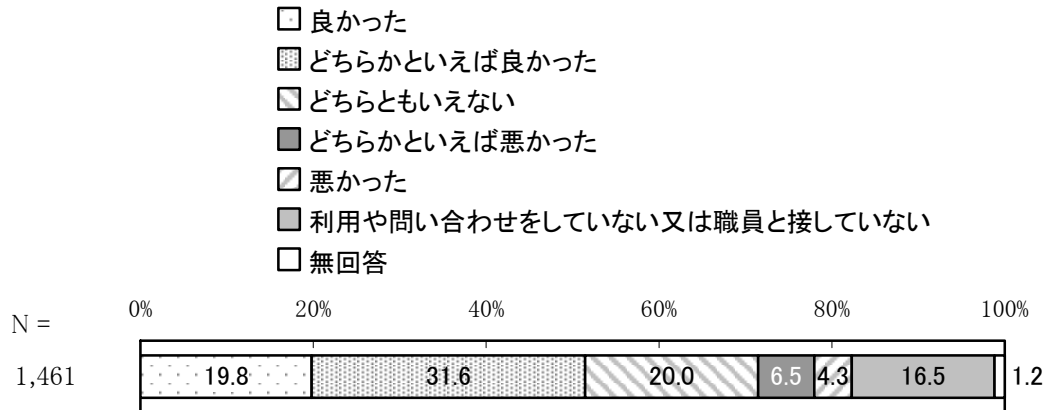
- 毎号読んでいる ▨ たまに読んでいる
- ▩ 読んでいない ■ 「東近江市議会だより」を知らない
- 無回答



(10) 市役所のサービスに関して

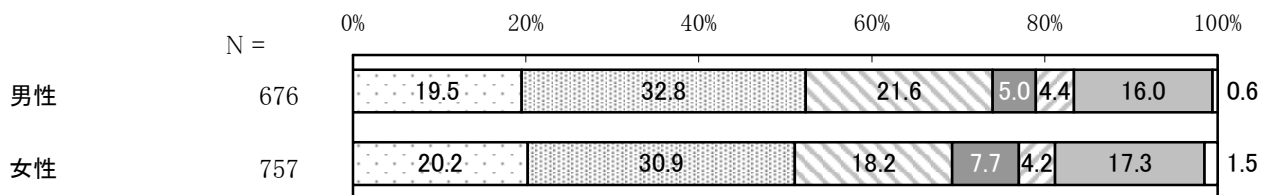
問 43 この1年間に、市役所（支所・出張所を含む）の窓口利用や電話でのお問い合わせ、又は市役所外で職員に接した際の市役所職員の対応の印象はいかがでしたか。《○1つ》

「良かった」と「どちらかといえば良かった」を合わせた割合が 51.4%、「どちらかといえ
ば悪かった」と「悪かった」を合わせた割合が 10.8%となっています。

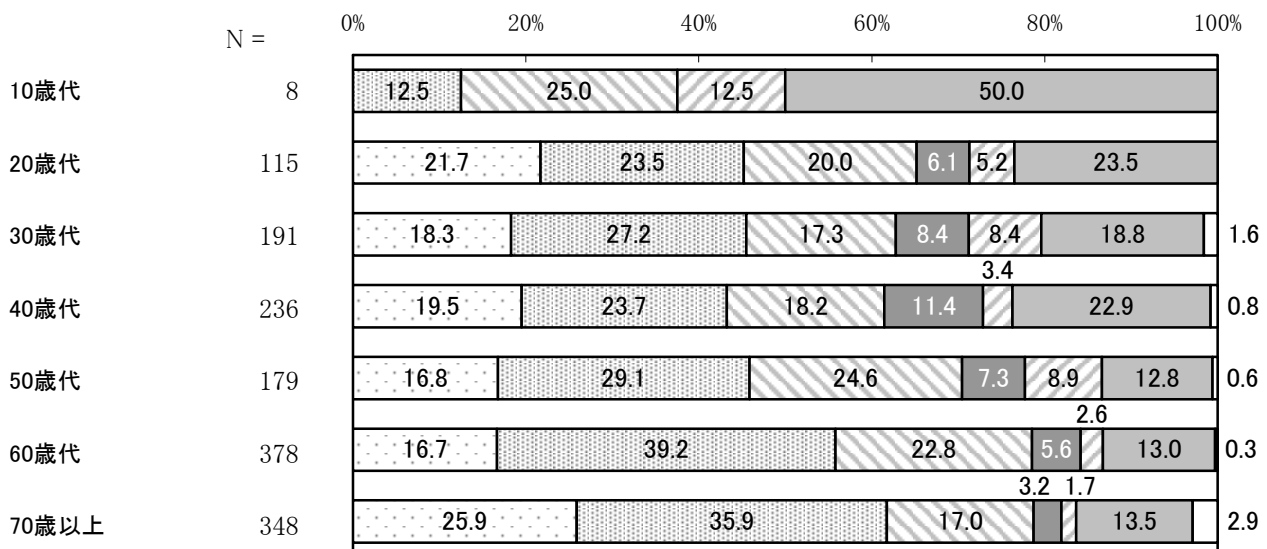


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

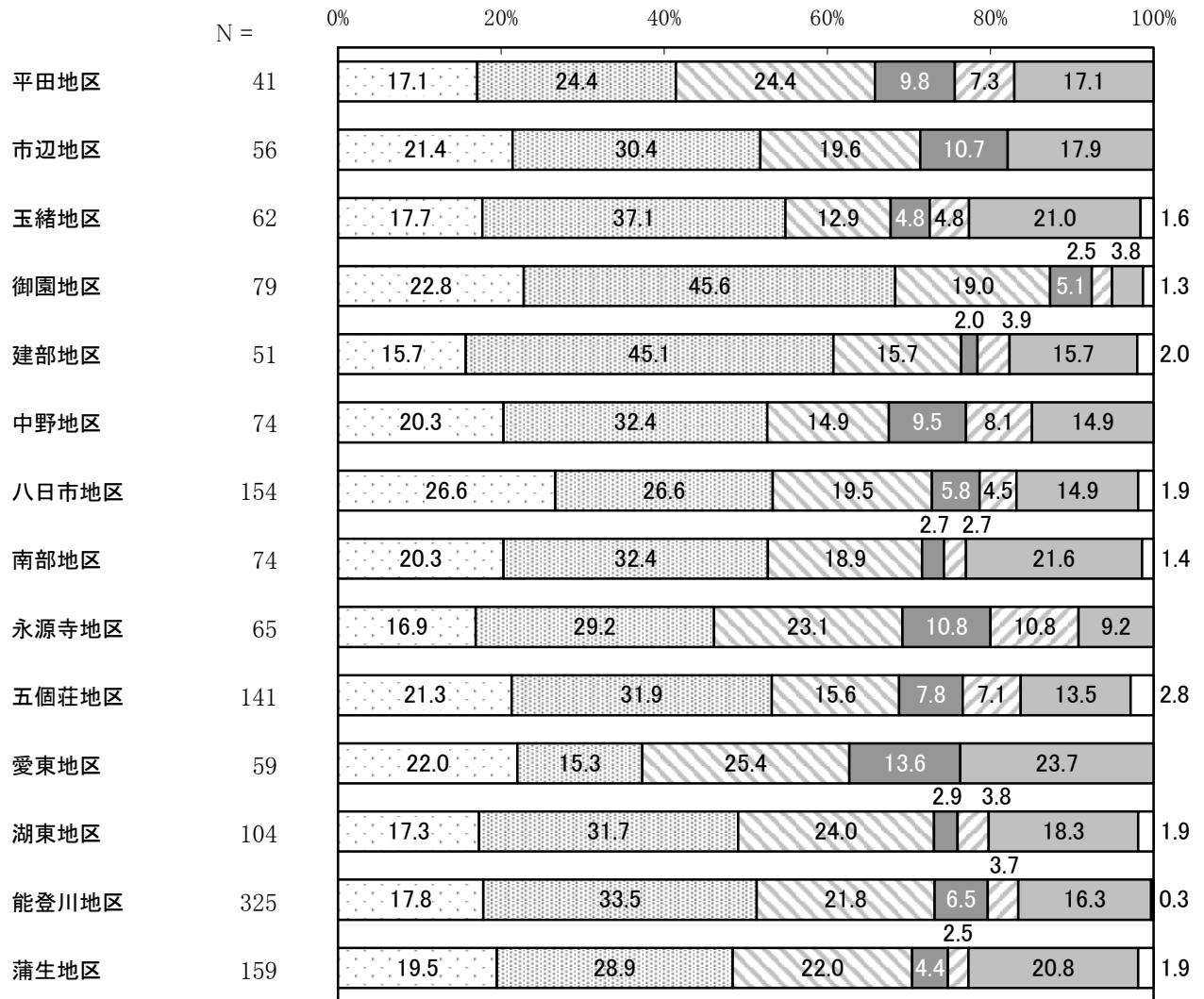


【年代別】



【居住地区別】

- 良かった
- どちらかといえば良かった
- どちらともいえない
- どちらかといえば悪かった
- 悪かった
- 利用や問い合わせをしていない又は職員と接していない
- 無回答



問 44 東近江市のまちづくりについて、御意見や御提案等がありましたらご記入ください。

有効回収調査票数 1,461 件中、自由記述への記入件数は 468 件 (32.0%) でした。これらの意見を概ね本意識調査の調査項目に分類した件数は次のとおりです。

内容	件数
住みごちや愛着等について	28 件
健康や福祉について	30 件
環境や暮らしについて	73 件
子育てや教育について	32 件
都市整備について	86 件
購買等商業やにぎわいの創出について	11 件
協働のまちづくりについて	38 件
広報等情報について	23 件
まちづくり全般について	45 件
市役所のサービスについて	77 件
アンケートについて	10 件
その他	15 件
計	468 件

3 調査票

平成28年度 東近江市 市民意識調査



◆アンケート調査へのご協力のお願い◆

皆さまには、日頃から東近江市政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、東近江市では「みんなでつくるまちづくりの森 うるおいとにぎわいのまち東近江市」を目指し、「東近江市総合計画」に基づき、まちづくりを進めてきました。

現在、その計画を見直し、今後のまちづくりの指針となる第2次東近江市総合計画の策定に取り組んでいます。

つきましては、本計画の策定や施策を検討するに当たり、皆さまの意識や生活スタイル等の幅広い項目について御意見をお聞かせいただきたく、市内にお住まいの18歳以上の市民の皆さまから無作為に約3,000名を抽出し、アンケート調査を実施することといたしました。

皆さまには何かとお忙しいこととは存じますが、本調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、今回お答えいただきました内容につきましては統計的に処理し、東近江市個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

平成28年8月
東近江市長 小椋正清

アンケートのご記入・返信について

- 調査の回答は、封筒あて名の御本人が記入下さい。なお、御本人による回答(記入)が難しい場合は、御家族の方が御本人の意思を反映して、御記入くださるようお願いいたします。
- お答えは、質問にしたがってあてはまる番号に○をつけてください。
- 選択肢の中で「その他」に回答された場合は、()内に具体的な内容を記入してください。
- 記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、平成28年9月5日(月)までに郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

アンケートに関する問い合わせ

東近江市役所 企画部 総合政策課

〒527-8527 東近江市八日市緑町10番5号

IP電話:050-5801-5690 電話:0748-24-5562

ファックス:0748-24-1457 Eメール:sousei@city.higashiomi.shiga.jp

1 あなた自身のことについてお答えください。

問1 性別《○1つ》	1. 男性	2. 女性		
問2 年齢《○1つ》	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	
問3 居住地区 《○1つ》	1. 平田地区	2. 市辺地区	3. 玉緒地区	
	4. 御園地区	5. 建部地区	6. 中野地区	
	7. 八日市地区	8. 南部地区	9. 永源寺地区	
	10. 五個荘地区	11. 愛東地区	12. 湖東地区	
	13. 能登川地区	14. 蒲生地区	15. わからない(町・丁目名)	

2 住みごちや愛着等についておたずねします。

問4 あなたは、東近江市の住みごちをどう思いますか。《○1つ》

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 良い | 2. どちらかといえば良い |
| 3. どちらかといえば悪い | 4. 悪い |
| 5. わからない | |

問5 あなたは、東近江市に対して愛着がありますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり愛着がない |
| 5. 愛着がない | |

問6 あなたは、東近江市を自慢できますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. とても自慢できる | 2. やや自慢できる |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり自慢できない |
| 5. 自慢できない | |

3 健康や福祉についておたずねします。

問7 あなたには、日常的な診療や健康の管理をしてくれるお医者さん(かかりつけ医)はいますか。《○1つ》

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 市内の病院にいる | 2. 市内の診療所(開業医)にいる |
| 3. 市外の病院にいる | 4. 市外の診療所(開業医)にいる |
| 5. いない | |

問8 あなたは、病院や救急時の医療体制に満足していますか。《○1つ》

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらかといえば満足していない | 4. 満足していない |
| 5. わからない | |

問9 あなたは、自分の健康づくりのために何か取り組んでいますか。《○1つ》

1. 取り組んでいる

2. 取り組みたいと思っている

→問9-1へ

3. 取り組むつもりはない →問9-2へ

問9-1 問9で「1. 取り組んでいる」「2. 取り組みたいと思っている」とお答えの方にお聞きします。

具体的にどのような取組をしていますか、又は取り組みたいと思っていますか。

《あてはまるものすべてに○》

1. 運動をする

2. 趣味(運動以外)の時間をつくる

3. 休養を十分にとる

4. 食事の量や質に注意する

5. 睡眠を十分にとる

6. 定期的に健康診査やがん検診を受ける

7. 規則正しい生活をする

8. たばこを控える、又はやめる

9. アルコールを控える、又はやめる

10. その他()

問9-2 問9で「3. 取り組むつもりはない」とお答えの方にお聞きします。

その理由はどのようなことですか。《あてはまるものすべてに○》

1. どのように取り組んだらよいのかわからない

2. 自分の健康づくりに興味、関心がない

3. 取り組んでも効果が期待できない

4. その他()

問10 あなたは、朝食を食べていますか。《○1つ》

1. ほとんど毎朝食べる

2. 週4～5日食べる

3. 週2～3日食べる

4. ほとんど食べない

問11 健康増進のため、運動をしたり、健康診断を受けたりすることでポイントを受け取り、ポイントを健康グッズや商品券等に交換する事業が全国で展開されています。

あなたは、どのような取組をポイント化する対象としたらよいと思いますか。《○3つまで》

1. 運動教室への参加

2. 健康診断の受診

3. がん検診の受診

4. 栄養(料理)教室への参加

5. サークル活動への参加

6. 血圧の日誌をつける

7. 歩数に応じて

8. 市内観光スポットへの立ち寄り

9. 博物館等での鑑賞

10. その他()

11. わからない

問12 あなたの身近な地域で住民同士の助け合いができていますか。《○1つ》

1. できている

2. どちらかといえばできている

3. どちらともいえない

4. どちらかといえばできていない

5. できていない

6. わからない

問13 あなたは、身近な地域で日ごろの心配ごとや悩みを話したり相談したりする人がいますか。《○1つ》

1. いる

2. いない

問 14 あなたは、東近江市民の障害者に対する理解は進んできたと思いますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. かなり進んできた | 2. ある程度進んできた |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり進んでいるとは思えない |
| 5. 進んでいない | 6. わからない |

4 環境や暮らしについておたずねします。

問 15 あなたは、東近江市の自然環境保全の取組について満足していますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば満足していない |
| 5. 満足していない | 6. わからない |

問 16 あなたは、暮らしや仕事等日々の営みの中で自然環境との関わりを感じていますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかといえば感じている |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば感じていない |
| 5. 感じていない | 6. わからない |

問 17 あなたは、次の低炭素・資源循環型の取組を行っていますか。

①二酸化炭素削減(省エネ機器やエネファーム※、電気自動車等の導入、自転車や公共交通機関の利用促進等)の取組《○1つ》

※エネファーム…家庭においてガス等を使って発電し発電時の排熱を給湯等に利用するシステム

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 既に取り組んで(導入して)いる | 2. 今後、取り組もう(導入しよう)と思っている |
| 3. 取り組みたい(導入したい)が予定はない | 4. 取り組もう(導入しよう)と思わない |
| 5. わからない | |

②再生可能エネルギー利用(太陽光発電や太陽熱温水器、薪ストーブ等)の取組《○1つ》

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 既に取り組んで(導入して)いる | 2. 今後、取り組もう(導入しよう)と思っている |
| 3. 取り組みたい(導入したい)が予定はない | 4. 取り組もう(導入しよう)と思わない |
| 5. わからない | |

問 18 あなたは、ごみと資源の分別をしていますか。《○1つ》

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. している | 2. どちらかといえばしている |
| 3. どちらかといえばしていない | 4. していない |
| 5. 分別方法がわからない | |

問 19 あなたは、「男は仕事、女は家事・育児」という考え方についてどう思いますか。《○1つ》

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 共感する | 2. どちらかといえば共感する |
| 3. どちらかといえば共感しない | 4. 共感しない |
| 5. わからない | |

問 20 あなたは、消費者トラブルに巻きこまれた時の相談窓口として、市役所内に消費生活センターがあることをご存知ですか。《○1つ》

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 21 あなたは、市役所内の市民生活相談室で、暮らしの困りごとに関して法律相談や登記相談等を受けられることをご存知ですか。《○1つ》

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 22 あなたは、市内の鉄道やバス等の公共交通に対して満足していますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば満足していない |
| 5. 満足していない | 6. わからない |

問 23 あなたの住んでいる地域は、災害に対して安全だと感じていますか。《○1つ》

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 安全 | 2. どちらかといえば安全 |
| 3. 安全とも危険ともいえない | 4. どちらかといえば危険 |
| 5. 危険 | 6. わからない |

問 24 あなたは、地震等の災害に備えてどのような準備をしていますか。《あてはまるものすべてに○》

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 水や食料等を3日分以上備蓄 | 2. 非常持ち出し袋の準備 |
| 3. 家具の転倒防止 | 4. 地域の防災訓練に参加 |
| 5. 一時集合場所や避難所を家族で確認 | 6. 安否連絡方法を家族で確認 |
| 7. その他() | 8. 特に何もしていない |

問 25 大規模な災害時には、住民同士の助け合いが必要と言われていますが、あなたなら何ができると思えますか。《あてはまるものすべてに○》

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 救助活動 | 2. 消火活動 |
| 3. 安否確認作業 | 4. 負傷者のケア |
| 5. 身体の不自由な方や高齢者のケア | 6. 食料や備蓄品の提供 |
| 7. 井戸水の提供 | 8. 自宅スペースの提供 |
| 9. その他() | 10. 何もできないと思う |

5 教育関連の取組についておたずねします。

問 26 あなたは、児童・生徒の通学路の安全は確保できていると思いますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. できている | 2. どちらかといえばできている |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえばできていない |
| 5. できていない | 6. わからない |

問 27 あなたは、この1年間に職場、市又は地区等が開催する人権に関する講座や講演、研修等に参加しましたか。《あてはまるものすべてに○》

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 職場の講演や研修に参加した | 2. 市の講座や講演に参加した |
| 3. 地区の講座や講演に参加した | 4. 自治会の町別懇談会に参加した |
| 5. 参加していない | 6. その他() |

問 28 あなたは、この1年間にコミュニティセンター等で趣味的なもの(音楽・美術等)や教養的なもの(文学・歴史等)の活動に参加しましたか。《○1つ》

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 週3回以上 | 2. 週1回～2回 |
| 3. 月1回～月2回程度 | 4. 年数回程度 |
| 5. 参加しなかった | |

問 29 あなたは、東近江市において青少年健全育成の取組がなされていると思いますか。《○1つ》

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない →問 29-1 へ |
| 5. わからない | |

問 29-1 問 29 で「3. どちらかといえばそう思わない」「4. そう思わない」とお答えの方にお聞きます。その理由はどういったことですか。《あてはまるものすべてに○》

- | |
|-------------------------------|
| 1. 子どもの非行防止についての啓発が不十分 |
| 2. 有害図書の排除等、青少年にふさわしい環境浄化が不十分 |
| 3. パトロール活動等の子ども安全対策が不十分 |
| 4. 社会経験や自然体験を学べる機会が少ない |
| 5. その他() |

問 30 あなたは、スポーツやレクリエーション等の運動をどの程度行っていますか。《○1つ》

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 週3回以上 | 2. 週1回～2回 |
| 3. 月1回～月2回程度 | 4. ほとんどしていない |

6 都市整備についておたずねします。

問 31 市内の都市基盤の整備に対する満足度をお答えください。《それぞれの項目に○1つ》

	満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	わからない
①主要幹線道路の整備(主に市外へ移動するための道路)	1	2	3	4	5	6
②地域の生活道路の整備(主に市内を移動するための道路)	1	2	3	4	5	6
③河川の整備(一級河川等)	1	2	3	4	5	6
④雨水排水の整備(身近な水路等)	1	2	3	4	5	6

7 購買状況等についておたずねします。

問 32 あなたは、日頃、食品や日用雑貨品、衣料品を主にどこで購入されますか。

《それぞれの項目に○1つ》

	市内	近江八幡市	彦根市	甲賀市	県内市町 その他	県外	カタログ通販	ネット ショッピング	その他
①食品	1	2	3	4	5	6	7	8	9
②日用雑貨品	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③衣料品	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問 33 あなたの家庭では、お米を主にどこから購入等していますか。《○1つ》

1. 街のお米屋さん	2. スーパーや量販店
3. インターネット	4. 知り合いなどから購入している
5. 親戚などから貰っている	6. 自分で作っている
7. わからない	8. その他()

問 34 あなたの家庭では、野菜等を購入する際には主に何を基準に選んでいますか。《○1つ》

1. 金額を基準に選んでいる	2. 鮮度にこだわって選んでいる
3. 安全と安心にこだわっている	4. 調理の利便性(カット済み、洗浄済み等)で選んでいる
5. できるだけ自作し足りないものを購入している	6. 決まった店で購入するようにしている
7. わからない	8. その他()

問 35 あなたの家庭では、市内の農産物直売所(青空市、無人販売所含む)を利用しますか。《○1つ》

1. よく利用する(週に1回以上)	2. 利用する(月に1~3回程度)
3. たまに利用する(年間数回程度)	4. 利用しない
5. 市内の直売所は利用しないが市外の直売所を利用している	6. わからない

8 協働のまちづくりについておたずねします。

問 36 あなたは、東近江市では市民、企業、行政等が共に考え、力を合わせた協働のまちづくりができていると思いますか。《○1つ》

1. できている	2. ある程度できている
3. どちらともいえない	4. あまりできていない
5. できていない	6. わからない

問 37 あなたは、自治会やまちづくり協議会等の地域活動又は NPO やボランティア等の活動にどの程度参加していますか。《○1つ》

1. 積極的に参加している	2. できる限り参加している	→問 37-1 へ
3. ときどき参加している	4. 参加していない	

問 37-1 問 37 で「1. 積極的に参加している」「2. できる限り参加している」とお答えした方にお聞きします。この 1 年間にどんな活動に参加しましたか。《あてはまるものすべてに○》

1. 自治会活動	2. まちづくり協議会の活動
3. NPOの活動	4. ボランティア団体の活動
5. その他()	

問 38 あなたは、協働のまちづくりを進めるためにはどんなことが必要だと思いますか。《○1つ》

1. 市民一人ひとりのまちづくりへの関心を高める	2. まちづくりのリーダー養成や組織づくりの支援
3. 地域の課題を話し合える場づくり	4. まちづくり活動をしている人のネットワークづくり
5. その他()	

9 広報等情報についておたずねします。

問 39 あなたは、市の広報紙「広報ひがしおうみ」を読んでいますか。《○1つ》

1. 毎月読んでいる	2. たまに読んでいる	→問 39-1 へ
3. 読んでいない	4. 「広報ひがしおうみ」を知らない	

問 39-1 問 39 で「1. 毎月読んでいる」「2. たまに読んでいる」とお答えの方にお聞きします。あなたは、「広報ひがしおうみ」の内容について満足していますか。《○1つ》

1. 満足している	2. どちらかといえば満足している
3. どちらともいえない	4. どちらかといえば満足していない
5. 満足していない	

問 40 「広報ひがしおうみ」は毎月新聞折込みによる配布の他に、次の方法で配信等を行っています。あなたは、次の配信等の方法を知っていますか。《それぞれの項目に○1つ》

	ある 見た ことが	は ない が 見た こと 知 つ て い る	知 ら な い
①市ホームページで閲覧	1	2	3
②東近江スマイルネットのデータ放送で視聴	1	2	3
③スマートフォンのアプリ「広報紙」で閲覧	1	2	3
④公共施設等に設置	1	2	3

問 41 あなたは、市の情報(お知らせ)は主にどのような方法で取得していますか。《○3つまで》

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 広報ひがしおうみ | 2. 新聞 |
| 3. 自治会回覧 | 4. 公共施設に設置してあるチラシ |
| 5. 市ホームページ | 6. ケーブルテレビ(東近江スマイルネット) |
| 7. 音声告知端末 | 8. ラジオ(FMひがしおうみ) |
| 9. その他() | |

問 42 あなたは「東近江市議会だより」を読んでいますか。《○1つ》

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 毎号読んでいる | 2. たまに読んでいる |
| 3. 読んでいない | 4. 「東近江市議会だより」を知らない |

10 市役所のサービスに関しておたずねします。

問 43 この1年間に、市役所(支所・出張所を含む)の窓口利用や電話でのお問い合わせ、又は市役所外で職員に接した際の市役所職員の対応の印象はいかがでしたか。《○1つ》

- | | |
|--------------|------------------------------|
| 1. 良かった | 2. どちらかといえば良かった |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば悪かった |
| 5. 悪かった | 6. 利用や問い合わせをしていない又は職員と接していない |

11 まちづくりに対する御意見等についておたずねします。

問 44 東近江市のまちづくりについて、御意見や御提案等がありましたらご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

調査に御協力いただき、ありがとうございました。
調査票を返信用封筒に入れ、9月5日(月)までにポストにご投函ください。

平成 28 年度 東近江市市民意識調査 調査結果報告書

発行年月 平成 28 年 12 月

発行 東近江市 企画部 総合政策課

〒527-8527 東近江市八日市緑町 10 番 5 号

IP 電話 : 050-5801-5690 電話 : 0748-24-5562